

原化粧料 十千ラプ

東京 橋本町 天野源七

英 國 一 弟 兄 商 會 製 造 家 庭 用 純 白 浮 石

スワロース 石鹼

定價 一個 銀 金 三十二 錢
日本 特約 店 東京 神田 柳原 川岸 小林 富次郎

品質の純良と價格の低廉と
は本品御使用の上其名譽を
現貨に貯せられんことを

泡立ち善く願る經濟的にして最良なる家庭用石鹼なり

高貴御料品 大い學白粉

大學白粉 定價 煉製大瓶 三十五錢 小瓶 廿五錢

發賣元 矢野芳香園

專門大家が最新の學理
を應用し發明せる模範
的無鉛白粉にして毫も
鉛毒の恐れなく美容と
衛生とを完備せる新化
粧料にして益し我化粧
品界の白眉也

BELIKAN
SOAP
Seawater Soap

東京市本所區綠町四丁目
製造本舖 芳誠舎

星美人香水
純良純白に精製したる
ヘリカン
浮石鹼

ウズラ

關東聯合發賣元

東京市本所區
神田區
墨田區
江戶區
町田區
日野區
立川區
八王子區
町田區
日野區
立川區
八王子區

ライオン歯磨石

朝の寢覺の心地悪しきも一度ライオン煉磨粉を
用ひば身心爽快なること恰も大草の指に
油然の雨を得たるが如し尙且つ齒牙をして健全
雪白ならしむ特効に至りては既に愛用諸君の實
驗に徴して明なり

試用現本 御入用の方は郵券十 (金十二錢)
二錢御送付あれ一個郵送す

發賣元 東京市本所區柳原川岸 小林富次郎

女子天學粉

關東聯合發賣元

東京市本所區
神田區
墨田區
江戶區
町田區
日野區
立川區
八王子區
町田區
日野區
立川區
八王子區

五百號來

本商報發行以來、五百號の號を重ぬるに至れり、五百の號之を一年を奉となし、一千を奉となす大椿より觀ば、或は是れ一抹の過眼、一轉の瞬間に過ぎざるべし、而も春秋を知らざるの蟄封、露の干ば間の花より觀ば、玉璫珍麗の感なくばあらざるべし、而して其間の業界は、著海變じて桑田となるの觀あるにあらざるも、日新の社會、風俗の推移は、之を促がして進歩發達、舊觀面目を一新し、また前年幼穉の乳具を存せざらしめ、業界の機關たる本商報も亦之に伴ひて、面目更新の域に達したるは、固より時世の推移に促がされた結果に因るべしと雖も、抑亦之れが督勵の任に當れる發行委員の指揮その宜しきに適ひ、後援者たる同業者諸君が、能く社會の狀態と商機の活潑に敏じて、利用し地長して已まざるの賜たらざるはあらず、大凡そ商機は之を利用する者の如何によつて盛衰隆替を來す、利用者と商機とは譬へば物と鏡との如し、映すと照らさるべきは、美醜を分たす必ず之を照らす機關は盛衰隆替を亦之に映して、進歩退歩す、是を以て之を觀れば、本商報が五百の號を重ぬる、漸進の歩を止めざるも、亦一に業界の進歩發達が、漸進して一刻の停止もなき反映の外ならざるなり、宜なるかな、本紙發行當時の業界と五百號を迎へたる今日の業界と、發行當時の本紙と五百號發行今日の本紙とが、其外觀に於て、内容に於て、また舊時を觀て一新したるや、吾人は常に謂へ、本紙は東京小間物化粧品卸商同業組合の機關にして、而して業界の機關たり、組合の消長と業界の盛衰とは、直接間接に本紙に影響するは論なし、盛と衰とをして、永久に業界に光輝を放たしむべく活動するは機關たる本紙の天職なり、此の念をこれ念として怠らず、以て今日に及ぶたる本紙は、能く業界と進歩を共にし、業界の活潑と鏡として珍重せられ、日に發行の部數を加へ、一面之れが利用者たる組合員並に同業者の利便に供するともに、一面機關たる天職をいよく發揮して居ることなし、今日五百號を迎へて、往事を追憶するに

きは、轉た心裡に徘徊するものなきにあらざり、而も其當時に在りては、依然五百號の今日に於けると同じき勢力と地位とを占めたるも、一に業界の狀態と、社會の趨勢とが、之をこゝに許したるにすらずんばあらざるなり、故に向後幾年かを過ぎたる日に於て、五百號の今日を觀れば、五百號の今日に於て、往年の本紙を觀ると異ならざるの日子を保持し難し、是れ社會の推移と、業界の進歩を映し、發達を照して進歩なきに由るものにして、業界の活動、本紙の雄飛を證して餘りあるべきものなり、然れども、吾人をして今日を迎ふるを得しめたるもの、蓋し時世を觀るの明に長じて、能く推移進歩に怠りなき業者の督勵によること論なげん、而して勇將の下に翊卒なき古語をして、その眞なる明かならしむるの一事例たるべきを疑はざるなり、然らば則ち五百號を迎ふる本紙は、やがて業界の開化文明を示すの標的たるものなるべし、紛々たる蠅蚋的、植花的印刷物の續出する間に立ちて、常に異彩を放ちて卓出する所以のもの、その源を推し究むれば、業界の然らしむることを知るに、容易の事に屬せり、吾人は獨り本紙が五百號を重ぬるを祝するのみに止まらず、兼て業界を祝する所のもの、亦一に本紙と業界とが、その進退を共にすることを思へばなり、機關たる本紙の天職より論じて、その然る所以を知ればなり、吾人並に自畫自讃を好むものならんや、勢ひまた巴ひべからざるものあればなり、請ふ滿天下の同業者諸君、吾人の微衷を諒して、五百號を祝するの徒爾たることを知り給へかし、

五百號祝賀運動會

組合舉行の運動會は、榮目を擧げて注視を惹く所にして、組合店員たるもの亦之を無上の榮光となし、他店員は組合店員とならざるを歎する可憐の狀態なり、故に組合に運動會なきは、花に香のなきが如く、玉の杯に底なきが如く、店員を愛撫する所の途にあらざるが如き觀あり、今春運動會舉行の議の百變千化したる

- 第一回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉
第二回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉
第三回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉
第四回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉
第五回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉

- 第六回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉
第七回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉
第八回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉
第九回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉
第十回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉

- 第十一回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉
第十二回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉
第十三回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉
第十四回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉
第十五回 旗取競走
第一着 近藤 布助 助一
第二着 高平 尾尾 哲吉
第三着 高平 尾尾 哲吉
第四着 高平 尾尾 哲吉
第五着 高平 尾尾 哲吉

表發號番籤當 號る券酬獎品粧化園御料御

裏に改定の獎券券品分呈方法により本第一頁の字數六百八十八字を起點として規定の推算を施した結果下記番號を當籤とし景品(郵便葉書貳拾枚)を呈し自餘の番號は御園文庫(定價十餘一冊宛漏れなく呈するものとす但し御園文庫は既に一函毎に挿入し置きたれば引換御請求に及ばざるべし

御園化粧品獎勵券

●目下發展紀念の特別景品付發賣中なり
●御仕入に有利なる時機は今を逸すべからず

7.813	7.513	6.913	6.613	6.313	6.013	5.713	5.413	5.113	4.813	4.513	4.213	3.913
7.823	7.523	6.923	6.623	6.323	6.023	5.723	5.423	5.123	4.823	4.523	4.223	3.923
7.833	7.533	6.933	6.633	6.333	6.033	5.733	5.433	5.133	4.833	4.533	4.233	3.933
7.843	7.543	6.943	6.643	6.343	6.043	5.743	5.443	5.143	4.843	4.543	4.243	3.943
7.853	7.553	6.953	6.653	6.353	6.053	5.753	5.453	5.153	4.853	4.553	4.253	3.953
7.863	7.563	6.963	6.663	6.363	6.063	5.763	5.463	5.163	4.863	4.563	4.263	3.963
7.873	7.573	6.973	6.673	6.373	6.073	5.773	5.473	5.173	4.873	4.573	4.273	3.973
7.883	7.583	6.983	6.683	6.383	6.083	5.783	5.483	5.183	4.883	4.583	4.283	3.983
7.893	7.593	6.993	6.693	6.393	6.093	5.793	5.493	5.193	4.893	4.593	4.293	3.993
7.903	7.603	7.003	6.703	6.403	6.103	5.803	5.503	5.203	4.903	4.603	4.303	4.003
7.913	7.613	7.013	6.713	6.413	6.113	5.813	5.513	5.213	4.913	4.613	4.313	4.013
7.923	7.623	7.023	6.723	6.423	6.123	5.823	5.523	5.223	4.923	4.623	4.323	4.023
7.933	7.633	7.033	6.733	6.433	6.133	5.833	5.533	5.233	4.933	4.633	4.333	4.033
7.943	7.643	7.043	6.743	6.443	6.143	5.843	5.543	5.243	4.943	4.643	4.343	4.043
7.953	7.653	7.053	6.753	6.453	6.153	5.853	5.553	5.253	4.953	4.653	4.353	4.053
7.963	7.663	7.063	6.763	6.463	6.163	5.863	5.563	5.263	4.963	4.663	4.363	4.063
7.973	7.673	7.073	6.773	6.473	6.173	5.873	5.573	5.273	4.973	4.673	4.373	4.073
7.983	7.683	7.083	6.783	6.483	6.183	5.883	5.583	5.283	4.983	4.683	4.383	4.083
7.993	7.693	7.093	6.793	6.493	6.193	5.893	5.593	5.293	4.993	4.693	4.393	4.093
8.003	7.703	7.103	6.803	6.503	6.203	5.903	5.603	5.303	5.003	4.703	4.403	4.103
8.013	7.713	7.113	6.813	6.513	6.213	5.913	5.613	5.313	5.013	4.713	4.413	4.113
8.023	7.723	7.123	6.823	6.523	6.223	5.923	5.623	5.323	5.023	4.723	4.423	4.123
8.033	7.733	7.133	6.833	6.533	6.233	5.933	5.633	5.333	5.033	4.733	4.433	4.133
8.043	7.743	7.143	6.843	6.543	6.243	5.943	5.643	5.343	5.043	4.743	4.443	4.143
8.053	7.753	7.153	6.853	6.553	6.253	5.953	5.653	5.353	5.053	4.753	4.453	4.153
8.063	7.763	7.163	6.863	6.563	6.263	5.963	5.663	5.363	5.063	4.763	4.463	4.163
8.073	7.773	7.173	6.873	6.573	6.273	5.973	5.673	5.373	5.073	4.773	4.473	4.173
8.083	7.783	7.183	6.883	6.583	6.283	5.983	5.683	5.383	5.083	4.783	4.483	4.183
8.093	7.793	7.193	6.893	6.593	6.293	5.993	5.693	5.393	5.093	4.793	4.493	4.193

15.913	15.613	15.313	15.013	14.713	14.413	14.113	13.813	13.513	13.213	12.913	12.613	12.313	12.013
15.923	15.623	15.323	15.023	14.723	14.423	14.123	13.823	13.523	13.223	12.923	12.623	12.323	12.023
15.933	15.633	15.333	15.033	14.733	14.433	14.133	13.833	13.533	13.233	12.933	12.633	12.333	12.033
15.943	15.643	15.343	15.043	14.743	14.443	14.143	13.843	13.543	13.243	12.943	12.643	12.343	12.043
15.953	15.653	15.353	15.053	14.753	14.453	14.153	13.853	13.553	13.253	12.953	12.653	12.353	12.053
15.963	15.663	15.363	15.063	14.763	14.463	14.163	13.863	13.563	13.263	12.963	12.663	12.363	12.063
15.973	15.673	15.373	15.073	14.773	14.473	14.173	13.873	13.573	13.273	12.973	12.673	12.373	12.073
15.983	15.683	15.383	15.083	14.783	14.483	14.183	13.883	13.583	13.283	12.983	12.683	12.383	12.083
15.993	15.693	15.393	15.093	14.793	14.493	14.193	13.893	13.593	13.293	12.993	12.693	12.393	12.093
16.003	15.703	15.403	15.103	14.803	14.503	14.203	13.903	13.603	13.303	13.003	12.703	12.403	12.103
16.013	15.713	15.413	15.113	14.813	14.513	14.213	13.913	13.613	13.313	13.013	12.713	12.413	12.113
16.023	15.723	15.423	15.123	14.823	14.523	14.223	13.923	13.623	13.323	13.023	12.723	12.423	12.123
16.033	15.733	15.433	15.133	14.833	14.533	14.233	13.933	13.633	13.333	13.033	12.733	12.433	12.133
16.043	15.743	15.443	15.143	14.843	14.543	14.243	13.943	13.643	13.343	13.043	12.743	12.443	12.143
16.053	15.753	15.453	15.153	14.853	14.553	14.253	13.953	13.653	13.353	13.053	12.753	12.453	12.153
16.063	15.763	15.463	15.163	14.863	14.563	14.263	13.963	13.663	13.363	13.063	12.763	12.463	12.163
16.073	15.773	15.473	15.173	14.873	14.573	14.273	13.973	13.673	13.373	13.073	12.773	12.473	12.173
16.083	15.783	15.483	15.183	14.883	14.583	14.283	13.983	13.683	13.383	13.083	12.783	12.483	12.183
16.093	15.793	15.493	15.193	14.893	14.593	14.293	13.993	13.693	13.393	13.093	12.793	12.493	12.193
16.103	15.803	15.503	15.203	14.903	14.603	14.303	14.003	13.703	13.403	13.103	12.803	12.503	12.203
16.113	15.813	15.513	15.213	14.913	14.613	14.313	14.013	13.713	13.413	13.113	12.813	12.513	12.213
16.123	15.823	15.523	15.223	14.923	14.623	14.323	14.023	13.723	13.423	13.123	12.823	12.523	12.223
16.133	15.833	15.533	15.233	14.933	14.633	14.333	14.033	13.733	13.433	13.133	12.833	12.533	12.233
16.143	15.843	15.543	15.243	14.943	14.643	14.343	14.043	13.743	13.443	13.143	12.843	12.543	12.243
16.153	15.853	15.553	15.253	14.953	14.653	14.353	14.053	13.753	13.453	13.153	12.853	12.553	12.253
16.163	15.863	15.563	15.263	14.963	14.663	14.363	14.063	13.763	13.463	13.163	12.863	12.563	12.263
16.173	15.873	15.573	15.273	14.973	14.673	14.373	14.073	13.773	13.473	13.173	12.873	12.573	12.273
16.183	15.883	15.583	15.283	14.983	14.683	14.383	14.083	13.783	13.483	13.183	12.883	12.583	12.283
16.193	15.893	15.593	15.293	14.993	14.693	14.393	14.093	13.793	13.493	13.193	12.893	12.593	12.293

一、御園化粧品各種左記一箱毎に景品券(郵便葉書貳拾枚)を添付して發行し翌月一日(休日なれば二日)の官報第一頁の字數(換算發行日、欄外の文字を除く)を起點として之に十五の數を増減したる番號を當籤とし

二、御園化粧品各種左記一箱毎に景品券(郵便葉書貳拾枚)を添付して發行し翌月一日(休日なれば二日)の官報第一頁の字數(換算發行日、欄外の文字を除く)を起點として之に十五の數を増減したる番號を當籤とし

三、御園化粧品各種左記一箱毎に景品券(郵便葉書貳拾枚)を添付して發行し翌月一日(休日なれば二日)の官報第一頁の字數(換算發行日、欄外の文字を除く)を起點として之に十五の數を増減したる番號を當籤とし

四、景品の引換は發表の日より開始すべきを以て引換方連に發表元を請求せられたり

御園化粧品各種左記一箱毎に景品券(郵便葉書貳拾枚)を添付して發行し翌月一日(休日なれば二日)の官報第一頁の字數(換算發行日、欄外の文字を除く)を起點として之に十五の數を増減したる番號を當籤とし

御園化粧品各種左記一箱毎に景品券(郵便葉書貳拾枚)を添付して發行し翌月一日(休日なれば二日)の官報第一頁の字數(換算發行日、欄外の文字を除く)を起點として之に十五の數を増減したる番號を當籤とし

御園化粧品各種左記一箱毎に景品券(郵便葉書貳拾枚)を添付して發行し翌月一日(休日なれば二日)の官報第一頁の字數(換算發行日、欄外の文字を除く)を起點として之に十五の數を増減したる番號を當籤とし

御園化粧品各種左記一箱毎に景品券(郵便葉書貳拾枚)を添付して發行し翌月一日(休日なれば二日)の官報第一頁の字數(換算發行日、欄外の文字を除く)を起點として之に十五の數を増減したる番號を當籤とし

御園化粧品各種左記一箱毎に景品券(郵便葉書貳拾枚)を添付して發行し翌月一日(休日なれば二日)の官報第一頁の字數(換算發行日、欄外の文字を除く)を起點として之に十五の數を増減したる番號を當籤とし

御園化粧品各種左記一箱毎に景品券(郵便葉書貳拾枚)を添付して發行し翌月一日(休日なれば二日)の官報第一頁の字數(換算發行日、欄外の文字を除く)を起點として之に十五の數を増減したる番號を當籤とし

御園化粧品各種左記一箱毎に景品券(郵便葉書貳拾枚)を添付して發行し翌月一日(休日なれば二日)の官報第一頁の字數(換算發行日、欄外の文字を除く)を起點として之に十五の數を増減したる番號を當籤とし

御園化粧品各種左記一箱毎に景品券(郵便葉書貳拾枚)を添付して發行し翌月一日(休日なれば二日)の官報第一頁の字數(換算發行日、欄外の文字を除く)を起點として之に十五の數を増減したる番號を當籤とし

青年の用意如何

法學博士 平田東助氏述

何故に家業を嫌ふ歟
平田君 近年祖傳の家業を嫌ふの風が
ますます青年子弟の間に蔓延つて來、其の



走競し轉依面假技競會動運

胸中一農家は土百姓であるから賤しい、商人
業は素町人であるから賤しい、工業は職人
であるから賤しいと云ふ如き誤解の念が

世列國の祝祭日
國祭日として祝はるゝ主なる世界列國帝王
の御誕生日を擧げて見ると左の通りである

Table with 2 columns: Date (年月日) and Name (姓名). Lists names of individuals and their birth dates.

明治暗殺年表

Table with 2 columns: Date (年月日) and Name (姓名). Lists names of individuals and their death dates.

御料園化粧品發展祝賀紀念品發賣

御料園化粧品の儀は、大方各位の御引立に因り、上は 高貴の 御料として無上の光
榮を荷ひ、下は一般社會の好評を博し、發賣以來僅かに五閱年の短日月に過ぎざるに、

御料園化粧品發展祝賀
特別紀念品發賣規定
御料園化粧品左記各種一箱毎に紀念景
品として郵便葉書壹百枚を添付するもの

Table listing various cosmetic products (e.g., 御園ねり白粉, 御園水白粉) and their prices.

Advertisement for '丸見屋商店' (Marumiya Shoten) located at 芝伊東胡蝶園. Includes address and contact information.

賣販徒製類笄櫛山ゴ 屋間物間小甲鼈 種各品行流新斬 目丁貳町食馬尾橋本市京東 郎次源藤後

尚ほ今般電話新設仕候御用の節は左記の
番號御呼び出し願上候
浪花四六九一番



本居天竺
山田信三
東京市日本橋區橋町甲三
各社各商

實業家と漢學(下)

文藝博士 服部宇之吉氏談

●次に漢文を讀むことの必要な理由を實地に就いてお話し見ませう。
●實業方面に限らず一番大切なものは人格の修養です。成功不成功の結局は、此根本にあるのです。ですから近來の實業家自身も大に此人格修養を明道するやうに成つたやうです。近代の教育、殊に此實業方面の教育は、知識を先にして、修養を後にする傾向があるやうです。器を作る事に多く力を注いで、人格を作る事に餘り力を注がないやうです。其の結果は無論内地商品にもあるが外國へ對しては一層烈しいやうです。それは今更明かまでもなく、茶や絹などの實例が随分澤山あります。私が支那に居りました時の経験によりまして、支那の商人は物を賣つても受取は取りません取らなくては決して間違ひは無いのです。處が支那に居る日本商人は、受取を取つて置かないと、何日も間違つて二度取りなぬかに違つて來ます。
●此最大原因は人格修養の缺點から起因するのだらうと思ひます。然らば此缺點は何の力で矯正するが善いか、第一に種々の本を讀むのです。ザイブルも佳いでせう。日本の古書も佳いでせう。此本で無くてはならぬと限つた事はありません。けれど漢文は其内の一つとして勤めることが出來ます。

●殊に漢文は實業道徳の方に材料が澤山あります。又私達の父や祖父も皆此漢文で修養して來たのですから、他の本と異つて非常に親みの深い關係があるのです。さて此漢文で實業道徳の道徳を修めるには、經書の中で讀みますと、四書などは最も適當したものでせう。又平常物質的方面に心をを用ゐる人々は精神的の高位處に思想を遊ばせる事が必要ですから諸子等のうちにも隨分適當したものがあつます。人格修養の上からは、美的趣味を養ふ事が大事ですからこれには歐に支那の詩文をも讀味する事が必要です。

●從つて經書、諸子、歴史、文學などは皆から尊重され、愛讀されて今日に傳つたのです。斯く歴史なる書本を讀んで人格を修養し、心を高遠なる精神界に遊ばしめるには最も適當な事です。
●漢文は六ヶ敷いと謂つても、註の無いものを讀むのは、成程六ヶ敷いか知れませんが、註のあるもので之を讀むには少しも六ヶ敷い事はありません。又修養の點から謂ひますと、一度讀んで解つて、もう二度見ると、一度讀んで解つて、もう二度見ると、二度も三度も見度くなるやうな本でなければなりません。漢文の如きは一度讀めば一通り解りませう。けれど更に二度以上讀めば以前と異つた味を覺えて、経験の少い時讀んで感じた感興とは、全く別な可らざる差異があります。
●私は以上の理由に依つて、將來實業を以て立とうとする人、其他一般に人格の修養

走競算珠技競會動運



●其處で私は自分の確信から將來の實業家は是非とも漢文修養の必要があるといふ事を勧め、其修養方法として茲に富山房出版の「漢文大系」を推薦したいと思ひます。此出版は私も關係して出來たもの努力をして居ります。從つて我田に水を引くやうで甚だ恐縮ですが、以上の御話しは全く私の確信ですから此確信に基き此本を推薦するのは、即ち本其物の利益から考へては無く、實業家其人の利益から考へての事です。實に漢學を興隆するといふ事は今日の實業界に一新生面を開く根本と信じます。

評判記

御園化粧品に就て

御園化粧品が發展特別紀念品付を發賣したること前號所報の如くなるが右規定を誤解するものあるやなれども同景品付は二千個を限度とし十一月一日より十五日迄の間於ける注文申込を集め二千個以内なれば可なるも二千個を超過すれば案分して分配し同廿日よりそれ／＼發送するものなれば注文同時に景品付荷物は發送するものにあらずといふ因に景品中にボースレイナムル下襪等一枚づつを加へたるが右は歐米流行の實用經濟的廣告板にして無比の良品なりといへば錦上に花を添へたるの觀ありといふべし。

御園文庫に就て

御園化粧品獎勵券品として一函毎に挿入する御園文庫は趣味と實益とを主とし通俗にして有益なる事項を掲載し毎月逐次發行する小冊子にして定價は一冊十錢なれば御園化粧品販賣店が需要者の求めに遇ひたる時は適當の割引を爲して文庫を單獨に販賣せらるゝも差支なきもの、由にて發賣元にて單獨に購入の需めに應ずべく内容と體裁とに注意して編輯に従事しつゝありとす。

ビユーテイの紀念特約

山崎帝國堂發賣のビユーテイは更に化粧用品を發賣する紀念として十二月三日まで一冊以上の注文者を紀念特約として相當期間の優待法を行ひ利益を提供するものとなしたること本紙九頁廣告の如くなれば就て見らるべし。

ナンヨナル石鹼

清水園花堂發賣のナンヨナル石鹼は品質の良好と香氣の高雅を以て、江湖の好評を博し能く時世の嗜好に適合するものとして迎へらるべきを期するより別項廣告の如く其發賣披露として景品付發賣をなすこととなりたりとす。

英國人の從兄妹の結婚

英國從兄妹同士で結婚するもの一千人中二十一人で有るが之は平民仲間のことであるに成ると段々其割合が高まつて二千人中四十五人有るとのこと

芳香馥郁 爽鈴毒 半多おと

本舖東京 淺草橋本

油煉 千歳香

千歳香は原料純良なるが故に寒暑に依りて質を變せず御髪を粘らしめす柔かならしめ黒からしめ艶を出し結べる髪は一掃ぬれず撥然として其形を保つは勿論花精と雲南麝香の外に舶來香料中の精を攪み煉製しあれば言ふにいはれぬ優美の香あり其香の保ちも亦永きを以てあらゆる煉油中の比較少き優等品なれば幾久敷千歳香の御愛用を乞ひ奉る

東京市日本橋區通町 代理店 井上太兵衛
電話 浪花八〇七番
東京市日本橋區橋町三丁目 特約店 柳下藤五郎
電話 浪花三二〇番
東京市日本橋區橋町三丁目 特約店 田中花王堂
電話 浪花一四三六番

(定價)
大 金七錢
中 金五錢
小 金四錢

八千代洗粉 武井龍三

見本品入用の方は郵券二錢御送り被下度候

眼鏡問屋

目丁三町山横京東 店商屋張尾

○二七 花浪詰電長
五五八二 彦口替振



品目
紙幣入
金貨入
巻替入
名刺入
其他

初櫻白粉 東洋製粉 岡崎屋



國葬の先例

國葬に就て其官内宮は曰く初めて國葬を仰せ出されたるは明治十六年岩倉公の死去したる時に於て陛下は公が生前に於ける功績を嘉せられ此特別の御沙汰ありたる次第と拜察せらるゝが岩倉公死去以來今日まで國葬仰せ出されし人々は左の如し

二十六年七月八日	岩倉具親公
二十六年十月六日	島津久光公
二十九年二月十九日	三條實美公
二十九年三月二十四日	能久親王
二十九年三月二十八日	親王
二十九年三月二十五日	毛利元徳公
三十年二月二十六日	影仁親王
三十年二月二十八日	影王

由來國葬なるものは國家に對し非常なる功勞ありし人にあらざれば此御沙汰なきものにして皇族方と雖も悉く此の御沙汰を受けざるものなれば御沙汰ある所以も略ぼ察せざるも譯なるが儀式に就ては何等異なる點なければと國葬は萬事嚴肅に施行せらるゝものにして行列の如きは宮中席次を以て地位を定められ禮服は大禮服に限られ略服は許されざる定めなり故に式場の如きも混入するを許さず新席も宮中席次に依り定め定め置かるゝ次第なり儀式に關しては十六年初めて國葬仰せ出されたる時には故きを温ねて新しきを考へ種々考案の上決定したる事なるも其後國葬のみならず總ての葬儀には宗教的儀式混入せられて一定の儀式とはなかりし三十年の御大葬にて萬般の儀式自ら定まり然らざる神祕式を用ふる事となりたれば今回伊藤公の葬儀も三十六年施行せられたる形に親王殿下御葬儀の典型に則らし事となりたる次第なりと思はるゝ云々

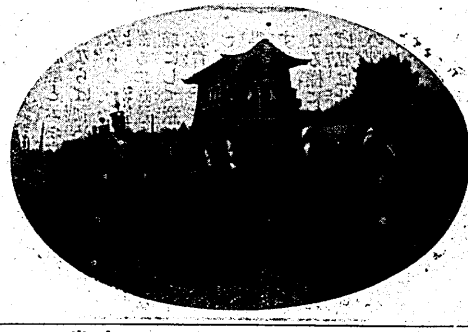
廢朝の御事

伊藤公の國葬に付向四日廢朝の事を仰せ出されしに此に付文藝博士井上賴國氏は謂つて曰く廢朝は單に天子政を見給ふといふ文にて諸官衙の諸務は常の如く執務するなり之れに反し若し廢朝といふことに出ざるれば諸官衙一般に休業することとなるなり廢朝は明治の御代にまだ無けれど昔大和の龍田廣瀨の兩神社の祭禮の日は廢朝の勅出で、官民一同休業してその祭日を祝したるなりその兩神社は五穀豐穰の神なる爲めなり猶ほ廢朝は昔宇佐八幡男山八幡の燒失したる時は廢朝五日もせられたる例あり

明治の廢朝は先帝崩御の時五日を始め故小松宮殿下喪去の時三日有栖川宮殿下喪去の時三日有栖川宮殿下喪去の時三日にて光明天皇の御發母にて新御平門院崩去の時七日遊ばされたり廢朝廢廢の輕重はいふ迄もなく廢朝重し廢朝は三ケ日或は七ケ日あるれと廢朝は一日丈なるにても知るゝ也

伊藤公四道樂

伊藤公が總理大臣たりし時時同官邸に出入せる植木屋藤布屋廣尾町に住める植樹と呼べるは元相當の資産を有せる者なる由なれど酒色に耽りて遂に植木屋となりしが同じ職人中、概きを異にし同邸に就職中公が折々見廻れば一同恐れをなし懸命に立働くに



送葬の公藤伊

植樹のみは修々として迫らち手に腰打かけて煙草を煙らし立木の枝ぶりを望み石の形を眺むる状職人は見ざるに或る日公は植樹の傍らに歩み寄り戯れに「お前も又三三三道樂に遊ばぬであらう」と云へば植樹は片頬に笑を浮かべながら「お殿様が三三三道樂に遊ばぬが、私は博奕を好みませぬ」然らば他にはと買ぬるに資産を抛らしは酒と女にて今の腹を加へて三三三道樂とすべしと答へて公の道樂の如何なるかを質問せるに公は答へて余は三三三道樂に二を加へて四道樂なり即ち讀書を以て知識を増し、喫煙を以て思慮を練り、女を以て人情を知る、酒を以て氣を養ふ」と公と植樹問答の後公は植樹に三三三の號を與へしが昨四十一年九月鬼籍に入れりと

懸賞意匠廣告當選報告

本商會去月二十六日より本月二十四日に至る五回紙上に掲載しその新懸賞廣告に就き東京小間物化粧品商同業組合役員審査の結果左の廣告當選したり

- 第一等 鹿はみがき廣告
- 十月二十四日五頁掲載
- 六十六點 長瀬 富郎君
- 第二等 美顔水廣告
- 十月十七日二頁掲載
- 五十六點 桃谷順天館君
- 第二等 トラムスク石鹼廣告
- 十月二十四日八頁掲載

- 次點
- 四十六點 プラチナ化粧原料廣告
- 十月三日二頁掲載 天野源七君
- 四十五點 プロテア廣告
- 十月廿四日八頁掲載 近利商店君
- 四十點 ブリンス石鹼廣告
- 十月十日五頁掲載 淺井支店君

右報告す尙ほ奮ひて新懸賞の廣告陸續掲出あらんことを切望の至りに堪へず

●歐洲財界稍好調
歐洲の金利は今猶入電毎に若干の騰貴を絶たざるも従來期近より長期の貸付に高かりし倫敦市中歩合の廿九日入電より趨向を一轉し最短期最高先物は順次に下向を示すに至りたるは全く一時の資金の需要半ば經過し歐洲財界の前途漸々安心の曙光を認めるに依るべく現に卅日倫敦入電はコンソル公債を始め巴里の帝國諸公債等一般に上向き買物出したりと云へば傳へらるるに至りたるは彼の一時悲觀せられたる外資輸入の如きも年内は兎も角も來春に至らば英佛其他の資本は必ず低利に開放せらるるに至るべしと云ふ

ナシヨナル石鹼

露披御賣發付品景

●ナシヨナル石鹼ノ備ハ藥店主人凡ニ歐米品各種ヲ參考トシテ製出セシモノナリ凡ソ四圍ノ發達ハ時代ニ伴フ

●ナシヨナル石鹼 ヲ以テ然リトス

●ナシヨナル石鹼 ハ留ニ現時ニ於テノミナラズ又必ス將來ニ於テモ完全ナルコトヲ期ス此レ斷シテ製造者ノ誇言ニ非ズ要ハ需用者ノ聲價ニ待ツノミ

尙發賣御披露ノタメ左ノ規定ニヨリ些少ナガラ景品添付可仕細數ニ限リ有之候ヘバ何卒至急御用命ノ程奉懇願候

發賣規定

- 一 概 數 貳百個
- 一 期 間 自明治四十二年十一月十日 至同 年十二月卅日
- 一 景 品 各一箱ニ對シ反物一反(實價五圓)外ニ木看板、プラフ、挿入

發賣本舖 清水開花堂
東京市日本橋區橫山町

結婚前につけね習慣

▲男子を尊敬する習慣 男子に親しみ易い婦人は、随分多い様ですが、男子を尊敬する婦人は、誠に少いやうです。近頃の教育を受けた女學生が新夫人となつて良人の満足を買へぬのは、學生時代から自分の學問を誇つて男子に對する尊敬心が失せてゐる故とせう。人の妻となつても良人に對する情愛と、良人に對する尊敬心とは自ら別で、情愛は結婚後、出来ましても尊敬心は容易に起きません。且又尊敬心は、一面自分の謙遜心でございまして、學問をすればする程謙遜になり、男子に對する尊敬心を養成して置かねば結婚後非常に困ります。それで妻は自分の如く「下女や、出入の髪結女等に使ふやうな言葉を書生や魚屋等に對する時は使つてはならぬ、あの人は男子であるから尊敬せねばならぬ」と云ふ様に教へて居ります。

▲化粧仕度を早くせよ 夜會 園遊會其の他外出の際、事は玄關に附いてゐるのに御主人の夫人令嬢は未だ化粧仕度中でありお仕度中であつたりしますと、時刻に遅れる恐れもあり傍に居る人が第一氣持の悪いものです。殊に新家庭の人となれば傍に居る人は皆他人の始や、良人ですら一層不愉快に思はれます。お化粧やお仕度に注意して他人から後指を刺されぬ様にしますのは當然ですがそれに餘り長い時間を要してはいけません。之も結婚前から化粧やお仕度は成る可く早くする様に習慣をつけて置かねばなりません。

▲物嫌ひをせぬ習慣 新家庭の人となつてから「あれは厭だ、あの食物は嫌ひ」と云ふ様な事がございします。と周囲の人が非常に面白くありません。殊に食物の好き嫌ひは身し氣に思はれます。結婚當時は、何人かから「あなたは何も知らなかつた、今左に其二三を記し、御參考に供せませう」と云ふ言葉は折々親たる人より聞きますが、夫は自分は舊弊で云ふから今風の教育を受けた者に及ばぬと云ふ意味でせうが、實は夫れとなしに自分の娘のあらゆることを吹聴する親達の虚榮心或は御自慢からの、が多い、こんな風です。から世事に経験なく徒らに空想に耽られて居る年若い女子を高慢ならしめ、非禮者にならしめ、遂には始末ならぬ女とならしめ、親達が泣く様になるのであります。成程親は時代が違ひますから、學問や理窟などはかなはぬかも知れませぬけれども、親達には



▲時間を知る習慣 時間を知ると云ふ事は時間を尊重に守ると云ふ事と同じ様に大切で、例へば朝は毎朝何時に起きればよいと云ふ時間を知つてゐて、其時間には眼覚時計が無くとも眼の覺めるやうに習慣をつけて置かねばなりません。新家庭の人となつて如何にも動作の樂に見へる見へぬの區別は、時間を知る知らぬに依ります。時間を知る習慣のつてゐる人は、何だか樂に苦しい仕事も動いてゐる様に見えますけれど、そうで無い人は、いつも心配して時計ばかり見てはと落着きませぬから良人は勿論、舅、姑等も非常に厭ひます。朝飯がすむと、直ぐに夜飯の事を思ひ、夜飯がすむと夕飯の連れる事を懸念してゐる様では、到底、他家に居る事は出来ません。凡て御飯の仕度には何時時間要り御化粧には何分要ると云ふ様に自分の仕事に要する時間を知つてゐて、それを應用する習慣を附つて置かねばなりません。時間を知ると云ふ事と時間を守ると云ふ事は全然異つて居りますけれど此二つは一所にして時間を知ると共に其を守る習慣が必要でございす。

▲物嫌ひをせぬ習慣 新家庭の人となつてから「あれは厭だ、あの食物は嫌ひ」と云ふ様な事がございします。と周囲の人が非常に面白くありません。殊に食物の好き嫌ひは身し氣に思はれます。結婚當時は、何人かから「あなたは何も知らなかつた、今左に其二三を記し、御參考に供せませう」と云ふ言葉は折々親たる人より聞きますが、夫は自分は舊弊で云ふから今風の教育を受けた者に及ばぬと云ふ意味でせうが、實は夫れとなしに自分の娘のあらゆることを吹聴する親達の虚榮心或は御自慢からの、が多い、こんな風です。から世事に経験なく徒らに空想に耽られて居る年若い女子を高慢ならしめ、非禮者にならしめ、遂には始末ならぬ女とならしめ、親達が泣く様になるのであります。成程親は時代が違ひますから、學問や理窟などはかなはぬかも知れませぬけれども、親達には

親と年頃の娘

▲親と年頃の娘 過般部下有数の女子教育家が協定した年若い女子の男子に對する心得を讀んだ時、思ふ「これは家庭を侮辱したものである」と思ふと同時に、昨今の家庭者は斯様な注意をせねばならぬ程に無能であらふかと云ふ疑を起したのです。夫れやこれやから段々家庭の實際を調べた結果、成る程斯る干渉も入用が知らんと感じ、無々情ない様な氣が致

▲親と年頃の娘 親の目から見る子供はいくつになつても小兒の様に思ふものですが、自然注意を怠る様になる節もあつて、親自身の経験から考へても十五六歳になつた女の身體上に如何なる變化を來すか、悉く精神がどうなるかは判るべき筈です。然るに大抵の親はぼんやりして居ます。夫れ故に取返しのつかぬ様な出来事が持上るのです。それは決して空論でない、斯く云ふ私は久しく女子の進路を調べた結果であります。鳥渡考へると小さい事の様ですが、實は娘の身にとつて大切なことですから、年頃の娘ある親は此際胸に手を置いて徐かに既往及び現在を考へにやらんとを切望致します(續前)

松井號は既に各位の御承知の如く有名なる化粧品及石鹼容器を販賣し薄利を以て貴需に應じ出荷は殊に迅速なり



東京 松井號支店

▲販賣者各位に大利益提供!!

五十倍の効力ある

化粧原料 (効力試験)

目前に五十倍の乳白の色化粧水が出来る

期限内一般の優待法

- 小瓶壹打入 參拾打入を壹梱とす
美麗紙函
- (添付景品キレノ水三函とキレノ石鹼半打)
- 中瓶壹打入 貳拾打入を壹梱とす
美麗紙函
- (添付景品キレノ水四函とキレノ石鹼半打)
- 大瓶壹打入 拾打入を壹梱とす
美麗紙函
- (添付景品キレノ水四函とキレノ石鹼半打)

- (一) 御取引は現金又は荷爲替とし或は三十日限りの約束手形御拂込も不苦候
- (二) 十二月四日より通常取引に復し景品添付不仕候
- (三) 化粧用ビユウテイ新發賣に付從來の有印紙ビユウテイと取替は斷然謝絶仕り候
- (四) 左記紀念優待法は必ず信書又は御面談の御相談に願上候

(五) 本舖 東京市神田區花房町 帝國堂 山崎嘉太郎
支店 大阪東區高麗橋登子目 合名會社 山崎兄弟商會
振替貯金東京一四六七番 振替貯金大阪七十五番

化粧用「ピユウテイ」發賣

●空前の大利益を逸する勿れ

發賣紀念優待法

十一月三日天長節の佳辰をトして發賣披露を爲し十二月三日を以て一切とす
右期限中に化粧用「ピユウテイ」五梱以上の御注文者を紀念特約とし向ふ滿五ヶ年間優待法を實行し利益を提供す(其方法は信書の御照會又は面談に限る)

同貳梱以上の御注文者に對しては二ヶ年間の優待を爲し御利益も第二位とす
同壹梱以上の御注文者に對しては滿一ヶ年間優待を爲し御利益第三位とす
同壹梱以下の御注文者には期間内の優待にして一切後は普通取引と爲す

▲販賣者各位に大利益提供!!

鶴 石 印 の

本 卒 練 鋪 賣

店 又 井 邊 町 馬 喰

花川戸助六

第十六席 西尾麻慶口演 今村次郎速記

オヤと見ると此んなものが入って居るのか
手を掛けて見るといふとツツリ重い、
「ア、驚ろいた、之ア二百兩といふ大金
だ、ア、今の盗賊か、何だか御用だといふ
聲がした時に、身を返して跡の荷の方へ
寄つて、ツツンと音がした、此の大金を持
つて居らやア無論命は助からぬ、依て先
方に悟られぬやうに之へ投げ込んだ、私
も気が付かなかつたが、お捕方の方でも
気が付かなかつたが、十兩からは大金とい
つて命が失なる三兩三分三厘までは命が助
かるけれども、モウ十兩といふと之を大金と
いふ、況して二百兩といふ金、どうしやう
と申さうか、待てよ、茲で思案の付て
ころだ、二百兩といふ金を此所へ投げ込
む位の悪徳だから、金は持つて居ないから
と申して、他に悪事があるだらうから、連
も那ア出る氣遣ひはない、御處刑に上つて
命を致す、自分の命が助かりたい爲めに投
り込んだのだから、お處刑の際に那の盗賊
がそんやの後悔の中へ入れましたといふ
氣遣ひはない、よし又命が助かつて字から
出た處で、連も三年や五年やア出牢をす
る奴ぢやアならう、差當つて花川戸の助
六親分が、娘おとこのことに付いて、いろ
いろ心配をなすつて下すつて、先達で揚
屋町の判入門兵衛の處で、小僧おかにさ
れたといつて、歸つて來なすつての話も
あつたが、差當つて身受の金に差支へてお
出でなすつて、どうか助六親分を男にして上
げた、幸は此の金を持つて行つて、私
が親分から用だつて参りましたといつて親
分に差上げ、立派に男を磨き上げやう、よ
し又歸郷をした處で、私が一人で脊立て
ば宜い、親分の身の上何がある氣遣ひは
ない、元々親子が他人の爲めに苦しめられ
て居るのを不便だと思つて、親子を一つに
して住はせて呉れやうといふ依氣の親分だ
はアさうしやうと暫時の間立流んで、胸
に問ひ、腹に答へ、漸やくに思案を極めて
其夜は太平町へ歸つた、さて夜の明けると



を待つて、例の二百兩の金を懐中へ入れ、
花川戸の助六の處を差して新左衛門はやつて
参りました、新お早ささいます、御免下
さい、ア、オ、誰だと思つたら阿父さんか
新へ、親分様は思つたら親分さんぢやアね
へや、此方等が差に堪へ兼ねて酒がね
へで困つて居る處へ、お前が通り、呼込
んで呑んで居る處へ、丁度家の親分が歸つて來
なすつて、特け深え方だからヒヨナ事か
らお前の身の上話しを聞き、持つて生れた
恢復、親分が後へは引かね、親子を一つ
に様はせやうと、乗り掛つたばかりに、
剛い際ぎ、親分ばかりぢやアね、此方等
まで昨日已のこと、血の雨を降らすや
うな大騒ぎとなり、宜い體梅に扱かふ人が
あつて、其人に任して、マア親分の顔を立
てるやうな事になつたが、皆な親分が居る
ぢやアねか、新へ、どうも有難うござい
ました、エ、夫ぢやア親分がお目覚めにな
りましたら一寸お目に掛りました存じます
ア、何をいつてやがんだ、新へ、では
お目覚めになりませんで、甲、寝ねへも
が眼の覺しやうはねぢやアねか、寝ず
といふんだ、新へ、申し損じました、更
に角お目に掛りました存じます、甲、居ねへよ
新へ、では親分が何方へかお出掛けに
なりましたか、甲、親分が身受をするといふ
話には、本郷に居る浪人組の取締り寺西開
心といふ人が中へ入つて扱かつて、言ひ條
は立つたけれど、差當つて親分だつて、
此所は横中が世話場だから身受の金に差
支へて、たつた一人で今揚屋町の揚屋門兵
衛の處へ話しに行きなすつたんだ、新へ、
左様でございますか、エ、一寸身受の事に
付て、親分にお目に掛つてお話し申したい
んですが、夫ぢやア私に之から吉原へ参り
まして、助六親分に一寸お目に掛りました存
じますから、甲、イヤどうもお前の勝手
にね、新左衛門は後はお目覚めに掛り
ます」と新左衛門が花川戸を出て揚屋町の開
揚門兵衛方へ出て参りました、お話し變つ
て助六は門兵衛の處へ参り、寺西開心の扱
かひで、自分が身受けをする事になつて
新左衛門は承知をしたがと身受けの話しを
すると、誰が身受けをするといつても身受
けをするには金がなくちやア往けない、其
の金を持つて往かないと體文を渡す譯には
往かない、其の金を鳥居の方から受取つて
居るんだから、先方は一寸金を見たばかり
で返さなくちやアならぬ、金を持つて
來て呉れといはれても、先方は無慈悲な奴
ではあるが、理屈は理屈だから仕方がない
差當つて二百兩といふ金の工風が出来ない
其れを下手に出で三日の間の金の猶豫を願
はふと思ふから出で来た、奥御免よ、
エ、アお出でなさいまし、鳥居るかへ門兵
衛は、
○エ居ります、エ、親分、何
だ、黒手組の助六親分がお出でになりま
した、門兵衛、さうか、此方へお通し申して
呉んな、
○サア此方へお上んなさい、
伊、御免を、
○サア親分此方へ、
伊、能く居て呉れた、此間は一寸上つて、
ながら門兵衛さん、
○エ、一寸申上げ
たいが、委細はモウお聞きなすつたうし
又鳥居の方からも聞いたらうが、揚巻のお
とは、私が身受をする事になつた、付
て今が二百兩といふ金が調達が成り兼ね
る、今日来たのは他ぢやアないが、誠に氣
の毒だけれども、今日明日後日と三日の
間金受取りは猶豫をして貰ひたいもんだと
思つて、夫で只暫く待て来た、どうか承知
をして貰ひたい、
○エ、夫ぢやア何か
やア往けね、男の中の男を磨く親分だと
か、親分だといふものか、此んな事に口
を出して話しをしようといふから下やア、
先へ金の工夫からして話し掛るのが願當だ

鹿野トスミレノ香

鳳凰石

元 賣 發
三 町 山 横 京 東
郎 五 藤 下 柳

此時季に肌を
白く美艶か
さるハ

二六水

特長より
東京馬喰町
長瀬富郎製

新製又石

良太六林小
目丁四町石本京東

水晶

山のみ
紅まよ
人の美
水晶よりい

東京通塩町
大和屋

益々好人氣 全國無貨遞送

石の界大王 西万石磨

御入用の方は郵券三十錢御送あらば石磨四種と齒磨及び直段表御送り申上候石磨に四種齒磨に二種あり

内務省衛生試験所 高貴 西万石磨 舶來三優最良品 東京日本橋區橫山町二丁目 百万石石磨本舖 石磨問屋 村田好美堂 振替東京六六九九

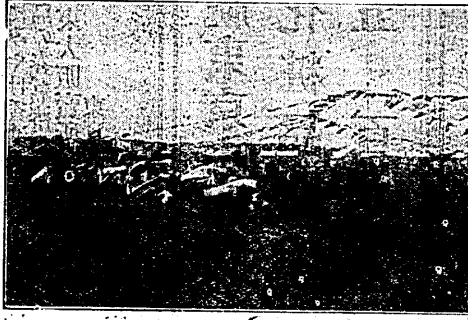
●伊藤公と婦人

文筆博士 三宅雄二郎氏談

伊藤公の隣には必ず女があつた。併し伊藤公の女に對する必ずしも多淫多情の結果ではない、一寸煙草を吸つて氣を轉ずる、其煙草代りに女を取つたのである。伊藤公に附屬して、位人臣を極めた後でも、之を廢して急に鹿爪らしい顔すること、公に取つては馬鹿らしく思つたのである。伊藤公の元老連が多く偽善に陥つて、表面嚴格を披ひながら、秘かにコソコソ遊びをするに對して、藤公は何處までも天真流露する偽善を喜んだ傾がないでもない。伊藤公の加へては、國家の愛を以て愛とし、陛下の師父として補弼の大任を有する身の、政治上に關して放談の自由を許されなかつた爲め、當り障りのない女の方面に向つて自由の行動を取り、其熱情を晴らしたと言ひ得る。

●市税區費賦課率内訓

過般市會に於て市内十五區中多く會社銀行等の在るは日本橋、麹町の兩區なれど其營業範圍は廣く市内全般に亘るものなるを以て從來の如く是等會社、銀行等の營業税及び所得税に對し所在の區役所の區費を賦課し得るは市民の負擔を不公平ならしむるものなりとの議あり其結果當局は各區役所に向ひ一般の營業税及所得税の附加税は市税のみ賦課するに付爾今區費を徵せざる事及其賦損は家屋税に依り補填すべき旨内訓せし之れが爲め日本橋區は四萬圓麹町區は三萬圓許りの家屋税を増す事となる



走鏡引衣母技競會動運

より兩區民は之を承知せず市會に對して其變更を求めし爲同會にても委員を置き調査せしむる所あり右委員會は急劇の變更を不可とし右兩税の附加制限率百分の三十五中市税は是迄百分の二十三を課し區は其殘餘即ち百分の十二を徴し居りたるを市は今後百分の二十九を徵する事とし其殘餘は従前の通り區費として附加税を課するも差支なしといふ事に決し過日の市會事に報告し同會は之を承認せしを以て即日當局者は各區役所に右の理由を内訓したり

●特許局の大更迭

過般特許局商標諸條例改正の結果左の如く局内大更迭ありたり
▲庶務課長を免す 特許局事務官村山小郎▲特許品陳列所長を免す 審判官藤澤市郎▲圖書部長を免す 審判官三浦一▲庶務課長を命ず 事務官利英治▲圖書部長を命ず 庶務課長藤澤市郎▲庶務課長を命ず 事務官平山英三▲圖書部長を命ず 庶務課長藤澤市郎▲圖書部長を命ず 事務官小谷次郎▲特許局庶務課長を命ず 事務官小谷次郎

●特許局の整理士會

改正特許法外三法は念々一日より實施する事となりたる爲め專門特許整理士二十餘名は三十日夜九ノ内中央亭に會し種々協議し其結果同會は特許代理業者間の中堅となり大に活動することなれり

●商法改正要點

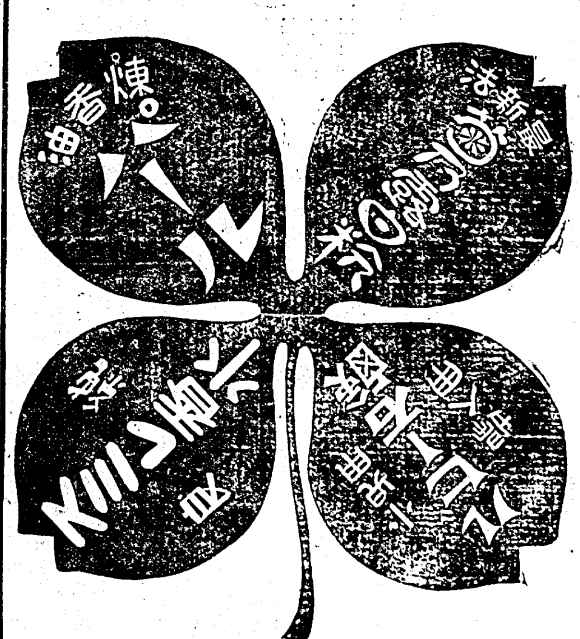
二十六議會に提出せらるべき商法改正案は目下法律取調委員會に於て審議中なるが現行商法は我國經濟組織の未だ幼稚なる時代に於て泰西文明國の法典を直輸入したるものなれば全編を通じて實際の運用に適せず其結果種々の弊害紛出し遂に今日の如く會社營業狀態の紊亂を惹起するに至りたるものなれば今回の改正案に於ては既往の實際と經驗とに鑑み勉めて實際の運用に適應せしめんとするものなるが改正の主要點は(一)會社(二)商行為中殊に保險(三)海商等にある由にて會社編改正の要點は債權者の權利を一層保護すると同時に少數株主保護の程度をも高め且つ監督官廳の監督取締を嚴重にせんとするにありと云ふ

●小包市區域の擴張

東京郵便局にては自今市街接續小包郵便取扱局を市内區域と同様に小包郵便を取扱ふ事となり其局名左の如し
▲世田谷局▲豊島局▲目黒局▲中野局▲板橋局▲王子局▲荒川局▲千代田局▲大塚局

●英米獨佛の國自慢

ツチ、ワイスキーを米國人はバナ草を獨逸人はビールを佛國人はクレレット、シヤパンを飲み且つ吹かすとして互に鼻を高くしてをる



賣發也銑尾平 三町山橫京東

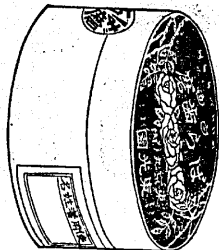


芳香は舶來品に優る 本舖東京 三木 櫻花堂 特約店 (いろは) 武井龍三 田中吉兵衛 柳下藤五郎 大和川小兵衛 松井清 支店 佐木玄兵衛 清見 諸處



東京馬喰町 秋は豊饒なり、到處喜悅せり、各人念々勉勵以て御愛顧に報ゆ 乞御用命の程を 老若百世三茶地 北段賣元

本舖 東京丸の内區東區光園
有樂町三丁目
●見本御入用の方は御申込次第
無代郵送す



見本
上宝

實行き最も
良き
小形簡入白
ばら齒磨



標商錄登
牌牌券功會評品會二五

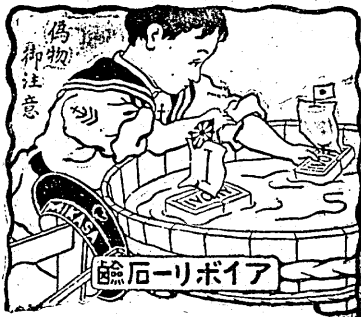
すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方
針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成精體と之れに胚米に於て専ら流
行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として毫も間然する所な
く能く肌膚を艶美ならしめ天然の麗質を害す事なく殊に高雅なる芳香は
飽和として長時間保持するの性あるが故に宴會祝席等雅座の場所に臨み
衛生上有效の逸品なり



標商錄登
SUMIRE
ASHING POWDER
粉ひらら禮美壽

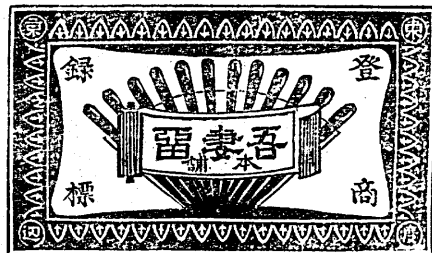
●すみれ白粉子願入
●すみれ水製
●すみれ洗滌劑
●すみれ美禮あらひ粉

本造製
舖本造製
堂禮美壽
店支林小
店各組郵



アイボリー石鹼

アイボリー石鹼



七茂邊渡 目丁二町塚橋區橋本市京東
店支邊渡 目丁三町勞博區東市阪大



石鹼

化粧品商報

五百號

シカゴ

象印齒磨

關西

代理店

藤森源之助

悪疫流行

昨

祝東京小間物
化粧品商報
五百號

シカゴ
みやげ

象印齒磨

本舖 安藤井筒堂
大阪市南久寶寺町四丁目
關西 代理店 藤森源之助

現代の文豪
村井政務先生御證明
最良髮油

油けやみ



郵本堂宅三通町形人京東
番〇二六花浪園
一五七八監口發振

去る十一月一日ヨリ十二月廿日マテ五十日間一梱賣ノ分二景品
トシテ一箱毎ニ端書一枚ツ、入一梱中ニ端書三十枚合計六十枚
ヲ景品トス右之日數間特賣仕候間陸續御用命奉願上候
製造本舖 尚天堂 (東京市京橋區南小田原町)
發賣本舖 (東京市日本橋區編町四丁目)
丸見屋商店



雪の梅景品付特賣廣告

大鑽 一個金拾錢 壹打入一梱三十箱入
中鑽 一個金五錢 貳打入一梱三十箱入
小鑽 一個金參錢 四十個入一梱三十箱入
貝入 一個金貳錢 六十個入一梱三十箱入

美男美女の功德

如何に鹿爪らしい面を繕つて居ても、苟くも人と生れて、誰か美男たり美女たるを希はざるものあらんや。在原業平や小野小町までには行かずとも、せめては其の五分の三位のところが遠過ぎつたいといふのが、生きとし生ける男や女の打聞けた誘引の無きところの大願である。

夫れ悉く、惟るに美男の功德といふは、下は能くお隣の守つ娘にまで、上は金持の後家さんをして富める身位をカランドンにするまでに至らしむる美男の徳もまた、仲々に顯著にして、一たび其の徳を揮へば、世故に慣るる青年は、驚いて華嚴の蓮に飛び込み、若し又その限なき愛嬌を惜気無く花と撒りまき給へば、醫學の大博士も爲に萬金を捧ぐるに吝ならざるものあるに至る。

然り然らば、何んぞ容顔風采の男を好男子若くは美男と稱し、如何なる女が美人若くは美女と申すべきものなるや、老いては又、如何にせば此の如き功德を顯るる美男美女たるを得べきか、之を學術的に歴史的に、さうして滑動的に倫理的に、ふまけに獨創的に新的に研究するが、是れ此の『美男美女』の目的である。

でも、アポロ神の祭典などの時に同様の共進會を催し、審判官を定めて優劣を批評せしめ、優等者には夫々賞典を授與したるもの事である。又、スパルタやレスボスでは、女神デューウノの神歌で美人共進會を開き、女たちも我こそ天下第一折紙附の美女たるを名を誇らしやうものと、競ふて之に陳腐らし、賞典を争つたものなうと、エリヤ地方では美男共進會といふものを催したる事もあるとの古傳である。加之ならず、スパルタの女は常に其の寝室内に、アポロとかバツカスとかカストルとかいふやうな美しい神々の像を飾つて之を眺め、美しい子を産まんものと絶えず之を心懸けて居たものである。

各博賞牌數個受領 御賣原價 一圓三十員入 一圓十四員入 各六掛 一圓半打銀價一打二圓



し女をも

元寶鼓手 堂天花中田

上流婦人の髪飾 其夫人の素人評 此節は、先頃と違つて大分奥方の方の日本髪を拜見する様になり、未だ昨年當りの方がか束髪、中に二三丸鬘に遊ばした方が有るなど、一應無き、何となしに時代後れの見す様らしい折角のお召物も引立ちが惡うなりました。

應接の心得 些少の事でも客を悦ばす家庭を司る主婦の用意の密なと粗いのとで一家の體面を高くも低くもします。一、一家に出入の多くて其の儀儀が皆イソ引退るといふは畢竟主婦たる者の才智に因ります。

長洲の現状 長州 鹽川 清之助 銀銅地盤以前に比しては殆んど二倍に達し米價亦五六割高を告げ、内外品の價格の均衡は先づ以て復舊せしむるの見ても可然と存候。

婦人の事 夏の客に對して主婦が顔に照る風を透つて呉れる之も嬉しい一ツで、雨が降つて来る客が長靴を履いて来る、スルと夫を以て剃毛にて何時しか清めてくれるならば、客は歸る時主婦の用意が如何に嬉しい、又その床しに満足して歩みも軽引取るであらう。

登錄商標



東京形

特約店 日本橋區橋町三丁目 浅井本店

電話 浪花一四五七 振替口座東京六一四七

東京小間物化粧品商報第五百號發刊の隆盛を祝し併せて同商報が常に精良且つ流行の商品を同業者に周知せしめ以て取引の兩者を利せらるゝを感謝す

地向形製造卸問屋

東京市淺草區西島越町三番地

高津民藏

電話 下二九五二 一五八〇六

特約店 日本橋區馬喰町三丁目 萬新商店

電話 浪花二八五五番 振替口座東京三七五三番

登錄商標



東京形

東京市日本橋區馬喰町三丁目十九番地

毎週日曜日發行 廣 五號活字十九字詰

東京市日本橋區馬喰町三丁目十九番地

高貴御料 德川家御與御料衛生的改良かもじ發賣



諸君もし 新製特許一〇三六二號 東京市神田區馬喰町七番地 田中金三郎 製造販賣 特許店は東京市神田區馬喰町一〇三六二號 一木でも毛がらければ十倍の品を先可申儀

實用浮石鹼

レックス

本品は全世帯を通しての流行品



英國ホツソングエント シンプソン會社 特製

謹告

一實用新案登録一四九八四號前髪空氣具キング發賣を去る十月二十四日發行の當商報に廣告候處御聲明なる御得意機より豫想外の御注文に預り千萬奉謝候就ては今後一層品質を撰み製造に注意し益々御得意機之御希望に背かざる事を期す 東京市神田區馬喰町二十三番地

寺田商店



東京市日本橋區馬喰町三丁目番地 醫元 阿部 附まけ



WRAPPING MACHINE



商店に於て無クテはナラズ 英國式輕便包封機 説明書代價進呈 天沼商店



賣販造製

乳白化粧水



美人となる

ことが嫌ひでない 限り色澤麗はしく 肌理の濃かになる 乳白化粧水『レイト』の使用を忘れ たりません

發賣元 大塚平尾贊平

容貌と其運命

心相學館主 船井梅南談 運命と言へば漢として居て、吾人の目前に横はれる吉凶禍福の現象は頗る神秘なやうであるが、其源を貫せば自家精神上の問題に外ならぬのである。昔から賢哲が容貌の修飾を八宝歌云つて居るのも何れも容貌の修飾を勤むると共に之を精神上に及ぼさぬものはなし。元來人間の容貌は其精神状態に伴ふもので其容貌によつて運命の如何を判知することが出来る、善良な心意と平和な精神とは光輝なる吉色を呈し、罪惡の心意は暗黒たる凶色を呈し、之として容貌の上に活き出る氣色によつて、其吉凶禍福を判定せられたいものはなし。そこで人間の容貌を修飾することは、單にお洒落とか、おめかしとかいふ輕薄な意義ではなく、反映的に精神の美を助長するものであつて、容貌を修飾して美くすることは、精神の平和と心意の善良とを表示するもので、諸君幸福な運命を開拓し、運命と容貌とを自然に結び付ける方法なのである。然るに時代の變遷は、この人間自然の理法に反して、徒らに虚飾贅澤に流れ、顔をペンキ塗のやうに心得て、得々として居るものが多くなつて來たので、化粧といふ容貌の修飾は、遂にその本來の意義から遠く隔つたものになつて來たのは獨り化粧のみでなく、人間運命の上に於ても實に惜むべきことである。



心相學館主 船井梅南

領受牌金

會覽博洋平太 シーローユカスラア市ルトヤシ國米於

磨齒ニオイラ

第八回特別配當券付 荷物賣出し

第十二月一日より發賣す

今回より配當金を増加し

一本も空籤なし

ライオン齒磨各柄に添付の特別配當券は幸に各位の御賛同を辱ふし豫想外の好評を博したりし其筋の條例改正の結果乍遺憾一時中止致置候處其後屢々切なる御要求に接し勢ひ不得止今同一大奮發を以て左記の通り配當金を増加し一本も空籤なき方法にて聊か御厚意に酬ひ申度何卒弊店の微意を諒せられ倍舊の御愛顧を垂れ給はん事を偏に奉懇願候 敬白

籤番號を記載したる特別配當券は左記の各柄に洩れなく添付す

桐箱入	七拾 打詰壹柄 同 三十五圓二錢	特別配當券	七枚
小袋入	六拾 箱詰壹柄 同 三十九圓六錢	特別配當券	七枚
大袋入	七拾 打詰壹柄 同 三十九圓二錢	特別配當券	拾枚
瓶入	六拾 打詰壹柄 同 三十九圓二錢	特別配當券	拾枚
鏡付入	六拾 打詰壹柄 同 三十九圓二錢	特別配當券	拾枚
詰合入	六拾 打詰壹柄 同 三十九圓二錢	特別配當券	拾枚
一等	壹本の配當金	當籤數	九拾枚
二等	金參圓	當籤數	拾枚
參等	金壹圓五拾錢	當籤數	拾枚
四等	金壹圓	當籤數	拾枚
外等	金參拾錢	當籤數	拾枚

配當金總額は壹千柄に對し金壹千餘圓なり
第八回特別配當券の抽籤は四拾參年三月組合事務所に於て嚴正に是を執行し直ちに其結果を發表す
●詳細は配當券面に記載あり御覽を乞ふ

右之通毎回壹千柄を一組とし逐次繼續可致候也

ライオン齒磨發賣元 小林富次郎商店
本舖 東京神田區柳原川岸廿二番地
支舖 大阪市東區博愛町貳丁目



日本輸入元 東京飯田商店
大阪飯田商店
關東一手販賣 東京神田區廣田孫八商店
岩井河原廣田孫八商店

英國リバー兄弟商會製造

サラン石鹼 家庭用 最優良

SUNLIGHT SOAP

日本浮石鹼の元祖

パリス石鹼

PARIS SOAP

YASUNAGA SHA SEI

●類似品多シ國旗印ニ御注意
●全國到ル處ニアリ

本紙十月十五日發行 八、九百ライオン齒磨特別配當券籤番號發表廣告中第六回の四等中(八七、八八)とありしは(三七六八)第七回の四等中(三三、三四)とありしは(三三、三四)同(八七、八八)とありしは(六九、七〇)同(八七、八八)なる番號二本ありたるは一本の誤植に付茲に訂正す

五百號運動會記

年々歳々、隆昌を加へ、ある、東京小間物化粧品商同業組合、平素に其業務に奮勵努力して、一刻の油断もなかり、一年に一度は必ず店主の手足となり、骨身を惜まず、忠實に勤勉する大小の店員を慰安し、兼ねて體育の一助となるべく運動會を舉行するのが、殆んど常例になつて居る、されば其規模は組合一致の手になる大なるもので、各店の店員が、正月と七月の歳入以外に於て、歳入以上の趣味と娯樂とを、此の會に期待してゐるのは、他組合店員が、酒に耽溺して、異口同音に小間物化粧品組合の店員たるを口惜しむるといふ状態である。

競技の同敷

此の興望を荷つて居る組合の運動會本年の舉行は、兎角に絡れて、延引に延引され、未だ、秋季に於て舉行すること、方法等は別に定むると、東博延期の決議に似たものであつた、處が秋の好時節たる十一月は、本紙が五百號に達するの佳期であるから、此の機會を利用して、平素業界界に組合の後援に頼る本紙が、祝意を表して謝意を致すの好機は、復と來ること難かるべしといふので、こゝに今回の運動會を定めたのである。

會場の選定

處が、年々來會者が増加する運動會であるから、猫の額のやうな地所では、連日會場に充てることが出来ぬ、其處か此處かと計議した末、京濱電車の遊園地たる大森、羽田、麥酒會社の自黒庭園、日黒院、馬場、池上、藤馬場などを候補地として、商會發行委員は、時の多忙なるを顧みず、再三再四、實地踏査に出掛けた、然し何れも一長一短ありて、悉く理想に叶つた地がなかつた、中羽田の遊園地が、設備に於てや完全な近所、併し距離が遠いので、往復の時間、その他出入の不便が、之を多少、少し近の地點に在らしめば、音もたが、及ぶところなら、理想を満す人があつたが、少し離れ過ぎた方が却つて面白い、半ば遠足、半ば運動會、一舉兩得とは此の事である、然し神徳あらたかに、御利益のいふやちてゐる、穴守稻荷大神明が、迷信の塊

時日の選定

場所を宜し、何日と定めやう、五百號は十一月七日の發行、當日にしやうか、用務が重なるので、不完全な處が出來やう、三日にしやうか、當然の休日ならば、店員が喜ぶまい、勤め人が日曜と祭日の日に逢つたやうなものだといふもあつたが、三日は長し、我が大君の誕生を、吉日、例年小春日和のうららかなる、屋外運動に最も適した日であるから、三日なら天候の心配もなく、又際ながら大君の萬歳を祝するやうにもなつて、これも一舉兩得であらうといふに決した。

飲食物模倣店

兎に角屋外の會合、天寒次第で動くのであるから、簡便し易い飲食物の設備は、なかく心配である、一般の會員に辨當を配付するのは、困難である、來賓以外に手辨として、代りに模倣店で十二分に接待するとして、結果は、種類も同敷を増加して、でん、甘酒、パン、蜜豆、柿、菓子、壽司を備へ、同時に任意に飲食すべく設備をして置くことになつた。

競技の開始

やがて開演の時刻となるや、鈴聲響き第一回旗取競走は開始せられた、應じて、公平なる審判、激戦せる競走人、敏捷にして健脚、樂しげに演ぜらる、間に、同敷に進み、新案の競走たる、假面競走が、は、狐もあれば、かめもあり、顔いろの假面を被つて競走をころがし、一奇觀として、喝采を博し、卵手縛りは、木綿線に縛り難い卵手を縛り、両手に掲げて走り行くなど、手際の上きこと、驚きはかり、化粧競走が、百面相をかけて、女装したる姿のおかしきに、盆を目八分に捧げて走る、いづれも觀者の目を悦ばし、やんや喝采は已まなかつた。

全國同業者の家庭の寫眞を募る

當商報明年初刊の紙上に登載すべき寫眞として全國の同業者諸君の家庭の寫眞を募る、寫眞は一家族集合の處を撮影したるものに限る、寫眞の裏面に姓名を詳記したるものたるべし、募集の締切は來十二月十日を限りとする、到着順に登載して餘りたるものは爾後引續き登載するものとす、右の規定に依り陸續御應募あらんことを切望す。

運動會雜記

同時に、一方相撲は開始せらる、大角力は、年々二十日間づつ、開かる、此の角力程の興味はなしと、觀る者いづれも興に入つて居る、規定の通り取組ませ、取組ませ、近源商店、小鳳哲吉、模倣店の盛況、路上は遠く賑わひ、模倣店の開店は、定より遅れたために、一時は少なからぬ混雑を來した、幸に何事もなく、たゞ混雑の二字で形容されるに止まつたのは、幸であつた、併し混雑を來したといふ點に就ては、委員たる人が、辨かに來會者に對して謝する所である、無事、閉會、斯くて競技も了り、模倣店の引換も了り

藥學界の麒麟兒

和歌山縣粉川町の美濃水本舖桃合政治郎氏、長男順一(一)は當世に珍らしき醫學の士にて、本月二日首領を以て千葉醫學專門學校醫學科を卒業せり、三年間首席、氏は高等小學校時代及び醫學校の三年を通じて首席を占め、殊に本年卒業試験成績の如き拔群なり、氏は時間を惜み、非常にして、校に上る、決して時刻より五分を運る、又十分間早き事あらざり、同窓生中、桃合時間なる流行語あり、皆彼の登校を見て、時間を知る位なり、と言ふれば、時間の徒費なる事は、氏の最も厭ふ所にして、この利用を以て、氏は成功の秘訣と言ふべし、休暇に醫學の研究を専心一途、能く限り、夜間斷なく、机に向ふにあり、本年卒業試験中の三月の如き實によく、日々十時乃至十一時間の勉強を續けたりと、言ふ、かく時間の利用に意を用たる一事より、氏が他面精力を最も巧に用たりし事を示す、氏は決して盲目的に努力するにあらず、又其休養を忘れず、試験後は中野寺等に遊歩あり、一事あり、中學の五年間一日も休まず、卒業の三年間も、賜アスにて十餘日休まず、一日として氏の姿を校門に見ざるなかりし。

見る間に木が生え

印度錫蘭に上陸した旅客は御承知でも有らうが、同地の土人はホタルの前や往來の片隅に腐を構へて、腐を吹くや、明らからぬ煙文を二度三度吹へて、前に立つた土の間に木の實を入れた、バクバクとその上を叩くと、見る間に木が生え、出來葉が背々として

運動會雜記

感謝する事、運動會の舉行毎に、日本橋橋の店が、一番混雑した、次が運に運れた、寄司店である、併し幸に何事もなく済んだのは、流石は大商店の店員が集つて居る集會であつて、心算しあつた。

運動會雜記

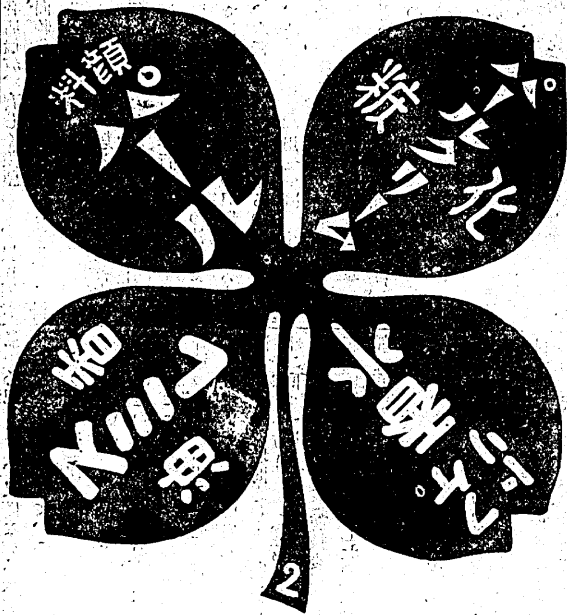
感謝する事、運動會の舉行毎に、日本橋橋の店が、一番混雑した、次が運に運れた、寄司店である、併し幸に何事もなく済んだのは、流石は大商店の店員が集つて居る集會であつて、心算しあつた。

●景品付發賣中 詳細は前號十四頁に在



雪の梅は品質良好香氣優尚にして都鄙共に歡迎せられ年と共に販額増進し高評大に感
なり本年も季節發賣を開始す、奮つて御用命の程奉願上候

東京京橋區南小田原町
製造元 石黒尚天堂
振替貯 東京一七〇七〇番
金口座 東京一七〇七〇番
東京日本橋區橋町四丁目
發賣元 丸見屋商店
電話 浪花四四八番
浪花四四八番
振替貯 東京六五三六番
金口座 東京六五三六番



賣發也銑尾平 目丁三町山橫京東

椿油

本島産 肥前産 壹岐産
肥後産 薩摩産 其他各地
右の外油類各種販賣仕居候間多少不拘何卒御用命
仰付られ度奉願上候

蠟油商 四 大坂屋 松澤孫八商店
東京市日本橋區本石町三丁目廿一番地
電話長本局百五十四番 振替口東京四六五五番

●アルボース石鹼

髮油界の霸王



貴婦人御用煉油
ルメス
艶煉 堅煉 煉膏 香油

東京市日本橋區馬喰町三丁目
關東代理店 田中花玉堂
電話口三三四 電話浪花一四二六番

花王石鹼

金牌受領
米國アラスカ、ユーコン
太平洋博覽會ニ於テ
花王石鹼本舖 東京馬喰町 長瀬富郎
關西代理店 大阪安土町 大崎組商會



深川區住町廿六番地 石鹼問屋 木政太郎

開花スルク石鹼

の効力と便益とは 世に知らるる所く既に應用専門

▲空氣を應用したる前髮眞益々高評!!!



東京市日本橋區馬喰町廿三番地
發賣元 寺田商店
東京市日本橋區橫山町一丁目
近源商店
東京市日本橋區橫山町三丁目
富士喜商店
埼玉縣野花町
幸松屋商店

金ブタ石鹼 東京 武井龍三

色ヲ白クスルオレンジ化粧水
化粧下としてあれを治しキメを細かに色を白くする唯一の化粧水なり

馬喰町三丁目 武井商店

太平洋上より (五五)

太平洋上より (五五)
 余は今や横濱港を去る十一日、佐々木兵衛、
 西郷四十度、北緯四十五度の邊を、加奈
 陀太平洋汽船會社の印度皇后 (エムプレス
 オフインディア) 號に搭乗し、海面靜かに
 所泊油を流したるが如き太平洋の只中を航
 して、此の秋を過す。
 十一日以前即ち去る五日の正午、送り來
 れる知友親戚の「好航海を祝福す」を小蒸
 汽の上より叫ばるゝに對し、「左様なら」の
 一語を返して、愛する故國の風物を、刻一
 刻後にして出立せしむ。
 時既に進みて同六時、椅子の燈臺を望み
 て正に、夜暗は速かに來りて余が視界を奪
 ひ去り、斯くして故國と全く相別れぬ。
 余は今航海に就て、語を好まず、そ
 れ斯の如きことは、隨處に聞き得、到る處
 に讀ればなり、唯だ余は以後船中に思浮
 ぶしこと、思ひ當りしこと即ち隨時隨處を
 思せんかな。

海國の民なるかな
 邦人常に多く、海國を稱して曰く、海國男
 子なり、然り、地圖の上に於ける日本は
 確かに海上の孤島なり、故に吾人が吾人
 自らを海國男子といふ、固より誇りなきな
 らず、而も之れ村夫の「ロジック」な
 らず、所謂海國男子なる者は、海を日常最
 り親しきものと、舟に之に航し常之と相
 親し、之と相闘ひ、吾人人類の身を以て
 此の大威力ある自然たる海を力に征伏せ
 るとするが如き者、云々あり、何んぞ然
 る乎、吾人同胞、大洋を航し、何んぞ分
 又何んぞ分の一ありや、將た又大洋を航し
 者の中に在りて、忍洋病にかゝり、又は船
 何んぞか、何んぞか、具航海を樂しむし者
 何んぞか、余は此の如きは、海國男子と
 稱し、又は呼ぶの身あるが如し、蓋し吾人の
 海國男子と稱せしむるは、徳川幕府の
 の爲めなりしと云へ、既に明治となりて
 四十二年、又短期間と云ふにあらざる、
 れば其のnameなきは、親しまるるが故なら
 ずして何ぞや、吾人日東の男子たる
 余は唱道せんとす。

者、須らく大海を見ること、猶ほ庭園に於
 ける池を視るがごとくすべしと、大洋の威
 力は恐る可し、然も適當の設備、充分なる
 注意を以てせば、世界大洋の最險惡なる太
 西洋すら尙ほ且つ(六ト)ン) ャットを以て
 橫斷し得るにあらざるや。
 余は海人としての英人を見る毎に、尊嚴
 の念油然而して起り、止むを得ざるなり
 余が印度洋を航するに乘じて、暴風
 に遇ふ、英人の乗客は、すべて船酔せし
 英人は婦人と雖も、平然として甲板に立
 言笑するの勇たしなみを有したりき、
 此の一事、亦以て他を推して知るに難から
 ざるべし、英人のよき航海者たる、すれ
 たる海人たる、勿論遺傳力の大なるもの
 べしと雖も、一は彼等が海を研究し、能
 解し、大に親むが故ならざるべからず。
 今や海權の消長は直に其國家隆替の問題
 たるを知らざる者なき今日に於て、我同胞
 への海國の精神なく、徒らに常に口には海國の

洗粉界の霸王

洗粉界の霸王
 民たるを愛護せんよりは、須らく眞個國家
 存立の上に大關係あることを解し、海と相
 親むの念を、發揚すべきを思ふものなり。
 皇中三伏に苦むるとき、之を海に避けよ、
 雪紛々として降り寒威烈烈を極むるとき、
 海を航して之を温國に避けよ、或は又病
 後の體を、將又多忙の人の身神を休めん
 とするときは、航海は、絶對の慰安を與ふべ
 きを疑はず。
 海洋を航するときは、人自ら其の自己を
 愛ひ、運然として自然と融和す、其間國家
 民族の異同なく、一大家族の一人となつて
 自然を樂み、勿論自己の存在なきが故に、
 恰も絕對に本能を滅すが故に、思想し得
 比較し得、研究し得、希望するも其處に邪
 念なく、欲望なく、神氣清爽たる、時とし
 て此の念を擴充して、自己生存の意義を
 知るとあり、船中層層日く、從て時間な
 く、唯覺めては喚び、喚びては眠る欲望な
 く、功名心なく、斯くして我れ人と自然と

十年後の社會が
 要求する婦人
 伯爵 大隈 重信
 ▲過去十年の昔を顧みて、現今の有様を見
 ると、實に生存競争の度合が激しくなつて
 居る而して、猶來るべき十年後の有様を豫想
 すると、過去の十年よりも幾十倍も勝つた
 進みかたをするであらう、轉て國家社會の
 爲に憂慮に堪へぬ困難な困難に起るべし、
 る、我等は如何なる婦人を求すべきである
 否、男は活動的でなければならぬ事は云々
 せぬが、婦人としても同じ活動的の人
 間でなくては行かぬ、只男子が外へ動
 いて來たものを内にばかり居て、服従と衣食
 の仕事のみして其の日を送る様な事では、
 到底、誰にはならぬ、必ず何か各自適當の
 内職を持つて、夫と共に働く心算がなくては
 ならぬ男が骨折つても、女が漫りに消費して
 下す様では、到底、經濟界の發展はむづか
 しい。
 ▲右の意味に於て、婦人は男女に限らず、
 獨立自尊と云ふ事を深く願はれた事があつ
 たが、此の時勢の變遷を見るにつけて益々
 痛切な思ふが、私は此獨立自尊と云ふ文
 字を改めて獨立自敬としたい、ホーベンガ
 ーは一代の豪傑として其の名を轟かし
 た人であつたが、彼が其の全盛時代に決し
 て内職を捨てなかつたと云ふ逸事は流石に
 ホーベンガールといふべき尊敬すべき行為だ

合するときたるを知る、而して此の間の樂み
 に至ては、航海を解せる人の得て判知す
 可き者にあらざる、一たび試みよ、諸君は直
 に海を愛するの人たるべし、終に云ふ、近
 世の大洋を航する船は、海上のホテルなり
 美酒呼べば來り、美味饌に堆かく、ハナ
 の美態あれば、又遊園の具備は、板子一
 枚下の地獄は、最早近代的の意なき古の價
 言のみ。
 ▲醒めよ、海に近づけ、親め、征伏せよ、
 而して海國の民たる美を擧げよ、吾國の將
 來は決して滿洲にあらざる、支那にあらざる、
 シベリアにあらざるして太平洋にあり、三千
 年の光榮を有する吾大日本帝國の振興は、
 一に繫りて太平洋問題の解決に在ることを
 忘るべからず。

日本政府登録商標

美顏料日ノ出クリーム

製造本舗 東京日ノ出園

目下向寒の時期に際し本品を顧客に勧められんと希望致し
 候本品はあれ性の方際尤も適當にしてきめを細かに色を白く
 老年に至るもしれを 방지加ふるに佳香馥郁として心身の爽快
 を感じ美顏となるに於て顧客の満足又宜なるべし希ば多少共
 陸續御注文の榮を給はらんことを

發賣一元

東京日本橋區馬喰町三丁目
 東京日本橋區橋町貳丁目

近源商店
 馬喰町
 通鹽町
 大田中花王商店
 馬喰町
 通鹽町
 丸見屋商店
 橋町

關西代理店
 横山町二丁目
 二丁目
 三丁目
 柳下商店

酒井彩春商店
 竹間商店
 大田中花王商店
 丸見屋商店

注意 近時類似のクリーム數十種有之候(共美顏料日ノ出クリームとは品質非常の大差有之本
 品が品質の善良なるは之れ顧客の御好評御愛顧を得し所以にして亦有力なる證明と存じ候
 本日も美顏料同様高評の品に併せて御注文の榮を奉願上候

賜有功賞牌

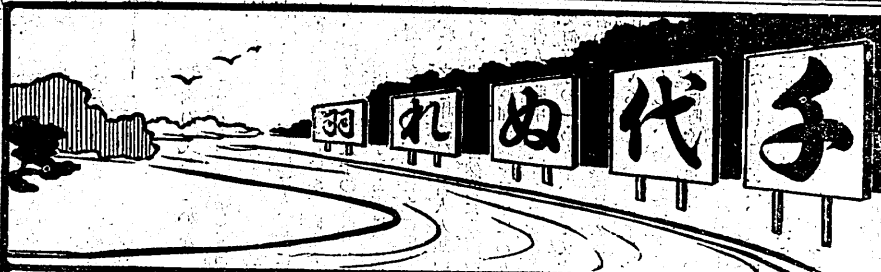
椿製香油



製造本舗 東京日ノ出園

同同定 價 東京日ノ出園
 同同定 價 廿五圓
 同同定 價 廿五圓

本 店 在 於 日 本 橋 區 馬 喰 町 三 丁 目
 井 筒 本 店 在 於 日 本 橋 區 橋 町 貳 丁 目



進歩的白髮赤毛の覇王として名高し

石鹼製造販賣御披露

鹽水石鹼

と云ふ奇妙なしやばん洗濯用と化粧用とあり真水は勿論海の水でも温泉でも如何なる水質にてもおしきよよくおちる徳用のしやばん

小判石鹼

芳香和都として能く身體を清潔ならしむるに最も適したる石鹼

クレオソール石鹼

油毒殺菌の効ある

東京市日本橋區本町三丁目大通り

販賣所 三寶堂



時評

大演習終了 百萬の鎧鎧を雨毛の野に陳し、大元帥陛下親しく統監し給ひし大演習も、今や終りを告げ、講武の既を終りて、勝敗の決、行軍の運速、作戦の巧拙、明かに判定せらるる。

伊藤公の國葬 國家元帥伊藤公の國葬は、莊嚴に森嚴に雨の四日に営まれたり。

議會の召集 駐蹕御殿を以て目せられ、議員を以て集めらるる帝國議會は、十二月廿二日を以て、日比谷原野に召集せらるる。

沙博と本組合員 アラスカユニオン 太平洋博覽會に於て審査の結果、賞状を授けられたるものにして既に其通報に接したるものの中に本組合員の出品に關するもの左の如し

- 金牌 長瀬富平、平尾贊平、小林富次郎、山根光次、篠崎又兵衛

所得相續稅改正案内容

稅法整理案の一項目として政府が來議會に提出すべき所得稅改正案及相續稅法改正案は既に法制局の審理完了の運びに達せりと云へるが其内容に就き開く所に依れば所得稅は現行法に於ける一律算定の辦法を變じて課稅目的物の種類を(一)勤勞所得(二)財產所得(三)勤勞財產混合所得の三者に區別し所得の種類に依つて先づ各課稅總金額に差等を設け總所得の内、勤勞所得は千分の七、財產所得は千分の十、混合所得は千分の八を以て課稅標準の目的物と定め依て得たる總金額に對し(一)千分の七(二)千分の十(三)千分の八の稅率に依て課稅せんとするに由る由て累進の率に於て

は子と雖も少く意外の感なき能はず而して其理由は主として計算の思はしきものを得ざるに基因するものにして例せば最初に所得稅を支出の内に計算せらるるが後に又所得として計算せらるる更に所得稅の附加稅を始めて損金の所屬を何れに決すべきや等に關する繁雜を極め今日に於ても政府及社會を満足せしむるに足る調査、悉く整備せざる一方政府に於ては近來は伊藤公の凶變大演習等にて電報問題に耳を傾くる暇なき等あり。

貿易の前途好望

海外貿易の趨勢は十月末の調査に於て輸出總額三億二千六百七十八萬七千圓、輸入總額三億三千三百二十二萬圓、差引輸入超過六百四十三萬三千圓にして七月、上月、頭過四千萬圓内外に達せる輸入超過額は、爾來輸出の激増に從ひ漸次減少の一方に傾き、三千四百餘萬圓の輸入を決済し終り、一月以降の金額は輸出總額四百七十二萬五千圓、輸入總額五千七百五十五萬八千圓、差引輸入超過五千四百八十八萬圓に達せるが、斯る巨額の金銀輸入は日本銀行の正貨準備を豊富ならしめ、一般財界に好影響を與へたり、依りて貿易の前途を推察するに、本年未迄には値六割を確保するに過ぎざるも斯の間に我貿易上最も懸念される季節にして目下特別の變動を輸出の盛んなる季節にして順調に進行するに過ぎざるべく、斯くして少くとも本月中旬迄には前記六百四十三萬圓の輸入超過を決済し、尙ほ幾分の輸出超過を見るべく、結局年末迄には千五六百萬圓の輸出超過を見るに至るべしと豫想せらるる。

東京美人と都の花石鹼 妻婉婀娜なる東京美人の艶やかなる膚の色雪を欺く 白玉の腕花か人が容色美しき 御婦人は朝夕都の花石鹼を使さるゝにあり



都の花石鹼の特質 本品は數十年の永き研究と最近の學理を應用して謹製したる都の花石鹼は皮膚の營養に特効ある原料を精選し一嚴密なる試験を行ひ又香料は頗る高雅なる麝香スミレ、バイラレットに加ふる其他高貴なる新香料を調和しあれは衛生は勿論美容料として最も絶好の良石鹼として販賣益々盛なり

東京有名なる化粧品小間物店を始め 全國到る所の雜貨店石鹼店にあり

天 東京人形町通下

永井商店

白石

天 萬髮掛問屋

水紙丈花リ縫糸廠リ
鹿鹿根ホン手柄子
引子長掛結取柄子

寺澤覺兵衛

目丁三町寺堂久南市阪大
番貳五四貳東話電

革貨入 紙貨入 銀貨入 筒金物

代金引換御注文に限り運賃諸掛り半額の特

東京日本橋區馬喰一八

上 藤屋村中 江太七

青年の用意如何

法學博士 平田東助氏述

分業上の新生面

平田君は、産業の發達や知識の進歩は時代の趨向よりして一方には自ら分業的にならなければならぬ、即ち分業は支物の發展を促進する上に於いて極めて必要なる手段に屬するので、假令分業であらうが、工段であらうが、商であらうが、苟くも其方面に天品なる人材を選擇して之をして各々其の業務に習熟せしむるとせば、由りて以て獲る處の利益極めて甚大なるのである、其處で一日分業の方法に準據するとした場合は、慣習と習熟との二つの者に最も重きを措かなければならぬ、即ち慣習、習熟の二つの者を以て分業法の二大要件と目せなければならぬ、吾輩は此の見地からして所謂事實的階級が自然と農工商の間に成立するを不可とはさない、農工商の間に生れて其の家業の間に人と成る處の慣習の上からして知らず識らずの間に自ら諸々の家の業務に適當なるべき一定の素地を作らざるは、普通有り勝手の事實であつて、又父祖の系統と遺傳の關係からして、父祖の家業として來れる農たり商たり工たりに適すべき性格を先天的に其の性格に實け居ると同時に、其れ等の家業に習熟すべき後天的の性質をも有して居るに相違ない、果して斯くの如しとせば、青年子弟が父祖傳來の家業を襲いで之に勤勉すると云ふことは、單に各自の天能を發揮する上に於いて便利なるのみならず、各種の産業を分業的に發達せしむる上に於いて最も必要なる手段であるのである、吾輩が前にも述べた如く農工商の職業は、神聖である、此等の職業の前には決して賤賤の差別は無い、然る以上は先天的の慣習にも特長を有し、後天的の習熟にも特長を有す可き父祖傳來の家業を襲きて立身出世を此の上に築き上げると云ふことは如何にも自然に適つた成功法であらうと思ふ、假令又た各自が父祖傳來の家業を專して之を継ぎざる途も、一種の空想に犯されて及ぶ難きの成功を夢み、斯くて農を棄て、商に走り、果しては浮世無常なる田園生活より離れて、俗務雜聞なる都會生活に入る

青年の用意如何

法學博士 平田東助氏述

に至れるのも亦た一種の誤解と云ふ可きである、他からして強制的には勿論往かないが農工商の子弟を奨励されて彼等が父祖傳來の家業に安んじしむるを得ば、獨り彼等の前途に有望なるのみならず國家の爲めにも亦た極めて有利であらうと思ふのだけ併し之が反動として、猶大の田圃に満足し、所謂醉生夢死の碌々生を偷むが如き與風心を起してはならぬ、假令其の居る處の地は田園であらうと都會であらうと其の取る處の職業は農工商の何れであらうと、其れには關係なしに事に當り業を取らぬに於いて常に進取の心を怠らざることを忘るべきであらう(走航一ブス義載)

青年の用意如何

法學博士 平田東助氏述

に至れるのも亦た一種の誤解と云ふ可きである、他からして強制的には勿論往かないが農工商の子弟を奨励されて彼等が父祖傳來の家業に安んじしむるを得ば、獨り彼等の前途に有望なるのみならず國家の爲めにも亦た極めて有利であらうと思ふのだけ併し之が反動として、猶大の田圃に満足し、所謂醉生夢死の碌々生を偷むが如き與風心を起してはならぬ、假令其の居る處の地は田園であらうと都會であらうと其の取る處の職業は農工商の何れであらうと、其れには關係なしに事に當り業を取らぬに於いて常に進取の心を怠らざることを忘るべきであらう(走航一ブス義載)

評判記

沙博と花王石鹼及三大齒磨

米國シヤトルに於て開催せられしアラスカユニオン太平洋博覽會に出品の本組合員長瀬富郎(花王石鹼)小林富次郎(ライオン)廣野平尾(ダイヤモンド)山根光次(パール)等が對し金牌を授與せられたり右は本邦化粧品に對する最大の賞牌にして受賞者たる四氏の名譽は固より論なきも本邦化粧品界より觀て從來になき名譽を得たるものとして大に喜ばざるを得ざるといふに此の名譽を博し而して業界の爲めに名譽を揚げしめたる四氏に對して其誠實なる功勞を感謝せざるべからざるを信ず



浮石鹼の流行は殆んどその極に達し浴室用として化粧用としても盛に實用せらるゝが刻下の石鹼界なりとす此の時に當り英國ロンドンなるエドワード陛下の御用石鹼製造所たるピノリヤコンパニーの製造にかゝるピノリヤ浮石鹼が現はれ出でたるも亦數の然らざる所にして着荷早々社會の歡迎は翕然として集り第二回の着荷も亦將に賣切れんとするの盛況なりといへば同石鹼の盛況や之を異數といふ可ならん

ばら齒磨參宮

東光園が備入ばら齒磨の最品として伊勢參宮券を出したる結果本月廿日その實行をなす當に該券所持者は同日新橋驛に至れば豫定の行程を以て無料にて伊勢參宮を爲すことを得べしといふ詳細は一面の廣告に在り因に同齒磨は丹波博士の方劑として夙に社會に歡迎せられ近來の賣行は頗る多大なるもの、由なり

京丸形櫛笄

高橋春吉商店の櫛笄類に苦心して新形流行品の發賣に怠りなきは人の知る所なるが現下の流行形たる京丸形はその模様に於て形狀に於て貴婦人令嬢の實用に値すべき逸品なるより夙に江湖に愛用せられつゝあるは固より尙ほまた、新案圓形を施して時好に背馳せざるべく勉め居り、

器形美越松の發賣

萬新商店がその特長たる美越松と新案とを以て新たに發賣したる器形美越松は流行界の珍たるはいつまでもなく材料の斬新なる斯道の技師が苦心の餘に成れるものにして堅牢持久の完全なる逸品なれば流行と經濟とに適したる無比の良品なりとされば贈答品として美應なる箱入もあれば時節柄やかなかの重寶品ならんか

宮本商店の指環

宮本商店の裝身具小間物類に馳騁すること今更におまてもなきが今回發賣の寶石入金指環は精巧なる製作にかゝるものにして殊に寶石を以ては他に類なき同店のことなれば品質の精良たるに價格の低廉なる天下無比といふべく此種需用の多き社會には此上なき便利なるものに此の種の廣告は蓋し好個の福音たるべし、

浮石鹼の流行は殆んどその極に達し浴室用として化粧用としても盛に實用せらるゝが刻下の石鹼界なりとす此の時に當り英國ロンドンなるエドワード陛下の御用石鹼製造所たるピノリヤコンパニーの製造にかゝるピノリヤ浮石鹼が現はれ出でたるも亦數の然らざる所にして着荷早々社會の歡迎は翕然として集り第二回の着荷も亦將に賣切れんとするの盛況なりといへば同石鹼の盛況や之を異數といふ可ならん

ばら齒磨參宮

東光園が備入ばら齒磨の最品として伊勢參宮券を出したる結果本月廿日その實行をなす當に該券所持者は同日新橋驛に至れば豫定の行程を以て無料にて伊勢參宮を爲すことを得べしといふ詳細は一面の廣告に在り因に同齒磨は丹波博士の方劑として夙に社會に歡迎せられ近來の賣行は頗る多大なるもの、由なり

三味線 樂器

東京日本橋區

岡野勤兵衛

東京日本橋區

電話本局三四三三番

振替時金口座三三番

松澤栄一

色白く艶をだす

近來類以品おれば御買求の節は上部の商標に御注意を乞ふ○市内賣藥小間物化粧品店にあり

鈴木メリヤス商店

製品確切 取荷迅速

營業案内御申越次第送呈仕候

東京日本橋區通橋本

電話二六八三番

一六七一一金貯管線

香麩 烏印

本店では香麩の専用を爲すべく故に原料精製に留意し故に品質異常真ならぬばら香麩は使用するに當り必ず本店より御買取りなすべし

大形三價入小形三價入

東京日本橋區馬喰町三丁目

電話本局三四三三番

東京横山町 宇田川商店

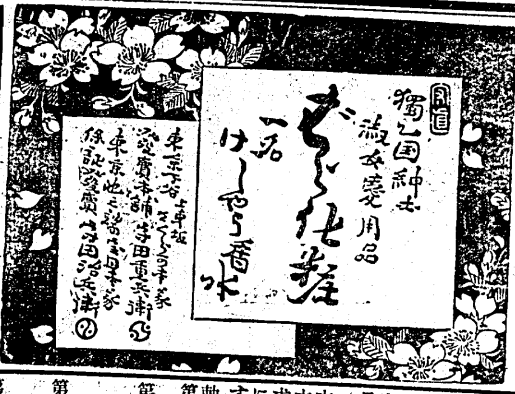
出荷迅速

薄利勉強

東京日本橋區

電話本局三四三三番

星美人香水



本令は意匠法施行の日より之を施行す
本令施行前の意匠権の設定に係る願書申請
求願者及案出者に関する部分、圖面及圖面
に代るものは之を存意匠原簿の一部と看做
す

勅令第二百九十六號
第一條 商標の登録に關しては特許登録令
を準用す

第二條 前條の規定に依り特許登録令を準
用する場合に於て同令中に引用したる特
許法の條項は商標法第二十一條の規定に
依り準用したる特許法の條項に該當す

第三條 商標權設定の登録に該當する
登録願書に貼付したる商標の見本は之を
商標原簿の一部と看做す

第四條 商標權移轉の登録を申請する場合
に於ては營業を共にすることを證明する書
面を申請書に添付すべし

第五條 聯合商標の一商標移轉の登録を
申請する場合に於ては同時に他の商標權
移轉の登録を申請すべし

第六條 商標權を分割して移轉の登録を申
請する場合に於ては其の移轉する商標を
使用する商品に申請書に記載すべし

第七條 商標の廢止に依る商標權の登録の
抹消は登録名義人のみにて之を申請する
ことを得

登録の一部抹消の場合に於ては申請書に
營業を廢止したる商品に記載すべし

第八條 本令は商標法第二十條の規定に依
る商標に關する登録に之を準用す

附則
本令は商標法施行の日より之を施行す
本令施行前の商標權の設定に係る願書に貼
付したる見本及明細書は之を商標原簿の一
部と看做す

東京星野の人造麝香

近來麝香の産品あり注意の上御求めあれ
ば東京星野の人造麝香に御注意す

東京星野の人造麝香
伊勢町日本橋區
星野與兵衛

登録商標御注意を乞



本令は意匠法施行の日より之を施行す
本令施行前の意匠権の設定に係る願書申請
求願者及案出者に関する部分、圖面及圖面
に代るものは之を存意匠原簿の一部と看做
す

勅令第二百九十八號
第一條 重要なる發明の特許權者にして正
勅令第二百九十七號
勅令第二百九十六號

改正特許外三法 關係法規

當の事由に依り其の特許權存続期間内に
其の發明より生ずべき相當の利益を得る
こと能はざりし場合に於ては其の存続期
間の延長を申請することを得

軍事上秘密を要する發明の特許權に
關して國に屬するものに付主務大臣に於て
其の存続期間の延長を必要と認めたる場
合亦前項に同じ

第二條 存続期間の延長を申請する者は存
続期間満了の日より六月以前に其の願書
に特許權發生後に於ける特許發明實施の
狀況、其の發明に依りて受けたる利益並
相當の利益を得ざりし事由を詳記したる
書面を添付し特許局長を経由して之を主
務大臣に提出すべし

願書には左の事項を記載し出願人署名捺
印すべし

- 一 發明の名稱
- 二 特許番號
- 三 出願人の氏名又は名稱、住所
- 四 延長の期間
- 五 延長の要旨及理由

前條第二項の規定に依る出願に付ては第
一項の期間及出願書に添付すべき書面に
關する規定は之を適用せず

第三條 特許局長は意見書を作らざるを前條
の願書に添付すべし

第四條 存続期間延長の出願ありたるとき
は主務大臣は五人又は七人の審査委員を
命じて之を審査せしむべし

第五條 前條の審査を終りたるときは主務
大臣は出願の可否を決定すべし

決定を爲したるときは主務大臣は決定書
を出願人に送付すべし

第六條 主務大臣は出願に係る期間を短縮し又は
延長し得べし

第七條 第一條第二項の規定に依る出願あり
たるときは主務大臣は其の出願を許可可
し得べし

第八條 前條の場合に於ては第三條乃至第五
條の規定は之を適用せず

第七條 期間延長の許可ありたるときは特
許局長は之を特許原簿に登録し特許證を
下附すべし

附則
本令は特許法施行の日より之を施行す

勅令第三百一號
第一條 特許、意匠、商標及實用新案に關
する審判及抗告審判の費用の負擔に付て
は民事訴訟法第七十二條乃至第七十八條
第一項及第八十六條の規定を準用す但し再
審に付ては此の限に在らず

第二條 再審査の査定に對する抗告審判に
關する費用は各當事者の自辨とす

第三條 審判、抗告審判及抗告審判に對す
る出訴の費用に付ては民事訴訟費用法
を準用す

附則
本令は特許法、意匠法、商標法及實用新案
法施行の日より之を施行す
審判法、意匠法及商標法の規定に依
り審決ありたるものに付本令施行後決定す
べき費用に關しては従前の例に依る

勅令第三百三號
第一條 特許法、意匠法、商標法若し實用
新案法又は之に基きて發する勅令に依り
出願、請求若し提出を爲す者は左の區別
に従ひ手数料を納むべし

一 特許出願 毎一件 金五圓
二 追加特許出願 毎一件 金三圓
三 特許出願人の名義變更出願 毎一件 金三圓
四 追加特許出願人の名義變更出願 毎一件 金三圓
五 特許證原本の請求 毎一件 金一圓五十錢
六 追加特許證原本の請求 毎一件 金三圓
七 特許權存続期間延長の請求 毎一件 金一圓五十錢
八 特許權改訂許可出願 毎一件 金二十五圓
九 特許權分割許可出願 毎一件 金五圓
十 特許權取消の請求 毎一件 金五圓
十一 意匠登録出願 毎一件 金十圓
十二 意匠を秘密にせむとするの請求 毎一件 金一圓
十三 意匠登録出願人の名義變更出願 毎一件 金十圓
十四 意匠登録證原本の請求 毎一件 金五十錢
十五 實用新案登録出願 毎一件 金五十錢
十六 實用新案登録出願人の名義變更出願 毎一件 金二圓
十七 實用新案登録證原本の請求 毎一件 金一圓
十八 商標又は商標の登録出願 毎一件 金一圓
十九 商標又は商標の登録出願人の名義變更出願 毎一件 金三圓
二十 商標又は商標の登録證原本の請求 毎一件 金一圓五十錢
二十一 商標權又は商標權存続期間延長の請求 毎一件 金五十錢
二十二 商標又は商標登録取消の請求 毎一件 金五圓
二十三 法定の期間延長の請求 毎一件 金五十錢
二十四 法定又は指定の期間延長の請求 結果を免れむとするの請求 毎一件 金五十錢
二十五 證明の請求 毎一件 金五十錢
二十六 證明原本の請求 毎一件 金五十錢
二十七 證明原本の請求 毎一件 金五十錢
二十八 證明原本の請求 毎一件 金五十錢
二十九 證明原本の請求 毎一件 金五十錢
三十 證明原本の請求 毎一件 金五十錢

一 特許出願	毎一件 金五圓
二 追加特許出願	毎一件 金三圓
三 特許出願人の名義變更出願	毎一件 金三圓
四 追加特許出願人の名義變更出願	毎一件 金三圓
五 特許證原本の請求	毎一件 金一圓五十錢
六 追加特許證原本の請求	毎一件 金三圓
七 特許權存続期間延長の請求	毎一件 金一圓五十錢
八 特許權改訂許可出願	毎一件 金二十五圓
九 特許權分割許可出願	毎一件 金五圓
十 特許權取消の請求	毎一件 金五圓
十一 意匠登録出願	毎一件 金十圓
十二 意匠を秘密にせむとするの請求	毎一件 金一圓
十三 意匠登録出願人の名義變更出願	毎一件 金十圓
十四 意匠登録證原本の請求	毎一件 金五十錢
十五 實用新案登録出願	毎一件 金五十錢
十六 實用新案登録出願人の名義變更出願	毎一件 金二圓
十七 實用新案登録證原本の請求	毎一件 金一圓
十八 商標又は商標の登録出願	毎一件 金一圓
十九 商標又は商標の登録出願人の名義變更出願	毎一件 金三圓
二十 商標又は商標の登録證原本の請求	毎一件 金一圓五十錢
二十一 商標權又は商標權存続期間延長の請求	毎一件 金五十錢
二十二 商標又は商標登録取消の請求	毎一件 金五圓
二十三 法定の期間延長の請求	毎一件 金五十錢
二十四 法定又は指定の期間延長の請求	結果を免れむとするの請求 毎一件 金五十錢
二十五 證明の請求	毎一件 金五十錢
二十六 證明原本の請求	毎一件 金五十錢
二十七 證明原本の請求	毎一件 金五十錢
二十八 證明原本の請求	毎一件 金五十錢
二十九 證明原本の請求	毎一件 金五十錢
三十 證明原本の請求	毎一件 金五十錢

登録商標

東京銀座三丁目
御藥
大坂屋
松澤八右衛門

白梅 黄袋 香小

東京小間物化粧品
各社
上田屋看校部

清水開花堂

大坂市東區南久寶寺町三丁目
關西代理店 萩原吉右衛門

石鹼

上煙管卸商

御料に召させ賜ふ
カスガクリ
カスガクリ
カスガクリ

東京 小川潮華園

油けやみ

近來偽物みやけ油を升賣する者
あり夫れを防がん爲め且御客様
方御便利を爲し徳用向銀入
やけ油を發賣致し候

定價大罐卅錢中罐廿錢小罐十錢

外にみやけ香油香入みやけ油、洗
粉島の春島椿等好評頂々

關東大販賣所
東京小間物化粧品
藥店大問屋各店

實用 浮鹼

現代の文豪
村井政清先生御證明
最良髮油

東京 二六八番電
一五七八番口振

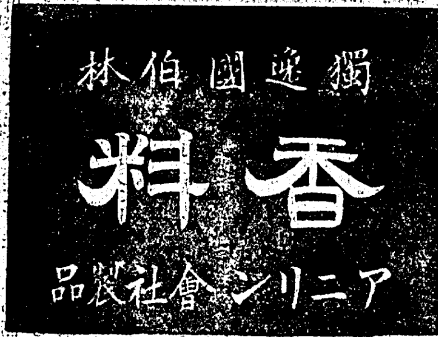
喜美禮

喜美禮 水製
喜美禮 水製
喜美禮 水製

東京 喜美禮堂

最近着!!

天然の花香
百% (純粹)
一滴にて芳香
永く持續す



東京市日本橋區
伊勢町廿六番地
日本一手販賣
一田商會
電話本局 二九五九
振替口座東京 一九二八五

長沙の現状

鹽川清之助

例へば獨逸製の香水は其の外粧たる氣力に由りて漢字を以て製造所名を明記するに引替へ、同文國たる日本品には一般清國人の解し得ざる漢文の外一字の角文字を見ざるの奇觀を呈し、例を挙げれば當地人の俗に桂花牌と稱する、唯用色石鹼の見本より輸入する模倣品其の種類甚だ多く、内昨年度に於て某店製造に於ける分最も賣行力か、しに本年に入り噸と行つたか、氣味なれば其の原因如何を研究の結果、古代用品として二層安價の類似品多量市場に散布せるを發見するに至りては、突然たるを得ざる儀に御座候はれ、即ち前年度中最も廣く販路を保つた某店の製品、當地人に歡迎せられたる所以の、其は其實價廉勝なりしが爲め、にあらす、しに同年度に於ける最低價の模倣品たりしに依るを證するに足るべく斯の如くして我等の故國に於ては如何せば最下等の模倣品を作り得るかの爲めに、若し最要しつゝあるかと思へば、甚だ細き限りに御座候。

入浴の效能

T K 生

東洋人、歐中、土耳其人、埃及人、インドスタン人などが、今日でも用なす所の浴場は、實に立派なものでありまして、高價な上等の香水を混じした水蒸氣中で沐浴し、これと同時に蚊帳によく氣を付けて按摩をさせる、それにマッシュレン、クネーテン、シヤンプニーレンなど云ふ法がある。かういふやうな贅澤と、その他の設備で高價なのは羅馬、マヤの浴場でありました。これは只入浴するばかりでなく、場内にて運動や娛樂をやつたのであります。セネカ(有名な羅馬の哲學者、政治家)は



貸家の上樓に住居たことであつたが、其の下の方は、通常浴場であつたので、絶えず騒がしき苦しみられた。乃ち、掃除者の叫聲、香水を流す者の拍手の音、球戯者の算盤の聲、衣服を洗ひだす者の捕まへた時の罵聲、獨自の鼻語、浴槽内で飛躍する遊泳者の水打音、髪を引抜く迄止めない髪ひらひらとつこの金切聲、菓子購置の聲、購買するは小間物商人、料理人等の聲高き廣告聲、此等の騒擾は、一體體験しからぬと云ふには殆んど我慢の出来ない根拠であつた。云ふまでもありません。

な浴室が遊んで居り、希臘式の體操場を真似た場所もあつて、體操や遊戯をやるやうになつて居つたのであります。次に中古の入浴法は、發汗、揉捏、按摩を主眼として、著しく身體の排泄を促進せしむるものでありましたが、これに就いての詳しい話は止めまして、今土耳其の浴場のことを簡単に記すことに致します。土耳其の浴場に於きましては、安眠不潔物を去るのに熱を用ひ、手足を揉み、伸展し、摩擦し、刷拭し、香料を塗る等の皮膚清潔法や發汗法を盛に應用し、浴後は靜に臥て、再び兒童等に命じて、軽く身體を按摩させるのであります。兒童は先づ足より初めて頭の方に揉み上げ、數回これを反復し、或は全くこれを反對にすることもある。又手足の關節を伸展して一種の音をさせる、神經の虛弱な人は、この音のために倦倦となつて來て容易に眠つてしまひます。東洋では、この浴場を、首に身體を清潔にする爲め或は治療上に用うるばかりでなく、同時に又休憩所、或は娛樂場として居る、公衆浴場は、殊に婦人の娛樂場になつて居つて土耳其の女は、茶屋又はコーヒー店に行きませんから浴場に集つて、互に話し合ひ、又は隣人の胸をして樂むのは、丁度獨逸人の間に於けると同様であります。

が、ムールセルマン氏は、土耳其の入浴法は、意外に效能があると申して居ります。その效能は、浴後三時間であつた感じがなくなつて現はれる、まづ着物を着て少し歩行した後、第一に感ずるのは、手足の倦倦い感じと疲勞した感で、頭から押へつけられるやうな感じがする、此の感は三時間の後に消失つて浴者は蘇生したやうな感じがし、手足は新に活力を恢復して強力に富み、爽快な健康の感が、満身に溢れて、何か劇しい運動をして見たいやうになる。それ故に、久しく旅行した後とか、下馬した時、其の他感して疲勞した時に土耳其浴をすれば、その效能は、睡眠よりも遙かに優つて居ると云ふて居ります。初めて通常の蒸氣浴をしたものは誰でも同様の感がある、乃ち自身も氣分も軽々と、曾て覺えない愉快な、爽快な、輕安

煉子歳香



千歳香は原料純良なるが故に寒暑に依りて質を變せず御髪を粘らしめず柔かならしめ黒からしめ艶を出し結べる髪は一絲亂れず整然として其形を永く保つは勿論花箱と雲南製香の外に舶來香料中の精を撰み煉製しあれば言ふにいはれの優美の香あり其香の保ちも亦永きを以てあらゆる煉油中の比較少く低等品なれば幾久敷十歳香の御愛用を乞ひ奉る。

東京市日本橋區本町三丁目
大和屋小兵衛 代理店
井上太兵衛
電話本局 千七百七拾七番
東京市日本橋區區本町三丁目
電話本局 千七百七拾七番

特約店 柳下藤五郎 特約店 田中花王堂
電話本局 千七百七拾七番
電話本局 千七百七拾七番

相馬帝京

必ず見よ 獨りで金もうけする自動器

自動パノラマ鏡(電氣銅貨を投入すればオルガンの演奏し諸國名所や三都美人等種々の寫眞が如くして變り見ゆる文明式の觀望鏡なれば之を各所に設置せば忽ち大評判となり多大の利益ありん

は特約す

御報次 定價表送呈

田中花王堂

自動水販賣器自動風船販賣器種々 ● 電話本局 三〇九三番 ● 振替一八四〇五番

東京市日本橋區區本町三丁目
電話本局 千七百七拾七番

田中花王堂
電話本局 千七百七拾七番

花川戸助六

第十七席

西尾路口演

今村次郎速記

如何に年が若くは若者がへが... 門兵衛は金に... 花川戸助六は...



い奴め、モリでまで... 門兵衛は金に... 花川戸助六は...

女持ちやア、乃公の方... 門兵衛は金に... 花川戸助六は...

チヤムヒオンインキ
ユニオンインキ
日本ブラツクインキ

金牌受領 米國シヤトル市
太平洋博覽會に於て

製造發賣元 東京馬喰町 篠崎商店
關西代理店 大阪平野町 福井本店

支那カバン 文匣裁縫箱 手提金庫類

芳香原料 長谷川藤太郎

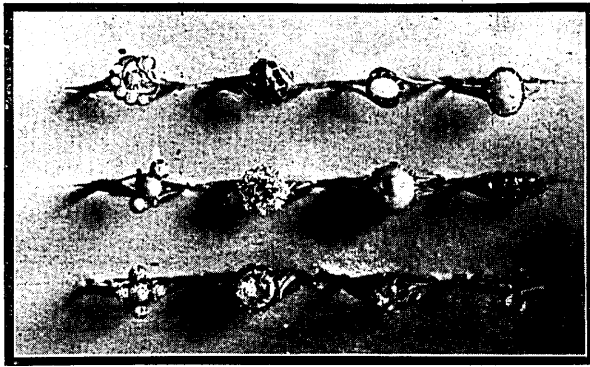
營業目 日之出印蠟製純白石鹼
脂練製赤紙包石鹼
椰子製赤紙包石鹼
青打切等各種石鹼
西洋洗濯用具藥品
月印洗濯曹達

右之外洗濯石鹼八御望三應製造可仕候

天野辨吉商店 電話下谷 四五八番
天野辨吉支店 電話東一四七番

金指輪

左ニ掲グルハ數百種之内ノ壹部ニ有之候
當時流行ノ粹ヲ拔キ尤モ嶄新ナル品澤山
出來致居候此際陸續御高命願上候



- 種類 寶石 眞珠入
- 及ビ人造寶石眞珠入
- 九金代壹打ニ付 金貳拾圓以上
- 十二金代壹打ニ付 金參拾圓以上
- 十八金代壹打ニ付 金參拾五圓以上
- 金壹百圓迄 各種

○御注文ノ際ハ貴命ニ應シ御向ニ叶フベク
様御見計ヒ御送り可申候

○御注文ノ際ハ代金引換又ハ振替貯金ニテ
御用命被下度候

○荷着ノ上御不向ノ品ハ一週間以内ナレバ
他品ト御交換可仕候

東京市日本橋區馬喰町四丁目

婦人小間物御商 **宮本庄七**

特設電話

特設電話花(一七一九)
振替口座(一〇〇三二)

美髮料として最も進歩せる
薫司香油

露披御賣發品製新



日本橋區通靈町 大和屋小兵衛
日本橋區橫山町三 下藤五郎
日本橋區橋町三 淺井順成
日本橋區橫山町一 天野源七
京橋區銀座一 佐々木玄兵衛

製造本舖 助百商店 番一三七京東替振 番八八三下電

明治四十一年十一月四日
故伊藤公爵國葬實況繪葉書

高貴御料 細川家御與御料衛生的改良かもし發賣



星美人香水

賞花香水



流行の魁 婦人頭飾品一式

東京市日本橋區小傳馬町三二番

紳屋高田 定七



最新流行開花香油 婦人用開花香油

●頭髮のたしなみ (良き)
西洋で多く用られる蒸留丁酸や、へんない、
未、過酸化水素などを配劑してあるのは、
金髪や、淺褐色の毛のいろの西洋の婦人には
良いかも知れませぬが、之を我國の御婦人に
が不便になつては、單に毛の色が美しくな
らぬ許でなく、仕舞には其毛の質迄悪くし
て仕舞ふ様な事になります。
夫では白髪染めでは如何云ふのが最も良い
か且如何して染めたら良い乎と云様な事を
ざつと次に申上度と存じます。
白髪を染めるのには色々の方法があります
が、其染劑は毛髮の染まりが良く同時に
毛髮の害にならぬ物でなくてはなりません
ぬ。何程染まりが良いからと申しても、毛
の質を損める様なものは、決して使つては
なりません。一般に植物性の染劑の方が
動物性のものよりは毛髮の爲には宜しい様
であります。植物性の物の中には、随分亦
用ひても差支へないものもありません。其
中で只銅分の入つた染劑だけは染まりは一
番よろしいが、其代り足は銅の入つたおし
るの同様に、身體の害になる許でなく、毛
髪も甚しく損められますから、是だけは成
るべくお使にならぬのがよろしい。平生一
般に流行はれて居る髮染劑の重なるもの
は次の様なものであります。
あにりん、染める法。是は黒色のあにりん
色素ととらかん、護膜とを混じたもので、
染上げ當時には左程でもありませんが、染
めて暫時経ちますと漆の様に黒々となる上
に、一種の光澤をさへ帯て高温なく誠に美
しく染まるものであります。夫れ許でなく
此染劑は他の染劑の様に毛髮が硬くなつた
り又脆くなつたりする様な心配もないので
數多い白髪染の中、最も安全な方法であり
ます。此染劑は毛髮を前にてふのかか又は
背洗水と微温湯とよく洗つて不潔物や油
氣を落し、軟かなたかいるか何かで毛を揉
み乍ら毛筋を持つて丁寧にすすぐのです。斯し
て毛髮の十分乾き上た所で初めて染劑を塗
るのであります。染劑の方は小さな皿に入れ
て球火に懸けて温めをき、夫を此のため
に特別に作られてある小さなふらしか、或
は普通の齒磨用の楊子の様なもので毛筋を
分けながら毛の根から尖へかけて高温なく
塗るのであります。此染劑が塗られてから
十分毛に透り透り迄には如何しても五六時間
は懸りますから、髪を塗つたら暫時其儘に
して空気に乾かし十分染み込んだ所で水か
微温湯で洗去ればよろしいのです。亦其時
に餘り濃く染まりすぎたとか、或は頭が生
地に斑になつて染まつた様な時には石鹼又
は水油、わせらんなどを附て揉み取り、夫で
も猶十分でない時には一からひの次亜硫酸
那篤濃度を二十五からひの水に溶かした液
で洗へばよろしいのです。

府政本日
標商錄登

驚多
珍獨天
品步下

フ
ロ
ク
ー
ル

美毛
顔髮
料料

元賣發
會商川小
部品粧化

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

毎週日曜日發行一廣

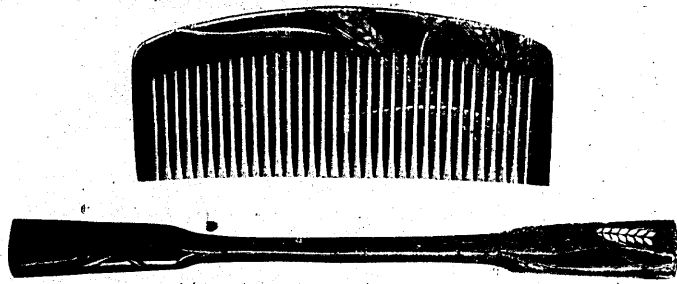
五號活字十九字詰

一〇行一冊全紙拾張一

東京市日本橋區馬喰町五番地

合資會社東京風堂

最新流行
京丸形櫛笄



蒔繪小間物御商

高橋春吉商店

東京市日本橋區新和泉町

麻の子後り

京都市醜ヶ井通り松原北入
宅間長兵衛本店
電話三〇四六

リボソ

東京市日本橋區村松町十一番地
宅間東京支店
電話浪花四四三〇

手栴類

大阪市東區博勞町二丁目
宅間大阪出張店

謝罪狀



一私儀ビノ一水白粉の品質純良にして信用あり且つ賣行迅速なるを羨望の餘り該品を偽造販賣仕り候得ば容易に多分の利益を得られ可申事と存じ不心得にも今般同品を偽造致し發賣仕り候處貴社の常に市場御監督の緊密なる忽ちにして發見せらるゝ所と相成り御嚴談に及ばれ直ちに法律の制裁を相受け可申の場合に差迫り候に付種々懇願御詫び申上候處幸ひ御許容相成り格別寛大の御所置を以て御勘辨被成下候段難有存奉感謝候就ては今後同品の偽造等は勿論凡ての行爲を相謹み可申候爲後證謝罪狀依て如件
明治四十二年十月十八日

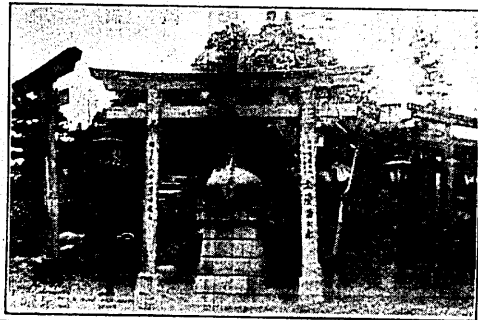
大阪市南區空堀町三十三番地

繁井福二郎

佛國巴里ビノ一會社

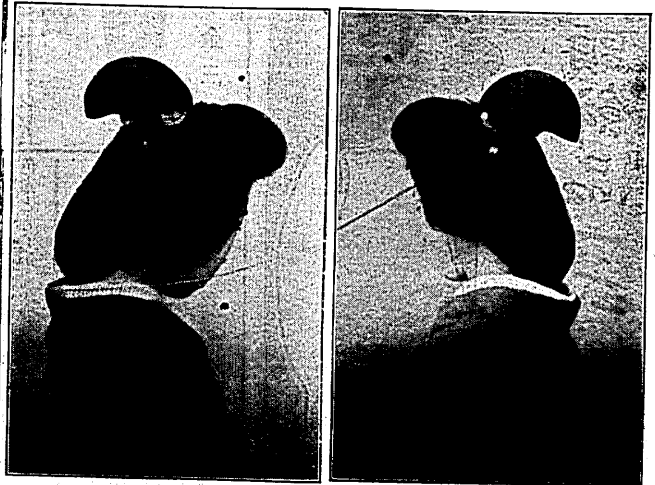
總代理人ウエ、ラワクリー殿

(二の社神字六) 近附場會動運報商



標商錄登
らがとひできい
形やきす 形念紀

(れあ意注御りあ物偽)



過般東京市に有名なる大西白牡丹に於て開催せられたる髮の結ぶり寫眞陳列會投票に最高點を以て當選の名譽を得たる紀念形并にすきや形
本品は紙質の能きことしのやはらかなるを特色とし且衛生に最も重きを置き純良なる原料を以て精製したる特品なり
本品は男爵岩崎家を始め各貴婦人方の非常なる御愛用の榮を得目下内地は不及申滿韓等の各地へ輸出に繁忙を極む
東京市下谷區すきや町八番地
ちづかや號
製發賣元婦人髮結師佐藤あき
特約販賣所 大西白牡丹
其他全國至る處の有名なる小間物店にて販賣せり

實用浮石鹼
レックス
本品は全赤界を通じての流行品
英國ホヰンシンド
シンパン會社
特製



聲價の原因

海の内外を通じて幾百の

代理店を有するクラブ洗粉

百萬の婦人

クラブ洗粉の効果を愛し

拾萬の紳士

クラブ洗粉の眞價を賞す

倶楽部の製品は

總て顧客に忠實にして

信用ある販賣店の

賣品に適す

倶楽部の廣告は

常に正直なる誓言なり

故に確實なる代理店の

有力なる後援あり

是れクラブ洗粉の

聲價を得たる第一の理由

電話浪花 一四七三番 振替口座 東京一八五二七番 行數回数割引ナシ 印刷人 武本和雄 發行所 東京市日本橋區 松聲堂 電話東京四三二五番

●同業各位の御同情により例年の通り數多の●

新年用繪葉書

發行賣出し申候

○成年に因み曾大を以て主題とす○多年の實踐は如何に應用せしか
○至急に現品の御一覽を希ふ○カタログは御申越次第進呈仕候

繪葉書問屋 東京市日本橋區 通二丁目 松聲堂 電話東京四三二五番

京屋 地生甲龜 屋間物間小 目三町馬傳小區橋本日市京東 郎治政田河 番八十四百七花浪話電長 番一一二二座口替振

袋壹錢 玉子洗粉 罐五錢

甲印特許商標

●時評

任用令 官吏任用令の改正は人材登庸の上にて急務たるを疑はず而も我利我利の便に供せん爲めならば同じく出て同じく還るもの改正するに否との間に毫厘の差なし

●新築規 定の改正は無用の業にもあらざるものと有効無効の標準を度外視して無害を標準とするのみならず益害にても可なり有効にして無害なるを純とするに至らんを望む

●お難儀と五月節句とを日を繰り下げて海陸軍純念日に行ひ一般休日とすべしとの建議に上りたりたゞ徒らに洋風に倣ふものよりも世情に近づきたる意見といふべし

●地租輕減の請出でたるも當局は同意せざるが如し少しにても多く徴せんとする政府に少しにても減せよといふ無理な注文といふべし寧ろ減せよといふ減せしめよと爲さざるよりも爲し能はざらざるが手早し地租といはず營業稅所得稅すべし

●沙港開 覽會は成功なりと誇る成功せざるが通則の如き日本の參同は當局者の力足らざればなり出品の良否固より關係あらん而も當局者の手腕に待つべき所尙大ならん

●遺澤男 純育に氣を吐く勤勉は人間の金力能にあらざりて唯の勤勉なり口と腹との相違せるや否やは吾人は關せず

●禮儀作 法の必要を尾崎市長説く尤もなりことなり心になき形ばかりの禮儀作法より吾人は身神より自然に出づる禮儀作法の急且つ要なることを感ずるや尙ほ切ならん

●稅制整理 理は稅制の全體に就て偏重偏輕を檢するに過ぎず爲めに減稅を求むるや否や知るべからずと而も能く整理せば無理なる

●減稅と 稅制整理とは別物なるは吾も知るなり而も整理して減稅せられざる答なき今の苛稅を全く別箇に獨立したる結果を見ればしとは信ずること能はざる一事件なり

▲金銀モル、徽章、ボタン
▲皮革、鹿鹿、紐、スベリ皮
▲毛織物、軍服、類

製造 日本橋區村松町
山達 齋店

諸省省學校被服原料附屬品一式

英國ハバ兄弟商會製造
最優良 家庭用

SUNLIGHT SOAP

日本輸入元
東京 飯田商店
關東一販
岩井 野田孫八商店

フラスコは
りな品明發新るせ有具を能萬の料糖化
す有併七分發港るな要必に膚皮と藥原白美
す有並力効るな等同じ水糖化乳牛は倍十五
並糖化るわら計つ滴一本に試新最は器容
す有と値價の格被に實るな美優高の裁體

星美人香水
日本浮石齋の元祖

元發 町山七源野天

日本浮石齋の元祖
星美人香水

石スリハ
PARISI SOAP
YASUNAGA SHA. SEI

●類似品多シ國旗印ニ御注意
●全國到ル處ニアリ

領受牌金

會覽博洋平太 ノコー スラア市ルトヤ 國米於

磨齒之オイオン

第八回特別配當券付
荷物賣出し

十二月一日より發賣す

▲配當金總額は壹千圓に對し金壹千餘圓なり

ライオン齒磨各組に添付の特別配當券は幸に各位の御賛同を辱ふし豫想外の好評を博したりし其筋の條例改正の結果有遺憾一時中止致置候處其後屢々切なる御要求に接し勢ひ不得止今同一大奮發を以て左記の通り配當金を増加し一本も空籤なき方法にて聊か御厚意に酬ひ申度何卒弊店の微意を諒せられ倍舊の御愛顧を垂れ給はん事を備に奉懇願候 敬白

等級	配當金	當籤數
壹等	金壹圓	壹百本
貳等	金壹圓五拾錢	壹百五拾本
參等	金壹圓	貳百五拾本
四等	金參拾錢	五百本
外等	以上の各等以上該當せらるるものは配當券壹枚に對し金壹圓の商品切手を贈呈す	

桐箱入 七拾打詰壹圓 特別配當券 七
小袋入 六拾打詰壹圓 特別配當券 七
大袋入 七拾打詰壹圓 特別配當券 七
瓶入 六拾打詰壹圓 特別配當券 七
鏡付入 六拾打詰壹圓 特別配當券 七
詰合入 六拾打詰壹圓 特別配當券 七

右之通毎回壹千圓を一組とし逐次繼續可致候也
明治四十二年十一月

ライオン齒磨發賣元
小林富次郎商店
本舖 東京神田區柳原川岸廿二番地
支舖 大阪市東區博勞町貳丁目

同業者の家庭は？

天の時は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず...

吾人の所謂家庭なるものは、単に家族の集合のみを意味するものではない、一家一族を貫通する一脈が和氣を以て結び付けられ...

吾人はその都下たる、僻遠たるに論なく、此の隆運を博したる同業者の同業者が、いかにその家庭の繁榮を來したし、いかにその營業の振興を得たるか...

組合録事

- 十一月十五日 午後五時より事務所にて役員會を開く出席者
大貫 幸吉君 田村 庄太郎君
武井 龍三君 長瀬 富郎君
山田 六三郎君 柳下 藤五郎君
小林 篤太郎君 柳下 藤五郎君
水野 碩成君 佐々木玄兵衛君
平野 贊平君 三輪 善兵衛君

全國同業者の家庭の寫眞を募る

當商報年初刊の紙上に登載すべき寫眞として全國の同業者諸君の家庭の寫眞を募る
寫眞は一族族集合の處を撮影したるものに限り...

- 金壹圓 陸前國 山瀬 與市君
金壹圓 大坂 小野野三郎君
金壹圓 東京 小間物同業組合君
金壹圓 長野縣 横山幸次郎君
金壹圓 十勝國 小野源一君
金壹圓 信濃國 池田源三郎君
金壹圓 熊本縣 山田源太郎君
金壹圓 福岡 前崎 商店君
金壹圓 市崎 商店君
金壹圓 久留米 源吉君
金壹圓 八戸縣 田村治太郎君
金壹圓 岩手縣 吉田治太郎君
金壹圓 青森縣 川村 三郎君
金壹圓 山形縣 三浦 林吉君
金壹圓 山形縣 三浦 林吉君
金壹圓 山形縣 三浦 林吉君
金壹圓 山形縣 三浦 林吉君
金壹圓 山形縣 三浦 林吉君
金壹圓 山形縣 三浦 林吉君
金壹圓 山形縣 三浦 林吉君
金壹圓 山形縣 三浦 林吉君
金壹圓 山形縣 三浦 林吉君
金壹圓 山形縣 三浦 林吉君

税制整理と減租

菅原大藏省主税局長
今同税制整理を断行するに當り政府の方針とする所は始めより租税の減徴を目的とし...

租税の整理は、國家の財政を健全にするに必要にして、國民の負擔を軽減するに在り...

▲販賣者各位に大利益提供!!

五十倍の効力ある

化粧原料 (効力試験)

目前に五十倍の乳白色の化粧水が出来る

期限内一般の優待法

- 小瓶壹打入 參拾打入を壹梱とす
美麗紙函 (添付景品キレ水三函とキレ石鹼半打)
- 中瓶壹打入 貳拾打入を壹梱とす
美麗紙函 (添付景品キレ水四函とキレ石鹼半打)
- 大瓶壹打入 拾打入を壹梱とす
美麗紙函 (添付景品キレ水四函とキレ石鹼半打)

- (一) 御取引は現金又は荷爲替とし或は三十日限りの約束手形御拂込も不苦候
- (二) 十二月四日より通常取引に復し景品添付不仕候
- (三) 化粧用ビユウテイ新發賣に付從來の有印紙ビユウテイと取替は斷然謝絶仕り候
- (四) 左記紀念優待法は必ず信書又は御面談の御相談に願上候

(五) 本舖 東京市神田區花房町 帝國堂山崎嘉太郎

支店 大阪東區高麗橋壹丁目 合名會社山崎兄弟商會

振替貯金大坂七十五番

化粧用ビユウテイ發賣

●空前の大利益を逸する勿れ

發賣紀念優待法

十一月三日天長節の佳辰を卜して發賣披露を爲し十二月三日を以て一切とす
右期限内に化粧用ビユウテイ五梱以上の御注文者を紀念特約とし向ふ滿五ヶ年間優待法を實行し利益を提供す(其方法は信書の御照會又は面談に限る)

同貳梱以上の御注文者に對しては二ヶ年間の優待を爲し御利益も第二位とす

同壹梱以上の御注文者に對しては滿一ヶ年間優待を爲し御利益第三位とす

同壹梱以下の御注文者には期間内の優待にして一切後は普通取引と爲す

▲機敏なれば利益後悔先に立たず!!

●青年の用意如何

法學博士 平田東助氏述
立身出世の正路



平田博士は一家の資産が豊かでないが、小學校に於ては、卒業の出来ぬ者も、又た其の家庭の状況が前者程の窮境に陥らざる迄も、小學校卒業後若しくは中等學校卒業後に於いて新たに其れ以上の學業を修め、他の業務に就く餘裕を有して居らぬ者も、あらず、凡そ此等の境遇に在る少年青年者は、廣き經濟上の關係から大觀して、寧ろ安んじて父祖傳來の事業の上に身を立て、志を起し、斯くて己れの天賦を其の間に發揮して、大に脚足を展ばしむるのには、國家の爲めに將來又た一身の爲めにも、頗る必要有るの措置であると思ふので、徒らに不遇を慨いて身を空想の暗に投じたり、若しくは、妄りに世間の風潮に誘はれて最初より卒業の見込みなき學校に入學したりして、其の極端な風浪書生となり、若しくは、遊蕩兒と成り果つるが如きは、其の本人の一身一家に取つて不幸なる計りでなく、國家の人物經濟の上から見て、實に莫大なる損失と云ふ可きである、去ればとて吾輩は貧家の子弟は生涯苦勞に終り、又た學費の餘裕の無い子弟を終身不學に果てよとは勵めない、否、貧家の子弟は必ずしも、激勵して富裕の地位に進み、學費の餘裕なくして正式の教育を受け難い子弟は、業餘のよゝく發奮して、書冊に親しむ可しとは、吾輩が滿腔の熱情を披瀝して斯る境遇の少年青年者に勸告する處である、其れには諸種の方法をあらうが、而かも萬事の基礎となる可き教育の方面に其本路を求め、その最も確實であらうと思ふ、即ち職に教育の事業に備はり居る人々は、深く此の點に注意し、其の地方々々の産業と教育との關係を研究せしめ、小學校教育並に補習教育に於いて此の方面に活力ある智識を興へることを怠つてはならぬ、聞くが如く、凡そ歐洲各國の教育方針中には特に重きを此に置き、市の教育に在りては、商工業者に適當なる事項を選擇して教授の材料と

祝賀運動會競技 (小走競走)



爲し、斯くて將來市民として其の業務に従事するに便利ならしめ、農村の教育に在りては、農産を營むに適當なる事項を蒐集して教授の材料と爲し、斯くて他日の良民として其の職業に従事するに提擧ならしめ、又同じく農村であつても其の土地々々の事情と慣習とに依り、例へば山林を主とする處には、植林輸伐等の方法に重きを置き、田畑を主とする處には、施肥耕作等の方法に重きを置き、等、能く必要の知識を加味して教育を施すことを旨として居り、從つて教科圖書の編纂の次第の如きは云々迄もなく右の趣意を以て一貫せられ、教師が教壇に立つて親しく授業する場合に臨んでは、例を引きて證を擧げて諄々教へて倦まないと思ふ。

とである、是れが即ち土地の關係、人の境遇に重きを措いたる所謂實際教育と稱する者であらう、吾輩は健康なる國家の良民を養成する上に於いて且つは自然的にして且つ進取的なる、而かも文明的なる職業的階級の農工商の間に成立することを希望する上に於て、斯の種實際教育主義の動向に賛成を表明する者である、而して斯の實際教育にして適當に普及し發達せしむるとせば、少年青年者が父祖傳來の事業に服すると云ふこと、彼等の立身出世と云ふことは聊かも矛盾せず、却て相平行すると云ふことになるのだ、即ち日中業を就つて夜間學問し、夜間に修得したる智識を日中の仕事に應用する譯になるから、學問を進めば仕事にも

●俳趣味と文士

大野 西竹氏談

○文藝者は俳趣味を了解せざる可からずと云はぬ、けれども俳趣味は文士に取つて有力の武器であると思ふ。
○試みにその武器たる所以を擧げて見ると、幾何もある、第一には觀察の鋭利なことである、同じ風景に對しても、同じ人事に關しても、俳人の觀察し得たる所は、普通と倫程變つて居る、變つて居るのではなく、つて、優れて居るのだ、普通の人が、一様に平面的に見渡す時、俳人はその中心を捉へる中心と云ふべき一點を捉へる。
○琴を弾くとする、線は點の集まれるものである、打つべき點を打てば、調を爲す、打つべき點を逸れると、佳い音が出なす、彈手の巧拙は一にその點を打つと打たぬとに在る、俳人は實に此の點を打つものである、此の點を打てば、餘は韻を傳へて長へに鳴る、即ち俳人の眞骨頂は、中心の一點を捉ふる所に存するのだ。
○第二は洒落の滑稽である、普通の滑稽ではなく、洒々落落の間に湧いて來る滑稽の趣である、この趣味より來る作には、何となくエトリがある、その弊また何となく可笑味がある、これは等は俳人の長所である。
○第三は、文章が奇警で簡切なることである、十七字の頭から流出するのだから、總てに於て簡切になるは當然だらう、枯枝に鳥止まりけり秋の暮、一句晩秋の風物を括盡して居るではないか。
○第四は、季節區分の正確なることである、凡そ俳人は季節をやましく云ふ者はあるまい、だから俳人の作物には、決して季節の誤謬が無い、之に反して俳趣味に縁の遠い作家には、往々にして季節の間違ひがある、藤村などの作には、この間違ひが澤山ある、例へば蟬鳴は秋のものだ、これを初夏に點出したらどうか、彼等の頭は季節の觀念が明確正確でない結果、時々失敗をやつて居るらしい。

衛生と經濟を兼備したる
蝶 矢印
ツヤシ
一ラカ
東京 潮谷名會社
橋町

眼鏡 各種
ナイフ 小刀 鉋類
磁石 計指 鎖輪
金銀小間物類
扇子類
強勉別特

東京市横山町三丁目十番地
金銀小間物問屋
駿河屋事 杉山與兵衛
口座 東京九番六番

純白浮后
木一
店商瀬長町喰馬京東元壽發

本品は在來の丈長と意匠を異にし殊に美麗なり (登録出願中)
たゞ多岐新の形は流り
はな 園
電氣應用の
製造元 東京

婦人界の福音
最新之洗粉
日光を見ざるものは結構を知らず
グレスト洗粉
を洗はざるものは眞の化粧を知らず
最新形教育玩具
大勉強
羽根羽子板製造販賣
其他流行玩具
最新形教育玩具
ゴム風船

大 二十五錢
小 十五錢

錦粧堂

相場表御
入用の向は往復
葉書にて御照會を乞ふ

問橋本日本
松橋本日本
葉馬橋本日本
屋三丁目喰馬京東元壽發
店商藏重林小
(六九五四一家東口橋振)

營業課目

- 內外石鹼各種
- 各種石鹼容器
- 各種白粉各種
- 各種香水香油
- 齒磨各種
- 各種齒用ブラシ
- 洗濯用石鹼
- 和洋チツク
- 其他內外化粧品及附屬諸雜貨各種

右誠實勉強可仕候
間多少共御用命願
上候

東京市神田區橋本町一丁目
都の花白粉發賣元
化粧品卸問屋

松井號支店

● 禮儀作法

東京市教育會館にて 尾崎東京市長
我が東京市は幸か不幸か世界列強と交際を
しなければならぬが列強國は社會成立
の上に於て禮儀作法を八ヶ問しい、之に
反して二三流の國に於ては禮儀作法が衰
へて居る、今日我國に於ては禮儀作法が衰
等の形式のない時代である、是は社會變遷
の時期には己を得ないが世界的交際を爲
す時には禮儀を受けるから互に注意しな
ればならぬ、宴會に出る時間の如き一定
の時間より大體十分から三分前に行くの
を普通とする、餘り早く出席するは無禮で
ある、又遅れて行くのも無禮である、是は
食事の調理が客に進めんとするもので
且つ他の客にも迷惑を懸けるので十分早
位に申合せた位に行くといふことが普通で
ある、外國人と交際する宴會にて
は開會七八分前に馬車は其地に到
着するやうに揃つて居る、日本の
宴會は開會後二時前後に到着し
ないものがあつて甚しきは先着者と
後着者と時間差に非常なる差があ
る、又官更ならば其官位によりて
席次が定つて居つて非常に嚴重で
ある、それで其席次の定つて居ら
ぬ爲めに宴會に出ないものがある
例へば全權大使と成る皇族
は何か上位にあるか全權大使と國務大臣と
は何れが上位なるか一定の規則が定つて居ら
ぬから遠慮して缺席する爲めに争ひが起ら
ぬ、又退席の時にも上席の人が歸らぬとき
には他のものは歸らぬことが通例である、
又病氣其他の事故にて自然先きに歸らぬ
ければならぬ時には注目を引かぬやうに歸
へるべきである、日本にては如何なる高貴
の方の出でるの宴會にても勝手に歸へる
殊に外國の賓客杯のある場合にはさういふ
ことは非常に禮儀を受けること、爲る、此
間英國元帥キッチナー氏を紅葉館に招待せ
し時、遺憾ながら無作法を顯はして居る、
サー歸へるがけになると玄關一杯の人込
みでお客さんは歸れない、馬車へも乗るこ
とも出来ない、キッチナー元帥は其の大帝
國にて元帥七人の中皇族の方三名を臣下
の元帥は四人、其中の一人で我が皇室に於

ても厚く待遇されて居る、其實對し東
京市の宴會に於ては嚴重なる禮儀作法を守ら
なければならぬのに禮儀なる禮儀作法の習
慣を顯はして動もすればお客さんを驚かさ
ることがあるのである、故に諸君と共に禮儀
作法を行ふことを文明國の紳士の一つの仕
事としてやらなければならぬと思ふのであ
る日本一粒選りの紳士の集まる宴會の
席にて食事の済んだ後に果物が出る、小な
井に水を入れて出る之は手にて扱ふのは
禮儀の外は致しませぬが果物の皮を剥く時
に手を直接に觸れるのであるが果物には糖
分があまりますから手がベトベトする故に其
指の先きを洗ふのであるが立派の紳士が平
氣で其水を飲んで居る、それのみならず口
から吐き出して居る、實に出席の婦人は頭
をそむけるより外はない、殆ど嘔吐を催さ
せる又た膝にかけてある白布は風呂敷と心

東京風俗 柳橋子



得て果物の食し残りを包んで歸へる、衆議
院議員位の人でもさうである、又飯を食う
時にも猫が食うやうにベチャ／＼と食ふ、
人が食するものであるから人らしく食はなけ
ればならぬ、舌を鳴らしたりして食べる必
要はない、酒が甘みからとて咽を鳴ら
さないで宜し、希くは人間は人間らしく
して世界列強國の笑を受けないうやうに行ひ
たいと思ふのであります、殊に東京市民は
帝都の下においでありますから地方人の模
範と爲るに依つて悪影響を地方へ與へぬや
うに御同僚致ししたいと思ふのであります、

● 平尾商店三化化粧品
● 東京形益好
● コロップ張かもじ好評

高津商店の形益好が流行形として好評
あるは人の知る所なるが愈々好評なるに
ひてます、勉強と改善とに怠りなき同店
は一層の注意と勉強を加へ需要者の便利
と販賣家の利益とを主眼とした結果日一
日とその販賣を増し好評を揚げ今や噴々
裡に發展を繼續しつゝありといふ。

煉子歳香

千歳香は原料純良なるが故に寒暑に依りて
質を變せず御髪を粘らしめず柔かならしめ
黒からしめ艶を出し結べる髪は一緑亂れず
整然として其形を永く保つは勿論花精と雲
南蘭香の外に舶來香料中の精を採り煉製しあれば言ふにはこれの優美の
香あり其香の保ちも亦永きを以てあらゆる煉油中の比較少く優等品なれ
ば幾久敷千歳香の御愛用を乞ひ奉る

東京市日本橋區本町三丁目
大和屋小兵衛 代理店 井上太兵衛
電話 浪花八〇七番
東京市日本橋區橋本町三丁目
特約店 柳下藤五郎 特約店 田中花王堂
電話 浪花二二〇番 電話 浪花一四二六番

(定價)
大 金七錢
中 金五錢
小 金四錢

消毒市十字

海軍藥劑大監正五位水野先生有効御證明
消毒化粧及海水浴兼用

發賣元 田中花王堂
脇田盛眞堂合資會社

醫學博士澤木先生有効御證明

福田香油店特色

● 一升入三十錢より三圓迄

大阪市新町通三丁目
福田源次郎商店
東京市日本橋區馬喰町三丁目

東京出張所
東京市日本橋區馬喰町三丁目

品製金徳力

店作銀力
郎次直木鈴

番三十町サマルク區橋本日
四七八一局本話電

賣販造製瑚珊佐土

珪室イスヒ瑚珊漢古 瑚珊ウノメ
屋問甲竜 屋問
店商忠田依 店商孫玉

番一十目丁一町喰馬京東
番四五三花浪話電

番一十目丁二町山横京東
番五二四二花浪話電

●晚香坡より

★(本邦) 佐々木玄兵衛

余は昨夜シヤトル市(米國ワシントン州)より歸郷せり。
シヤトル市の繁盛は、全然余の豫想以上に有之候。東岸の米人常にシヤトル市の進歩を觀き、いかに其の發達の速なるかを誇りしは、余の耳底に新たなりしが、其の斯の若く偉大なる發達をなし居る可しとは余の信ずること能はざる所に有之候。
余の知る如く、シヤトル市は五十年前にはタウネンセント湖の一漁村に過ぎざりしものにして、言ひ換れば、其の開港の年其開港の時代も一を致し居るものに有之候。余は玆に数字的に學問的にシヤトル市の繁盛進歩を説く可く列記致さず候、是は其の数字的の列記が、我が讀者に多くの趣味を興へざるを恐るるが故に候。一言にして之を蔽へば、春遊したる街衢、偉大なる建物、繁盛なる街路、絡繹たる行人、是れ明かに同市の現状を説くものに有之候。簡單に之をいへば、日本に於ては見るを得ざる立派なる市街」との一言にて十分なるべしと信じ申候。
而も其の立派なる街衢の稍古き建物も、遠慮なく破壊せられ、再建を急ぎつつあるの實狀に候。最も繁華なる商業區の一たるセコンドアベニューに在る一商店の家賃が、五年前には三百五十弗なりしを、今日は千弗の家賃を請求し、借家主は之を怪むことなく、その値上げに應じたりといふ。其のいかに繁華となりしやを知るべき最良のバロメーターと信じ申候。
余はシヤトル市の多くを語るべき題目を有し居らざるが故に、此に擲筆せんとするものに候、されど終に歸りて余は下の事實を特記するを喜ぶものに有之候、即ち

シヤトル市は太平洋岸に於ける唯一の日本人を歓迎する市街なりと、日本移民の正直に勤勉に日一日と確實に發展し、鞏固なる勢力を益々樹立し行くの現状を見、深く快感を得し事實に有之候。

(第一しは柳) 俗風京東



有する所の需要者は、皆下等階級の者なることは、掩ふべからざる事實に候。而して是は將來としても、需要を上流に求めんとするは、不可能の事と信じ申候。
將來はいかんと? 余の見る所を以てすれば、我が生産者にして、適當の代理店を得相當の注意を其の商品の發展に拂ひなば、相當の大なる取引を見んこと必然と信じ申候。是は當地に於ては、日本齒磨を除くの外、皆一個二十五セント即ち我が五十錢以下の物なし、而して我が齒磨は一個僅かに五セント(我が十錢にて販賣せられ居る爲めに候)。
以上の理由の下に我が齒磨の將來は、大に躍目すべき者と信じ申候。而して其の發展をなすべき第一義は、日貨を一層米國、加奈太人の趣味に合するやとなすべきに在

太平洋岸の化粧品
余は余の政せる太平洋岸に於ける我が化粧品に就て語らんとする者に候。
余の調査せし所に由れば、我が化粧品は輸入せざるは、餘り多額のものには無之かるべき如く候。
而も是れ足下の熟知せらるる如く、其の大部分は、日本移民によりて消費せらるるものに有之、殊に白粉、化粧水、石鹸等の如きものに有之候。併しこゝに注目すべき研究すべき問題は、齒磨の將來に有之候。今日まで既に一二の小部分は米人及加奈太人の間に幾分の愛用者を得るもの、如何に候。其の何故に消費者を齒磨のみ有するは、左の理由に存するものと存候。
一、價格の低廉なること
二、分量の相應に大なること
此の二點に有之るべくと存候、故に現在

り、即ち香味を今一層米化するものに有之候。第二には價格(輸出價格を引き上げること、第三には日本人相手にあらざる英字新聞に廣告することに有之候)。
以上の諸點を具備する商品に以て、突進せば、余は固く信ず。我が齒磨の太平洋岸を獨り占めんとすして、多大の進歩發展を遂ぐべきことを、他の化粧品に就ては、余は多く語らざる勇氣なきものに有之候。(此は十月晚香坡の周圍)
余は本日前小間を得てバンクーバー市の周圍なる新開地を、自動車によりて巡遊致し申候。
市の周圍なる新開地のこと、東、東京なれば新宿、龜井戸又は品川、大森の間といふべき處なることは勿論に候へば、一の目を驚かすべきもの、無之は申すまでもなきことながら、たゞ其建物の豫定の道路に確實に副ひ、決して我が東京市の周圍なる新開地には見ることを得ざる一事は、余の深く感ずる所に有之候。
我邦の新開地といへば、亂雑なる街衢を聯想せしめ候も、當地には、新開地と立派に整然たる秩序立ちたるものにては、將來に於て、市の發達を爲すに際し、市區改正の如き必要なる冗費と徒勞及び之れが爲めに生ずる市民の損失を絕對に豫想して必要なる計畫となすが故に候。
余は此の新開地を見て、我が東京の近き將來、然り甚だ近き將來に於て、必ず見ざるべき都部の市區改正の困難と冗費とを聯想し、尙ほ且つ今日積々として、日に夜を繼ぎて建築せらるる所の建物に對し、當局者は果していかなる處置畫策を爲すものなるやと思ひ、異常なる趣味を以て、之を注視するに怠らざるものに有之候。(此は十月六日付)

米國新流行のボンネット
米國市街古の小間物店から賣出した新流行のボンネットは飛行機形で兩端に二本の長い羽毛があり縁が曲つて而して廣さは十八吋から二十吋許りで重さは百二十匁あるからいである。

本島産 肥後産 薩摩産 其他各地

椿油

壹岐産

右の外油類各種販賣仕居候間多少に不拘何卒御用命仰付られ度奉願上候

東京市日本橋區本町三丁目廿一番地

蠟油商

大坂屋 松澤孫八商店

電話長本局百五十四番 横濱口東區東四六五番

賣發店分尾平 目丁三町山横京東

●景品付發賣中

詳細は前々號十四頁に在

東京市日本橋區南小田原町
製造元 石黒尚天堂
振替貯東京一七〇七〇番
金口座

東京市日本橋區橋町四丁目
發賣元 丸見屋商店
電話 浪花四四八番
振替貯 浪花四四八番
金口座 東京六五三六番

●レバリー兄弟商會の招宴

英國ボートサンライト市なるレバリー兄弟商會といふ本商會を招かるものは直ちにスワン、サンライト等の製造元たることを知らるゝならん同商會はその製品の日本に輸入せられ日を送つて發展するを祝する

祝賀運動會技藝(假面俄轉)



近來獨犬の取締がメツキリ喧しくなり悪く聞達うものなら野大同様の愛目には遇はされより愛犬家の苦勞は道樂息子を抱へたに増してうかた外へも出されぬ始末其筋にて飼犬大戸籍簿を作りて小犬一匹遣つても買つた一々居を出せとあるにハイと長まつたるは京橋區三十四間の富貴亭、時は十三日午後一時受け取つたは三十四間分署詰合の警官手に取り上げて眞面目にニヤク讀み行けば

●宮殿内の獅子

近時危篤の報あるアビシニアのメネリツク王は太く獅子を愛でさせられ此等の獅子は宮中を自由に徘徊せるが何人とも國王に對し異心を挿まざる限りは彼等の爲めに害を被ることなし如何にして獅子が宮殿に於て外國使臣を知り得るやとの一露國人の疑問に對し王は「彼等は鋭敏なる鼻を具へて大使の臭を知れり又殿と外國との間に紛争を醸す可からざるを知れり實に彼等は外交的獅子なり」と語らるゝ傍より王妃も「彼等は曾て身の面前に於て伊太利の一領事を嘔殺したることあり、後同領事は信任狀を有せざりし事判明したるを以て身は彼等を容めざりし」と附言せられたりと近時米國新聞に見ゆ

●斑の習入

右今般南門南門二十四番山泉水方に隣附せ候同此般御領儀也
明治四十三年十一月十三日
京橋區三十四間二六 小西 セイ
京橋區三十四間分署長
墨黒々と記されて、實印の證明書へ添附しあるに虎柄の巡査も覺えチツツと吹出し腹を抱へながら「ウーッ」と叫び、先きは靴を踏んで、ア、宜しく」と一様に及ばずだらうね、ア、宜しく」と一様に及ばず許しけるが、出頭の中年は中々の眞面目にて「どうぞ宜してハイ々々」とペコペコ辭儀に及んで引取りたりと、酒落にしては餘りに手数の多い事なり、全體何うした事だらうと小西も事當り事當りに就て聞けば「大事な斑ですが追ひましたよ、何でも先には二匹居るやうで、其中のジョーンと云ふのが丁度頭合な配偶でせう」と何處までも大眞面目なりしと

意を述べ、祝賀運動會に歡笑嬉遊に百年の交友かと疑はれたり問もなく校書の鶴龜、難妓の手踊りありて萬歳舞りに移るやレバリー氏、チエツシヤー氏一行盡く中に入りクラサヤー氏亦起つて之に加はり舞踏的踊りは開始されぬりてダンスの型となりて歡笑いつ果つべしと思えざりしが近頃稀なる愉快なる感嘆なりき

クラサヤー洗粉の招宴
クラサヤー洗粉が發展の歩を進めて弱極する所を知らざらんとする現下の状態は固より同品の品質に効用に他と異なる特色の存するに由るべきは論ならん而もその能く此の如き發展を遂げしめたるもの亦實に之れが擴賣普及に盡力する特約店代理店に之れにあらざるといふべからず其果を見てその因

忘れざる中山氏は常に需要者に對して誠實なるにも特約代理店に對しては將た販賣家に對しては誠實と謝恩との念を離ることなく機會だにあらば必ず報ゆべきの誠意はその渾身に漲りつゝあること人の知る所なり是に於て同氏はその發展の祝意を兼ねて特約店代理店主に報ひんとす意に於て去十二日午後五時より柳橋なる深川亭に於てその招宴を開かれたり會するもの當地の代店特約店主にして十數名の紅帽雜技席間に周旋し中山氏は禁酒の爲めに黙然に砂糖の杯を用ひ杯盤の間に和氣は満ち然るの感興の盡くべき時を知らざらんとしたりしが十時頃より次第に歡會したるは近來稀に見るの盛宴にして又歡會を盡したるものと大眞面目なりしと

京 賞 録

福

品質精良、價格低廉、誠意確實、大魁強、致美

直設東京見本九種塗料進呈。かるた製法元

日本橋區入形町通新和泉町一番地

任天堂東京代理店 かるた卸問屋 周上方屋片岡

山内任天堂

金牌 受領

廣 鹿

米國アラスカ、エーコン

太平洋博覽會ニ於テ

本舖 東京馬喰町長 瀨 富 郎

煉香油日ノ出クリーム

好評にして紳士貴婦人間の愛用頗る盛なり

本品は美顔料日ノ出クリームと共に

馬喰町 酒井彩春堂

和洋縫針

近利商店

東京横山町一丁目

電話浪花一六五七番

振替東京五七九五番

高等美顔料
ピアスクリム



本庄天然
石粉の光を出
てお顔を美しく
彫り出すお肌の
最良の化粧料あり
東京市日本橋區橋町甲丁目
各化粧品商 山田篤三



水田 磨齒ノオイヤ
はら 送磨
ロイヤル水
美顔水
島椿髪洗粉
三宅油
象ニハ水
鹿はみどり
肉お
紅粉系
何ぞし
何ぞし
何ぞし
何ぞし
何ぞし

パシタ石粉
洗ソキ入
粉白ソフス
粉白王花

町山横京東
社會資合堂眞盛田脇
番七十四四京東口管振
番二四花浪電

於第貳回全國
特産品博覽會
有珍膏等賞金牌受領

東京横山町三
尾張屋商店
電話浪花七二〇番 振替口座二八五五番
●定價表御入用の各位は郵券二錢御送附を乞ふ



標商録登
牌銅勞功會評品會二五
すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改良の方
針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成精體と之れに歐米に於て専ら流
行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として毫も間然する所な
く能く肌膚を艶美ならしめ天然の麗質を害さず事なく殊に高雅なる芳香は
種都として長時間保護するの性あるが故に宴會祝席等難障の場所に出
衛生上有效の逸品なり

●壽美禮おしろい
●壽美禮水おしろい
●アワイオレット水製
●錦蓋附乳白硝子燗入

●壽美禮おしろい
●アワイオレット水製
●錦蓋附乳白硝子燗入
●壽美禮おしろい
●アワイオレット水製
●錦蓋附乳白硝子燗入

●西洋壽美禮あらひ粉
●洗滌劑
●SUMIRE
●ASHING POWDER
●粉ひらお麗美

製本造製
鋪本造製
堂禮美壽
番五六七二花浪電
店支林小 町勞博阪大店理代西關
店各組商 品粧化物間小 東京

氣分爽快ならしめ 口中潤し腹をゆるめ... THE GEM 良中薬 七セ

粧化生木 色を白くする 東京長尾養生堂

現代の文豪 村井滋亮先生御證明 最良髮油

油けやみ 近來爲物みやけ油を升買する者あり夫れを防がん爲め且御客様方御便利を圖り徳用向鑽入みやけ油を發賣致候

關西大取次所 大坂市心齋橋三丁目五番地 其他化粧品小間物賣藥大問屋

時報

任命令改正の程度 昨會は二十六議會に於て派案の關係 上官其増修案に反對すべきも若し其一部に

貨物直通急行列車 近時鐵道院が青森下關間に貨物の直通急行 列車を運轉せんとする計畫ありと傳ふる

鹿兒島線の貨銀 廿一日より開通すべき鹿兒島線の貨金中鹿 兒島迄の乗車賃は左の如く定められたり

東部鐵道時間の復舊 過去數年間に於て特別大演習舉行せら れたる爲め東部鐵道管理局にては字都宮、

三六市の急設電話 逓信省の計畫に依る急設電話工事中東京横 濱の分は全部完成したるが、殘餘の分は左

雜祭と幟祭 八日午後四時半より陽曆年中行事に關する 委員會を開き高木男爵、横井博士、中村精

發明品陳列會開會 發明品第一回陳列會開會式は十四日午前 十一時上野精養軒に於て開かれ會長



光風代岩 (薩香靈空盧津柳)

地租増徴趨勢 進歩黨政府の調査によれば地租非常 増徴以來の收入趨勢は左の如くなり

關稅改正案 條約改正準備委員會にて是に確定せる關 定稅率の從量稅換算中なるが同時に特別

鐵道改良年度變更 明年度鐵道預算案の如くなるが其結果道 加建設事業十二箇年々度制には何等變り

地租輕減の資料 大藏省の調査に依れば現在の地租稅總額は 八千五百四十萬一千九百五十六圓なるが

鳳凰石鹼 麝香トズミレノ香 發賣元 東京横山三町 柳下藤五郎

特許洗粉 洗粉の特長及 び使用方法 發賣元 大和屋

松澤ホース石鹼 色白く艶をだす 發賣元 東京横山三町

江川金右衛門 上總屋 小問物 藝術時繪類 護新造花簪屋

石鹼製造販賣御披露

と云ふ奇妙な洗滌用と化粧用とあり臭水は勿論海水の水でも温泉でも如何なる水質にてもよく用ゐるに徳用なるしやばん

小判石鹼

芳香微郁として能く身體を清潔ならしむ

クレオソール石鹼

消毒殺菌の効ある

三寶堂

東京市日本橋區本町三丁目大通り
電話本局一、二五七
振替口座四、三六七

星美人香水



製造本舖 山崎屋油店
東京市野原小路
電話下谷千七百三十五番
電話口屋敷一八五〇三番

商號及商標を論ずる

法學士 長 滿 欽 司

以上の如き規定之れありと雖も此等は各々特別の理由に基くものにして營業財産を以て獨立の人格者と認めたるものにあらざることを深く聲明するの必要なるべし

俗風京東



破産法草案に於て相續財産に對する破産の宣告を認め相續債權者の利益を保護するの趣旨と同

「商標なる種々の意義即ち主觀的及客觀的の意義に用ゐらるる商標の主觀的

三、商標の意義

「登録商標とは營業者其營業上の給付の自己に出づるを世人一般に認識せしむる目的を以て其商號又は氏名の外に使用する任意選擇に係る標章なり

濫澤男の氣焰

紐育のウオールド記者は濫澤男を訪問し「男は日本のシモトピーモルガンと呼

「商標なる種々の意義即ち主觀的及客觀的の意義に用ゐらるる商標の主觀的

ル タ レ 生 ニ 新

シヨナル石鹼

露披御賣發付品景

- ナシヨナル石鹼 (備ハ弊店主人夙ニ歐米品各種ヲ參考トシテ製出センモノナリ凡ソ四圍ノ發達ハ時代ニ伴フ然ラバ現時代ノ石鹼界又果シテ然ル乎、獨
 - ナシヨナル石鹼 ヲ以テ然リトス
 - ナシヨナル石鹼 ハ曾ニ現時ニ於テノミナラズ又必ズ將來ニ於テモ完全ナルコトヲ期ス此レ斷ジテ製造者ノ誇言ニ非ズ要ハ需用者ノ評價ニ待ツノミ
 - 尙發賣御披露ノタメ左ノ規定ニヨリ些少ナガラ景品添付可仕相數ニ限り有之候ハ何卒至急御用命ノ程奉懇願候
- 發賣規定
- 一 箱 數 貳百箱
 - 一 期 間 自明治四十二年十一月十日 至同 年十二月十日
 - 一 景 品 各一箱ニ對シ反物一反實價五圓外ニ 木看板、ブラフ、挿入
- 發賣本舖 清水開花堂
東京市日本橋區橫山町

特許法施行細則

第一章 總則

第一條 特許局の對して爲す特許に關する出願請求其の他の手續は書面を以て之を爲すべし但し本則に別段の定めがある場合は此の限に在らず

第二條 書面は日本語を以て明瞭に之を認むべし

第三條 書面を以て特許に關する出願、請求其の他の手續を爲す場合は其の代理人、請求人又は相手方あるときは其の員數に應ずる副本を添附すべし

第四條 特許を受ける権利を承継したる者が特許に關する出願、請求其の他の手續を爲すときは其の承継人たることを證明するに足る書面を添附すべし但し其の事由を附記し被承継人と連署するときは此の限に在らず

第五條 代理人が特許に關する出願、請求其の他の手續を爲すときは其の代理權を證明するに足る書面を添附すべし但し其の代表者其の法人の名義を以てするときは此の限に在らず

第六條 外國人に對して特許に關する出願、請求其の他の手續を爲すときは國籍證明書、萬國工業所有權保護同盟條約國若は帝國と特許に關し相互保護を約せし國以外の國の臣民又は人民に在りては尙帝國若は萬國工業所有權保護同盟條約國の版圖内に住所又は現業且其の工業的若は商業的營業所を有することの證明書を添附すべし

第七條 外國法人に在りては法人たることを證明すべし

第八條 前二條の場合に於て他の事件に付特許局に對し既に證明書を添出したる者

第九條 特許に關し又は特許に關する出願後其の出願に關し書類其の他の物件を添出すときは之に其の特許番號若は願書番號及發明の名稱を表示し審判又は抗告の物件を添出すときは之に審判番號又は抗告番號を表示すべし

第十條 特許に關する出願、請求其の他の手續に於て特許法又は本則に定めたる方式に違背し若は成規の手續料を納めず又は添出したる書類、雛形若は見本が不明瞭若は不完備なる場合に於ては特許局長命ずることを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第十一條 書類の書損又は之に類する著しき誤謬あるときは特許局長又は審判長は適宜之を訂正又は補充することを得

第十二條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第十三條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第十四條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第十五條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第十六條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第十七條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第十八條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第十九條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第二十條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第二十一條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第二十二條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第二十三條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第二十四條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第二十五條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第二十六條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第二十七條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第二十八條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第二十九條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第三十條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第三十一條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第三十二條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第三十三條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第三十四條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第三十五條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第三十六條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第三十七條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第三十八條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第三十九條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第四十條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第四十一條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第四十二條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第四十三條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第四十四條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第四十五條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第四十六條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第四十七條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第四十八條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第四十九條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第五十條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第五十一條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第五十二條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第五十三條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第五十四條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第五十五條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第五十六條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第五十七條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第五十八條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第五十九條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

第六十條 特許局長又は審判長は抗告審判に付添出人は之を訂正、補充又は改造することをを得但し其の要旨を變更するものは此の限に在らず

無鉛 大學子白粉 特製煉製 水製粉製

好評噴々として淑女間に愛用を博したる大學白粉は日に月に發展して化粧の完全を期し完全なる化粧を施すの要品を完備して化粧家の要求を充たすと同時に販賣家が之を顧客に提供するに便利なるべく企畫を怠らず幸に左の各種に御注意を乞ふ



特製大學白粉は特製煉製水製粉製にして、化粧の完全を期し、完全なる化粧を施すの要品を完備して、化粧家の要求を充たすと同時に、販賣家が之を顧客に提供するに便利なるべく、企畫を怠らず、幸に左の各種に御注意を乞ふ。

粉白學大



本製 大學白粉 金二十五錢
大學白粉は、化粧の完全を期し、完全なる化粧を施すの要品を完備して、化粧家の要求を充たすと同時に、販賣家が之を顧客に提供するに便利なるべく、企畫を怠らず、幸に左の各種に御注意を乞ふ。



大學白粉は、化粧の完全を期し、完全なる化粧を施すの要品を完備して、化粧家の要求を充たすと同時に、販賣家が之を顧客に提供するに便利なるべく、企畫を怠らず、幸に左の各種に御注意を乞ふ。



本舖 東京大阪 矢野芳香園
特約 東京小間物卸商同業組合各店



石川

代用し入浴化粧用として、普通石鹸より廣く

行

アルボース也

悪疫流行

昨

の徴ある

今忘れぬ様注意せられよ

事務室家庭に於て日常缺くべからざる要品



星印 効用 夏期腐敗せず冬期凍らざる 容器優美にして芳香あり
製造發賣元 東京市馬喰町二丁目二番地 篠崎商店 長瀬浪二一六三



京國 帝馬相

うさぎ印 針ンケリメ



兎印メリケン針は年々増加する輸入舶來洋針を防がん爲め率先して生れ出でたり 兎印メリケン針は品質舶來洋針に劣らず價格亦低廉にして好評噴々として歡迎せらる

發賣元 播七商店 大阪市南區安堂寺橋通一丁目 播振口座大阪四〇〇一番

東京市日本橋區水天宮前

本舖 安藤井筒堂

●好機逸ス可カラズ!! 今正ニ大景品

添附發賣期間中(壹捆僅に金十一圓餘)

●豊富ナル趣味ト利徳トヲ網羅セル趣意書ハ御申込次第直ニ贈呈ス

有名 小間物化粧品卸商各店

薄利勉強之魁 木屋芳兵衛

東京神田 電話本局 一八九六八
美倉町十七 振替口座 一八九九九
電話本局 (キヨシ)

シカゴ みやげ 美印は必がま

薄利勉強之魁

有名化粧品 油膏物雜貨 商號 登記

宮家石小形發賣紀念

大景品付發賣の御披露

大景品付小形宮家石

發賣仕、候間何卒倍舊御引立の榮を蒙り度茲に御披露旁御願迄此の如に御座候 敬白

一發賣期間

明治四十二年九月十日より十二月十日迄九十日間

一宮家石發賣員數

大形二十打入壹棚 小形三十打入壹棚
大形十五打合壹棚

一 大景品右壹棚に對し

船來鰐形皮製抱靴(九寸)壹箇

東京松崎製靴所特製實價二圓也

一 特別景品

右期間内に五棚以上御注文に對し特別景品として前項景品の外に旅行用化粧道具入靴(六圓)を呈す

一 御注文御注意

一景品を以て正金に引換の儀は堅く御断り申上候
一代金御支拂は景品付に限り總て前金に御上候
一御注文は本館直接又は便宜左記特約店へ御申込下度候

本館 淺草區西馬場一丁目四番地 三木櫻花堂
振替口座東京一八七三番

特約店 武井龍三 田中吉兵衛 柳下藤五郎
大和屋小兵衛 松井誠支店 佐々木玄兵衛
廣清見商店 清水開花堂



千代田香油ハ種ヲ精製シシモノニシテ毛髪ノ發育ヲ助ケ脱毛ノ惡癖ヲ矯正スルニ其高貴ノ芳香ハ香水ノ用ヲナシ毛髪ノ保護ヲ防グノ特効アルガ故ニ愛用セラルベシ如キ美シキ毛髪トナル事疑ナシ
大正三十四年五月二十五日 小形十七箇
東京日本橋區馬場町四丁目 山岸三之助
電話花七九三番
千代田白粉本舖

諸君も此 新裝特許一〇三六二號 東京市神田區馬場町十七番地 製造販賣 御願九品山田製菓其他 特約店は東京各所の小形物店にあり 田中金三郎

愈々益々御注文多く高評

懷中活動寫眞

益々出で、益々業界に
●御照會は往復葉書
●拂込は振替口座東京一四五六番
●宛は玩具問屋 小林重藏
東京日本橋區馬場町三丁目



熊手卸 舞玉卸

金銀光玉、硝子ハジキ、硝子玩具各種
各處の西の市、賣物にて及初春の、況可驚貴賤の別、なく買求むるの、儀物なり



東 京 形

日本橋區馬場町三丁目
電話浪花一四七
振替東京六一四七
電話下谷三二八三
振替東京九六九五
萬屋商店

對塔庵更隣宗匠選

白のは冬のものらし歸り花
天 武藏國北多摩郡府村本宿 松本 和堂
さし汝に懸けり上る千鳥かな
地 石川郡津田町三三〇 山下 浮石
折るまでの愁は起らず歸り花
人 東京日本橋區馬場町三三九 鈴木 一松
砂濱に鏡の鏡て啼千鳥
十 内
有明の月形低し啼千鳥 上總 梅
片肌を脱て庭掃小春かな 横濱 緑
船宿は客にこそ小春風 横濱 秀
やつと手の届く枝なり歸り花 横濱 可
遠山も霞むやうなる小春かな 横濱 柳
星見へて雨の降夜や啼千鳥 横濱 古
雨の夜は近く来て啼千鳥かな 横濱 其
ついで庭にあるを氣付かず歸り花 東京 其
歸り花春によく似たり日和かな 東京 其
歸り花咲今朝からぬき風 東京 其
歸り花庭掃除して見付けり 横濱 香
浦風に聲の途切る、千鳥かな 下總 梅
垣根の日のゆくさや啼千鳥 横濱 初
日當りもよき小庭なり歸り花 横濱 春
いつの間にか咲き庭の歸り花 横濱 利
船宿に 出船待夜や啼千鳥 横濱 其
咲て間もなほし歸り花 横濱 其
折る、は庭へ来る、川千鳥 横濱 其



博覧會賞牌數個受領

御買原價 只入値目録 個人入値目録
一圓三十八分 一圓廿四分
一圓廿四分 一圓廿四分

元發手一 堂花中田

東京市神田區馬場町三丁目
電話浪花一四七
振替東京六一四七

水鳥

早梅 櫻桃 (切十二月十日)

平尾贊平 三平 大化粧品 歲暮景品 附發賣



大豊作! 沈衰せし經濟界は今や回復して
業界は將に活動せんとなす

歲暮景品付規定

一發賣樹數 貳千樹

タイヤモンド齒磨
乳粧水
元祖小町水

品名	一樹之數量	一樹に對する景品
タイヤモンド齒磨	小袋 五拾箱入	郵便端書 壹百枚
タイヤモンド齒磨	箱入 八拾打入	郵便端書 壹百枚
タイヤモンド齒磨詰合樹	(箱入卅六打入) (小袋廿八打入)	郵便端書 壹百枚
乳粧水	拾貳打入	郵便端書 壹百枚
元祖小町水	大瓶 貳拾四箱入	郵便端書 五拾枚
元祖小町水	小瓶 貳拾四箱入	郵便端書 五拾枚

特別景品

右一種五樹以上又は各種取合せ五樹以上の御注文に對しては五樹毎に郵便端書壹百枚又は精選東京双子反物(金貳圓)壹反宛添付

一販賣期間 十一月廿五日より十二月廿日迄

一荷物發送 御申込の順により十一月廿五日より順次發送す

一申込 刻も早きを要す

從來の御取引店又は東京、大阪本支店へ御申込を乞ふ

東京市日本橋區馬喰町一丁目
大阪市南久寶寺町四丁目
平尾贊平本店
平尾贊平支店

準備せよ! 須らく初賣商品を用意して活動の資となすべし

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

毎週日曜日發行

賞花香水
油

ケーバ香水

開花香油

名譽金牌受領

麝香入無水石鹼

神戶鳴行社
ライオン齒磨發賣元
代理店 小林富次郎

ウヅラ

伊勢 幸商 店營 業品 目錄

花簪各種
大長各種
ゴム櫛各種
東洋各種
夜會各種
木櫛各種
鏡各種
改良各種
絲卷各種

洋銀簪各種
曲形各種
齒形各種
紅粉各種
縫紉各種
夜會各種
東洋各種
流石各種
萬引各種
柳入各種

紅屋號 大貫幸吉

東京市馬喰町三丁目
振替口座一〇八三



謝罪狀

一私儀ビノ水白粉の品質純良にして信用あり且つ賣行迅速なるを羨望の餘り該品を偽造販賣仕り候得ば容易に多分の利益を得られ可申事と存じ不心得にも今般同品を偽造致し發賣仕り候處貴社の常に市場御監督の緊密なる忽ちにして發見せらるゝ所と相成り御嚴談に及ばれ直ちに法律の制裁を相受け可申の場合に差迫り候に付種々懇願御詫び申上候處幸ひ御許容相成り格別寛大の御所置を以て御勘辨被成下候段難有存奉感謝候就ては今後同品の偽造等は勿論凡ての行爲を相謹み可申候爲後證謝罪狀依て如件

明治四十二年十月十八日

大阪市南區空堀町三十三番地
繁井福二郎

佛國巴里ビノ會社
總代理人ウヅラクリン殿

廣 五號活字十九字詰 一印所 東京市日本橋區馬喰町三丁目



● 明年の初刊と 本年の終刊

己酉の歳は三旬餘りで、コックコックと鳴きながら、不景氣で重荷を背負つて逃げ出し、庚戌といふ歳が、ワンワンと吠へながら来やうと、押詰つて来た、己酉の不景氣に中られた人も、庚戌はと意氣込まうといふので、まだ見ぬ先の景氣は、物凄く程勇まじげである、その勇まじく捲土重來の活躍場を馳騁して、景氣挽回、商業繁昌の媒介を爲すべき任務を有して居る本商報も、例年に劣らぬ勉強と誠實とを以て、業界に貢献せねばならぬ、そこで去ることは矢の如く、飛脚の足に自動車をつき付け、汽車に後押を付けたやうな月日を對手にしては、最早明年初刊の準備をせねばならぬ、其意匠と内容とが、年々に進歩し、美化しつゝある本商報、明年の初刊が、いかに威儀を正してお出でたい祝賀を述べらるであらうかは、こゝにお預り申すとして、準備はその規模と計画との大なるだけ、それだけ大なる準備を要するので、自然例月のやうに、大晦日近くまでの發行が出来兼ねる、己酉年十二月は、

● 第三日曜日(十九日)發行を本年の終刊とし

力を初刊の方に注がねばならぬ、といつて十九日から準備しては、單に廣告主の手前ばかり片々たる紙と違ひ、迎へ間に合はぬから、其以前即ち現下既に着手しつつある、從つて總ての締切を早め、**廣告は十二月十五日限り**受け付けぬとして、大車輪で初刊の準備をするに決定せられた、右の次第であるから、既に去らうとする今年の不景氣を嘆つ人は勿論、景氣が善か

● 全國同業者の家庭の寫眞を募る

當商報明年初刊の紙上に登載すべき寫眞として全國の同業者諸君の家庭の寫眞を募る、寫眞は一家族集合の處を撮影したるものに限る、寫眞の裏面に姓名を詳記したるものたるべし、募集の締切は來十二月十日を限りとする、到着順に登載して餘りたるものは爾後引續き登載するものとす、右の規定に依り陸續御應募あらんことを切望す

● 同業者家庭の寫眞は如何に美しきか

つたといふ人も、來牛に於て活潑各地の大發展を遂げやうとせらる、方は、此際本商報初刊紙上に花と咲き、人目を驚かすべき意匠を御心掛け、締切前一日も早く、少しも場所の宜し紙面を占領して、**新春早々に商戰の第一位**を占め、**新春早々に商戰の第一位**を占め、庚戌の幸を祝賀することを忘れ給はぬやうになさうと、少し早目に御注意を申上げて置くのである、

の事は、深く讀者の感興を惹いたらし、是れ未見の同業者と、年頭の禮を座ながらにして交換することが出来るなど、大に喜んで居る人も多く、其の寫眞がいかに歓迎せられ、いかに期待せられつゝあるか、吾人之を企てた側の身になると、いかに嬉しく思ふか知れぬ、そこで思ふに、家庭と一家の盛衰との關係は前につたやうに、重大な關係がある、その和樂した、隆盛繁榮の家庭は、いかに其人の店頭が美しく盛んであるかを聯想せしめ、吾人も、皆羨望するに至るであらうかと、それを思ひながら、初刊の紙上を想像すると、實に嬉しくもあり、樂しくもあつて、準備の尙ほ更に忙がしいのも忘れて、一日も早く初刊の紙を手にした

紀念發賣
今印クツズミ
袋壹錢
王子洗粉
罐五錢
東京日本橋區馬喰町三丁目十五番地
電話浪花四一三番
問屋 酒井彩春堂

● 移轉の通知に就て
新舊住所を並記が
ない、少なからぬ
手数を要する、手
ばかりではない、結
局分らず仕舞ひにな
ることがあるから
新舊住所の並記
を忘れぬやうに注意して下さい、

● 同業各位の御同情により例年の通り數多の

新年用繪葉書

發行賣出し申候

○成年に因み皆犬を以て主題とす○多年の實績は如何に應用せしか
○至急に現品の御覽を希ふ○カタログは御申越次第進呈仕候

繪葉書問屋 東京市日本橋區 通二丁目 目 **松聲堂**
電話本局三三三四
振替東京四零五番

製紙

本品は最も強度なる弾力を有する金屬製にして此れに絹布の覆をなしたる頗る優雅高尙品なり依て従来の紙製品に比すれば二分の一に過ぎざる輕量にして空氣の流通よく皮膚の發散を妨げず機回御使用有るも油浸り又は

形は變ずる愛ひ無く指洗
ひ消毒等の便有るを以て器具を
ます殊に夏季には香料及び水薬の含
み入れ自由なるが故に腦病又は俗に
り売れ等を防ぎ至極便利堅牢なる衛生的
最新發明品なり

製發 元平井德陽堂
造賣 元平井德陽堂
花九一號
電話本局三三三四
振替東京四零五番

見落し給ふな！本紙第四頁にある

みやげ油

七週年紀念

景品附發賣廣告を！

電話開通廣告
電話浪花四一三番
東京日本橋區馬喰町三丁目十五番地
化粧品問屋 酒井彩春堂

●美顏料日の出クリーム●煉香油日の出クリーム●オレシ化粧水●純椿日の出香油の賣行は益々盛なり乞ふ電報電話端書を以て陸續御注文の榮を給はらんことを希ふ

●其景品贈呈法●ハ未會有ノ新案ナリトテ發賣以來非常ニ好評ヲ博シ今歲販賣者以外ノ方モ其ノ趣味アル懸賞用端書ヲ得シガ爲メ特ニ壹打ヲ贈ハルノ狀況ナリ故ニ未ダ御購買ナキ販賣店諸君ハ斯ノ品賣良ニシテ有益ナル本品ヲ壹打タリ共至急御購買ヲ

●洋物雜貨、文具、洋店ニアリ

東京化粧品商會同業組合事務所
電話浪花 一四七三番 振替口座 東京一八五一七番
定額 一年同金六拾圓
●特別同金六拾圓
●行數同數割引ナシ
●印刷人 武及布雄
●發行所 東京市日本橋區馬喰町三丁目十五番地
東京化粧品商會同業組合事務所

草提袋物一式



新島新三郎

東京日本橋區横山町二丁目
電話 花三二一八番
電話 口一四一八番

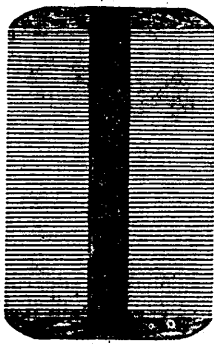
日本輸入元
東京 飯田商店
大阪 飯田商店
關東 一手販賣
東京 神田區廣田孫八商店
岩井河原

サラン石鹼



英國リバー兄弟商會製造

●東京勸業博覽會紀念二等賞牌受領
●見本品御入用の際は金貳圓御送金被下
●度候代金相當見本品即時發送す
●東洋勸業博覽會紀念二等賞牌受領
●第四回內國勸業博覽會二等賞牌受領



謹告
華主各位より御愛顧御引立を蒙り居候弊
店發賣梳篦は年次改善の途に進み今
や殆んど精選の域に達し至る處高評を
得製額日に増大し自然梳篦界之大王
と稱せらるる製品種別五十餘種有り
●第四回內國勸業博覽會二等賞牌受領

千代田香油ハ精製セシモノニシテ毛髪ノ
發育ヲ助ケ脱毛ノ痛ヲ減シ正ナシニ其高麗ノ
芳香ハ香水ノ常用ヲナシ毛髪ノ輝亮ニシテ
特効アルガ故常ニ愛用セラルベシ如キ美シキ毛髪
トナル事疑ナシ
●大正三博覽會 中賞 小賞 十七種
●東京日本橋區廣田町四丁目
●電話 花三二一八番
●千代田自製本舖
山岸三之助
電話 花三二一八番

プーラ化粧品原料

東京 橋本町 天野海七

美顔水は
麗麗花の如く、清
楚月の如くならし
むる卓効あるが故
に最も多くの愛用
者をもつ最も多く
の愛用者ある商品
の常備は顧客吸収
の最良策なるを
給はば請ふ美顔
水のお仕入を忘る
給ふな

冬の化粧に
必ず美顔水を用ふるは
最も巧みなる化粧法なり
冬の店頭
美顔水を飾るは
最も巧みなる營業法なり

桃谷順天堂
大阪出張所
電話 栗三〇二九番

大坂備後町三丁目

定價
小瓶十五錢
大瓶廿五錢

桃谷順天堂製

ウラ

名譽金牌受領
麝香入無水石鹼

神戸鳴行社
ライオン齒磨粉發賣元
代理店 小林富次郎

振替貯金 東京一〇番
口座加入 平尾銚也商店
平尾分店 平尾銚也商店

高等美身料

カメリア洗粉

あらひふ
元賣發
林小京東

日英博覽會と石鹼

出品許容の標準を誤りたる査定 石鹼の出品不許可の理由は没却 出品の精神を矛盾没却したる者

日英博覽會に出品すべき小間物化粧品に於て、その出品を拒否せられたるものを石鹼とす。石鹼は何故に拒絶に出品を許されざりしや、吾人その理由の存する所を知らざるに苦しむ。

吾人は日英博覽會出品が、出願者の出品を悉く網羅して、その良否精粗を問はざる任意出品にあらざるして、外國市場に、先進國たる歐米品に比するも、遜色なきものを選擇し、帝國の文化を示すに足り、恥を外國に貽すものにあらざるを必要とするものなるを知るものなり。

然れども石鹼の出品を絕對に拒否するに至りては、吾人其何れに屬するの理由を以てしたるかを究むると、當局の淺薄にして、産業商工の發展に關し、信賴するに足らざるを歎ざるを得ざるなり。

凡そ博覽會の出展物たる、之を觀察するに二個の方面なるべからず、一は産物の上に於て、一は文化發達の上に於て、二者何れに屬すべきを標準となすべくして、出品物その物を以て此の二方面を限定すべからざるなり。

産業的出品物なるが故に、産業上以外に取るべからず、文化表現の出品ならば、産業上より觀察すべからずといふが如きは、抑も自から局限し、自から狭むるものにして、博覽會の目的と觀察とに向つて、大なる齟齬を生ずるべからず。

日英博覽會當局者が石鹼を拒否したるも亦此の理に見出たるを免るゝこと前はざるべきを信するも、苟くも國と國との聯合博覽會として、殊に對等に且つ有利に關係せられたる日英博覽會の當局者たるものに於て、此の如き意見を抱持するに於て、我邦産業の前途、對外政策の前途に對して、炭々としてそれ殆どかなの憂心忡々たるを得ざるなり。

何故に石鹼の出品に對し、絕對に拒否を斷行したるやに關し、之を當局者に質す

關係より觀察して、石鹼の出品を無用となすとせよ、之を彼に日本を紹介する點より觀察しても、尙ほ且つ拒否せざるべからざる理由あるか。

石鹼や化粧品や、その發達は歐米に刺戟せられたるの結果あり、之を歐米のそれと比して、同様の關係あるが如し、而も出願の才、弟子必ずしも師に劣るものにあらず、石鹼が歐米品に及ばざること遠かりし時代は、既に遠き過去に屬し、その製法に於て、品質に於て、之を歐米のそれに比して必ずしも遜色あるもののみならず、式に對しては、之れが爲めに石鹼と式なきにあらざるも、之れが爲めに石鹼としての價值を低下すべきを見るなり。

然れどもその原料や之を内地に産せざるが故に、悉く外國に仰ぐ、仰ぐが故に及ばざるものありといふの論理が不自然なると同時に、事實は加工したる日本石鹼が、必ずしも原料の産地たる歐米に劣るもののみならず、之れが爲めに石鹼と式なきにあらざるも、之れが爲めに石鹼としての價值を低下すべきを見るなり。

吾人は石鹼が發達して、漸く歐米の市場に覇を爭ふの機会に近き、日本文化の表象として世界に誇示すべき時に到達し、日英博覽會によつて、その一步を邁進し、その當局者の爲めに、頓挫せられたるを憾みずんばあらざるなり、あ、此の如き没却なる、無見識なる、浮薄輕率なる當局者によつて唱道せらるゝ、殖産興業、商工發展の策が、常にその聲のみにして實なきに止るは、固より其所なりと雖も、此の如き没却たる方針の下に支配せらるゝ實業界を前途を思へば、寒心肌に粟を生ずるの感なきを得ず、業界の爲め、帝國の爲め、うたた長木息を續する能はざるなり。

商品目録

東京・大阪

平尾 贊平

最近改正ノモノ出來候ニ付御入用之方
ハ郵税ニ據海外四國御封入御申越アレ

一般に出品を拒否したるは、日本の發達したる業界を知らずして、數十年前の幼稚なる時代のみを思ふが故に、到底歐米品と比較し得ざるべしと誤りしたるの結果なるを疑はざるなり。

吾人は石鹼が發達して、漸く歐米の市場に覇を爭ふの機会に近き、日本文化の表象として世界に誇示すべき時に到達し、日英博覽會によつて、その一步を邁進し、その當局者の爲めに、頓挫せられたるを憾みずんばあらざるなり、あ、此の如き没却なる、無見識なる、浮薄輕率なる當局者によつて唱道せらるゝ、殖産興業、商工發展の策が、常にその聲のみにして實なきに止るは、固より其所なりと雖も、此の如き没却たる方針の下に支配せらるゝ實業界を前途を思へば、寒心肌に粟を生ずるの感なきを得ず、業界の爲め、帝國の爲め、うたた長木息を續する能はざるなり。

税制整理と減租

整理は減税にあらず、附加税制の擴張、若くは大減税、官談

△國民の負擔甚だ重し。現行税法の課税率を見るに酒税一石二十圓、砂糖消費税百斤十圓と云ふが如き高率は子の記憶せし所に於ては世界に其例を見ざる所其他、所得税、營業稅若しくは地租等孰れも急激に増加したる事なれば國民の經濟力に比し過當の負擔たるは敢て異論なきも翻て考ふるに我國の廣大人口及び民衆を以て日露戰爭の如き大失敗を敢てしたるものも亦無かるべし既に此の如き大失敗をなしたる以上は之に相應する大の負擔を被るは數の免れざる所左れば現在の如き過當の負擔を減すべしと云ふは其目的に於て何人も異存なからざるもの如何にして實行すべきに至るは專ら財政の無に依りて決するの外なし而して政府が今期の議會に税制整理案を提出するの

計畫を公にしたるより早くも租稅負擔の減輕を企つものなりと斷斷然る以上は所得稅、營業稅と共に地租をも減輕して税制整理の利益を各階級の間に公平ならしめざる可らずと論ずるものあるが政府が今國立案したる

△税制整理案の趣旨は減税を目的とするものにあらず又甲種目間に負擔の均衡を圖らんとするにも非ず唯各階級目内の負擔の偏重を重なるものに就て整理平均を得せしめんとするものにて例へば營業稅に於て賣上價格同一なる其純益の割合相違するものに向て同一税率を課するは負擔能力に相應せざる課税と云はざる可らず此種の偏重を矯正せんとするは即ち今税制整理案の目的なるも其結果として各階級目何れも多少の整理減輕を生じ其總額は過日發表したる約一千萬圓に達したると云ふに過ぎず左れば税制整理案の提出を理由として地租減輕を稱するは全く無稽の議論と云ふの外なきが然らば地租は他の諸稅と共に負擔の偏重を整理するの必要なきやと云ふに政府に於ても地租の内宅地租に在りては地價制定以來經濟上の變遷に依り著しく負擔の不均衡を生ずるに至りたれば今回の整理案に於て地價の修正をなさんとすれども新地即ち田畑に在りては改組以來二十一年並ひに三十二年の兩度地價の修正を行ひ各地方に於ける負擔の均衡を圖られば今回の整理案を行はざるべしとせり

△整理案と農民。又減租論中には税制整理案の趣旨は如何にも減税を目的とせしものにして非ずとするも其結果として約一千萬圓の整理減輕を生じ而して其整理減輕は所得稅、營業稅等に多しとせば整理の利益は商工業者に偏すべしと云ふ者あり成程營業稅整理の利益は専ら商工業者に歸すべきは論者の言の如しと雖も所得稅に至りては大に其趣を異にしり即ち所得稅を負擔するものは何種の階級に多きやと云へば是れも農民階級なるを以て所得稅整理の利益は大部分此階級に屬すべきものなり左れば税制整理減輕の利益が商工業者に偏するが故に地租の整理減輕に依りて整理の利益を農工商の間で公平ならしむべしとの論議は當を得たるべしと云ふべし

△米價と減租。或は本年米價の下落を以て

- 第一等 天野源七君
- 第二等 水品白粉廣告
- 第三等 大和屋小兵衛君
- 松井號支店君
- 淺井支店君
- 脇田盛眞堂君

懸賞意匠廣告當選報告

本商報去月三十一日より本月二十一日に至る四回紙上に掲載したる新懸賞意匠廣告に就き結果左の廣告當選したり

海外通信 (米賣上)

組合陽託 吉田 公重

一、最後の博覧會、最早開會の間も無ければ何かなるべきものもあらんかと思ひ、週日曜日を利用して又々博覧會へと足を運んだのである、此の日は麗かなる小春日和で、且つは開會に間に合ふ事として、事柄に托して行かなかつた者までも行つて見やうと云ふので、外人出多し、意外とする所であつて例に依つて例の如し、今茲に報告する程の事も無いが、日本館に於ける、賣れ残りの物品の處置である彼の陶器類の如きは、毀れ物でもあつたからであらうが、数日前より殆ど原定價の半直段を以て賣つて居る。則ち、初めは四非位の定價を附けて賣つて居たものが、数日前よりは二非位の定價を附けて賣つて居る。而も元の定價を其儘にして其原定價の数字を赤ペンキで横に消した儘にして、原定價を分る様にして、而して其下に約半直段位の代價数字を現して居る。之れは日本人當局者の目よりすれば、素は四非程のもので、今は博覧會も開會に間に合ふから、賣らうと日本に持ち歸る事は辛らう、殊に途中で毀損でもしては、つららぬのであるから、捨て賣りに半直段で日本人は買つのだと、想はせやう、之れは取りも直さず、之れを求めれば、正當のものを半直段で買ひ得るのだと、白人に想はせやうとの考へであらう、成る程白人の見方にして、さう見て呉れれば、誠に結構であるが、事實はさうであらうして却つて之れが日本人不信の基となる無くない幸である、却つて曲解して日本人は初めから、此の第二の直段で買ひ得るに拘らず、初めは高い直段で札を附けて置いて今になつて賣れな

財界不振の根源

金融は益々緩慢で多くの銀行家は遊金を抱いて苦んで居るの既に久しいものである。而して農産物は非常の豊作で米の如き限に實收が豫想額六千萬に達せず昨年と同額の收穫とするも前年より幾少なりならず。作と云ふ原因がある以上は經濟の原則として是非事業が興らなければならぬに事實は之と正反對で各種の工業として振るものなく、需用は益々少く商品は益々停滞するものがある。是れ經濟學の軌道を脱せる變調の現象であるが、其の如き變調を來した原因は何であるか、其は難問で卒に解決を許さざる所である。世人多くは今日の財界不振を以て一に米價の低落なるに歸する様であるが、實作には必ず米價の低落が伴ふもの、米價の低落するが故に豊作に由りて、農家に餘利は乏しくあるが、故に今日の變調なる財界不振は一部米價の低落に依るべけれど根本の原因は他に在る予、其の確信する所を忌憚らなく云はしめれば左の三つの理由に歸せしめざるを得ない。



洗粉界の霸王
オノール化粧品部

一目見て容を穢すだけの化粧も、また必要である。今日外國に於て化粧水等の入れざるに口をキルグなど使用せるものは殆んど見當らず、同じに化粧水から、外國製と日本製とを比較する時は其功利的差甚だしきを見るのである。現に拙者も、該商店に於て、外國製と日本製とを雙方出して一見比較せられたる一人なり、該商店主人の曰く、日本に於ては未だ斯の如き精巧なる化粧品は製造し得ざるか、と生れに答へて曰く、否と必ずしも出不得ざるにあらず、只價の廉なるを欲するの餘り、斯くは粗末なる物品を製作するならんと、彼れも亦た聊か首肯する所ありしが、更に話を次いで曰く、兎に角日本製は實用品にして實は名のみ決して實用品の實を備へざるもの多し其の器具の用法に従ひ、善良の注意を以て使用せば半年若は一ヶ月使用に堪へ得べきものも、多く二ヶ月にして破損したるものもなりと、(未完)

今日租税の過重なるは今更説明するの要はなからう。總論にせよ、殊に米價の低落の物品にせよ、價格の大部分は税金によりて占められて居る。斯んな有様では需用起ると云ふも無理じやないか、次に地方官吏が人民に對し、動機給當を強ふると來たら、甚しきもの、實に馬鹿氣切つて御話にならぬ程、没分限の官吏がある地方人民は正直である。全く會計のお世話と云ふ程の官吏の干渉を、守つて往々に消費を節約する結果、需用がなくなる事となる。抑々過度の節儉なるものは國を擧げて之を行へば、商工業の不振を來すは當然の數である。故に予、是今日の財界不振につき、是は只政府當局の反省を促すの外ないと思ふのであると有力なる某實業家は長息して語られた。

みやげ油製造元 三宅堂本舗
大阪市心齋橋筋二丁目十五番地
關西大取次所 貴田商店
其他化粧品小間物賣藥大問屋各店

向寒之砌り益々御寒榮奉賀陳者弊店發賣最良髮油みやげ油の儀大方各位の御引立に依り社會の好評を博し發賣以來茲に七週年の祝期を迎ふるに至りたるは偏に各位御愛顧の厚きに因る所と深く感銘罷在候就ては聊か之か御愛顧に酬ひ且つは祝意を表する爲め左の方法に依り紀念品付發賣仕候間何卒御注文の榮を賜り度伏て奉願願候 敬具

一發賣期間 五百梱
但一梱の内譯 七半掛の割

一等	金貳拾圓	(全國通用商品切手)
二等	金拾圓	(全國通用商品切手)
三等	金五圓	(全國通用商品切手)
四等	金參圓	(全國通用商品切手)
五等	金壹圓	(全國通用商品切手)
合計	五百口	一本も空籤なし

右の外御望みに依り前記の金額に相當のみやげ香油、煉香油、燻付等に變更不苦條

一發賣期間 來る十二月一日より明治四十三年一月卅一日迄とす但期間内と雖も定數に達したるときは直に締切とす

一抽籤方法 明治四十三年三月二十一東京小間物化粧品商同業組合事務所に於て特約店並に所員立會廻轉抽籤機を以て嚴正に執行し當籤番號は同月二十七日發行の東京小間物化粧品商報に發表す

一景品引替 本舖又は特約店に於て明治四十三年四月一日より同年五月三十日迄とす

注意 御注文は從來の御取引店又は本舖へ御申込を乞ふ。今回の發賣は極めて少數に付賣切前一刻も早く御注文被下候方御利益に御座候

世界一の報知石鹼

報知石鹼は今や四千萬同胞が一齊歡呼に迎へられ清き尊き香りを満都に薫せる菊花満開の時に當り誕生の聲を揚げ申候茲に芽出度も名乗を披露すべき佳運に達し候に就ては親愛なる先輩諸氏は後進なる報知石鹼の發賣元林一耶に御同情を以て御指導と御後援を願ひ報知石鹼を市場に向つて御盡力御販賣あらん事を御披露御愛顧を蒙り度切に願上候 願首再拜發賣紀念として左記の如き趣味と有益なる方法に基き僅少な數に景品附賣出を仕り候に付御試驗券々御用命の程備に願上候

發賣數

化粧用 三個入 三千打 一口 十打宛 金七圓五十錢
家庭用 百個入 三百箱 一口 壹箱宛 金拾參圓也
アイボリー形 合計六百口

發賣期間 來る十二月一日より明治四十三年三月廿五日迄但し期間内と雖も豫定數に達したる時は直ちに締切申候

景品

一等 銀時計 (價格七圓五拾錢) 壹個宛 貳拾口
二等 絹反物 (價格四圓) 壹反宛 參拾口
三等 双子反物 (價格壹圓五拾錢) 壹反宛 五拾口
外郵便はがき 貳拾枚宛 五百口
合計六百口

抽籤方法

明治四十三年四月五日組合事務所にて於て特約店諸氏並に所員立會の下に抽籤機を以て嚴正に施行し同月第二日曜發行の東京小間物化粧品商報を以て發表し同時景品引換申可候尙輕少なから六百口の内最も餘分に販賣被下候方壹番より六番迄に左之通り紀念品を公平に早上可仕候御芳名を御注文順により紀念帳に記し永久に保存致し御厚志を子孫に傳へ御厚恩に報ゆ

右は抽籤の方法によらず一が一番より六番迄物品受取證を以て證明とす

報知石鹼

報知石鹼は工學士藤本永次郎氏歐米各國の石鹼中より其の長所を採集し研究苦心の結果英國式分析法にて製造したる理想的の報知石鹼なれば品質純良にして香氣高く能く皮膚を白色麗美ならしめ且吹出の一切に奇効を奏する衛生化粧品に完備の逸品なり

世界一の本舗

見本御入用の方郵券貳十五錢御送附願
特約 有名化粧品御商各店

面白き中に自然に高尚なる氣品を作るは

歌留多取りの遊びでせう

いつも春の日の如くに陽氣立ちて笑ひ聲、面白く囁く聲の波れ出で、家族の悉なが同じ娛樂に他かぬは歌留多取りで有ます。此の遊戯の如何に上品にして、又社交上の必要とも稱ばれ今や何んな人にも其趣味を解せられ所に流行を極めて居ります。

○ドンナ歌留多が善きか?

歌留多は十餘種類に別れて居ますが、小倉百人一首と云へば往古より傳はつてあるだけ又能く人の嗜する歌留多でありますから、一層の興味が多のである、而して其歌留多が粗雑なものや字體の鮮明ならぬ不完全な物であれば、迎へ實地遊戯の用には堪え得るものではありません。

○新都の花白粉の景品として進呈する歌留多の美しさ!!

其美術大家が特に此藥を贊せられて得意の麗筆を揮はれた、石版十二度刷りにして長二寸五分幅式寸の格好良き、其装束の精巧なる此れを優美なる詩繪箱入としたる等、金貳圓五拾錢

○此の歌留多は何ふして進呈しますか?

皆様が常に愛用になる新都の花白粉には必ず其の一瓶毎に引換券に代用した歌留多が入つてあります。

新都の花白粉	大四十錢の分には	引換券	八枚入り
同	中廿五錢の分には	同	五枚入り
同	小十五錢の分には	同	三枚入り

▲此れを壹百枚の數になるまで蓄め得るので
▲一時にこの一百枚のカルタを得るには例へば大瓶を拾三個中瓶にて二十個小瓶ならは三十四個を要する割合で此代金は何れでも大瓶同一の様です

併し斯く一時に品物を買はなくては、此の歌留多の進呈期間が本年の十一月から四十二年十月迄でありますから皆様が熱心に新都の花白粉のみに愛用になれば容易にこの引換券の歌留多が百枚に成るは其の番號が前後して整はないもので又何なに成て居ても差支は有りませぬ。斯して引換券の歌留多が百枚に成れば其の番號が前後して整はないもので又何なに成て居ても差支は有りませぬ。其れを本舗に持ち込まれば圖の通りの賞物の歌留多と交換致します。

此の發賣方法は本月から開始したので其れより以前に發賣した物にはカルタの引換券は添へてありません此の分に限つては只だ瓶が入つてありし紙箱のみにて同一の効力の有るものと致します。

大瓶なれば引換券八枚入りなり	故に	紙紙紙	拾拾參
中瓶なれば引換券五枚入りなり	故に	箱箱箱	拾拾四
小瓶なれば引換券參枚入りなり	故に	箱箱箱	拾拾五

新都の花白粉は最近の發明に成つた芳香の優れた完全なる白粉にして仰び着きの良き車製白粉以上に成功したる、純良無害の新化粧品なり

本舗 大 阪 市 順 慶 町 佐 野 屋 橋 本 町 壹 丁 目 橋 井 號



登 録 商 標



電話 花 三 二 一 一
旅 館 口 四 百 五 十 五

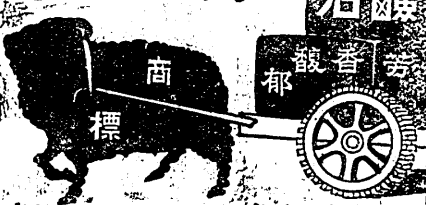
東京小橋町三丁目
九世 富士治左衛門

此時季に肌を
白く美艶小
さるハ

ニハ水

特長なり
東京馬喰町
長瀬雷郎製

スレーズ
羊ムスク



東京日本橋區横山町

● 三宅堂本舖にては、みやげ油の記念發賣
三宅堂本舖にては、みやげ油の記念發賣、七週年に達したるを記念する爲め五百個を限り、大品付發賣を試みる事となり、同品は、社會に定評ある最良の油として好評なるものにして、日に發展しつゝあるより、僅か五百個の發賣は、瞬間に買ひ盡され、發賣期間内に締切らるゝの盛況を呈すべし、勿論、買ひ切れれば發賣期次の十二月一日より、一日を争つて注文せらるゝが利益なるべし、詳細は別欄廣告に在り。

● クレームレット發賣
平尾善平商店にては、美顔化粧下として、完全な優等なるクレームレットを製出し、クレームレットと命名して發賣するに至り、右は脂肪を原料とせず、純良なるクリームを以て皮膚の營養と潤滑とを來たすべく、乳白化粧水と併用すれば、自然の美を發揮し得らるべく、研究の末に製出せられたるもの、由なれば必ずやクレームレットと譽價を發揚するの日に近きにあるべし。

● 御形御用石の發賣
丸見屋商店にては、御形と稱する優美にして、高麗なる流行御形の發賣に苦心を費し、此長短を比較して他に匹敵する完全優等なるものを製出するに至り、右は一家の主婦たる表彰としての丸御形を主婦らしくする形を主として研究されたるものなれば、御用石に化し、御用石に稱するを得れば、無上の美觀と品位とを保つことを得べしといへり。

● プリ印石の發賣
大坂東井商會の製造にして、田中花玉堂の發賣にかゝるプリ印石は、浮石の需要を充足せしむべく企畫せるものにして、浮石として完全なる新製品なれば、浮石愛用者には必ず好評を博し、感嘆を來たし、プリ印の名は天下に轟き渡るに至るの日に、亦蓋し遠き將來にはあきらざるべし。

● 新年繪葉書と松屋堂
通り二丁目なる繪葉書問屋松屋堂が、常に時事又は風景美人を主題としての優美なる繪葉書の發行に意をなきは、人の知る所なるが、明年新春用の繪葉書として、製出せられたるものは、干支の戌に當れるに因み、大を主題としたる優美なるもの數百種に上り、早く各地よりの注文陸續たりといふ。

● 新案自在根掛の發賣
根掛としての丈夫に胡蝶花弁類を自由自在に取付け、取外して頭髪を粧ふべき新案品にして、扱差し自由なるは、勿論位置を思ふままに動かす得らるゝ、逸品なるに、價格は低廉にして、普通文長に讀らざるものなれば、その發賣以來、早くも社會の愛用を博し、好評となり、子女の間に賞讃せられ、發行頗る活潑なりといふ。

● 尾張屋商店の名譽
横山町なる尾張屋商店にては、その出品にかゝる眼鏡、袋物、類が、全國特産品博覽會に於て、名譽金牌を授與せられたりといふ、同店がその營業品に對する熱誠は、悉く注がれて、その出品に傾けられたることなれば、金牌の授與せらるゝは、必然の結果なるべしといふ。

● 報知石の景品付發賣
林盛堂にては、其發賣にかゝる報知石を、擴充せんが爲めに、大景品を添付して發賣せられたり、右は、アイボリー形の石にして、品の純良は、いふまでもなく、買つて用むれば、果多く買つて、買はれ、利益多きもの、由にて、益多く買ひ、規定なる普通景品の外に、紀念品を贈らるゝ規定なる故、争つて買はれ、争うて買はれ、報知石の名は、直ちに喧傳せらるゝに至るべし。

● ばら商標の記念發賣
東光園にては、沙羅博覽會に於て、金牌を受領したる記念として、景品付發賣を行ふに至り、右は、同品が優秀なる品と認められ、金牌を授與せられたる名譽を表彰するの趣旨に、大々的景品を多數に添付したる、販賣家に利益多き計畫なる由なれば、別項廣告を讀まば、一日を繰りして、福利の收得を失ふことを恐るゝに至るべし。

オイマンズ石鹸

東京永井商店

田中花玉堂

東京日本橋區横山町三丁目

川の志らが深

官許

定 價
大 瓶 三十五錢
小 瓶 二十錢

毛生液

本館大坂東井町三丁目山崎榮三郎本店

和洋骨牌

米國製トランプ新荷着
天狗堂關東代理店

川上藤兵衛

東京日本橋區横山町三丁目
電話本局九二二番

社會の要求に依り生たる
金星印のきわぬお染

手廻り染の経済
改良染料

各色
紺黒赤紫黄
淺黄海老赤
茶納戸

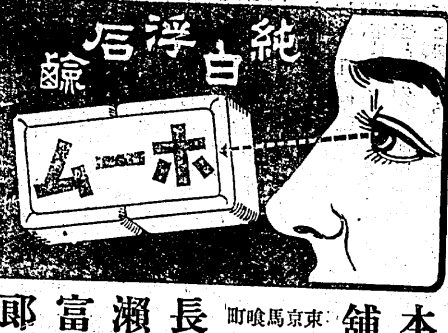
東京橋町
小川潮華園



純白浮石
木一

長瀬富郎 本舗

東京馬場町



關西の特産物

製産力ノ多キ丈價格低廉
品質完全ナルハ論ヲマテ
又試ニ多少ニ拘ラズ御用
命ヲ祈ル

●齒ブラシ
●妻楊枝
●石鹼箱
●丸鹼形
●まゆばけ
●垢すり

門專各

大阪南區大馬路
西岡貞治郎

大坂南區大馬路
西岡貞治郎

合明の船の外は、極めて静かとなりぬ、合明の聲は又高くして急となりぬ、されど又俄然止みぬ、これ見送人が船を下るべく促す第二のベルの鳴り渡りしが爲めなり

見送の人々は船より橋に立ちぬ、送られし人は皆第一層甲板の舷に立ちぬ、見送る人々は既に積み終はられ、橋には多き人の群がりぬ、若きあり、小兒あり、老たるもあり、貧しげなるもあり、富めるらしきもあり、人様々なれど、皆一様に早く最後の談話を食ふべく、先を争ひて熱心に大聲を擧げて語れり

港務官、會社の役員も、今は去りぬ、船子は今や引き去られんとす、マストの半に吊られたる旗は、又更に光を増し、宛然と別れを告ぐる人々の顔を照さんとするものあり

斯くして余の乗れる船、其れは樂しきホネトミンをなさんとす、若き夫婦、或は自身の樂しき故郷、温きホームを浮世の荒波の爲めに追はれて、世界の他の端にて何事か仕事をなし、歸る故郷に歸らんとす、或は若き旅客、又は異域に傳道を試み、外國人を自己等の宗教に服せしめんとす、或は又た富家の外國の異なる風物に接して、自らを樂しまんとす、或は、使命を帯びて外國の支店に派出せらるる、書信や私物の船の其ならぬと、人々さまざまの思を乗せたる我がエムプレスオプインデヤ號は、斯くして今グイクトリア港、其處には乗れる何人にも思出多かる可き其港を後にして、太平洋の唯中へと目して進みぬ、

雨は倍々甚しくなりぬ、風一際烈しくなり行き、船は早や少しづつ、揺れ初めぬ、人々は段々と減り行き、此の時雨風の夜の甲板に立てるは、余一人のみとなりぬ、余は改めてグイクトリアの港の方を見渡しぬ、其處には市街の燈火の光は、點々と見えぬ、

●ピクトリヤの一夜
佐々木玄兵衛

今は十月二十八日なり、時は正に後十二時に二十九分前、余が乗船たる加奈陀太平洋汽船會社のロイヤルメールステイマー「エンプレス」オプ、インディア號は、英領コロンビヤ州の州府所在地たる、靜なるピクトリヤ港の二號橋に横はれり

夜は暗黒にして、雨さへ交れり、風は傷ましげに唸り、マストと其索具さては無線電信の線と觸る、處に立てり

橋の上なる上屋と船との間には、多くの労働者と水夫とは、其全力を積荷に注ぎ、一刻も早く終へんと努力しつゝあり、又一方には英政府の郵便官たることを其服装に示したる人の指揮の下に、多くの労働者が役々として、一個々に大なる郵便行囊を上屋より船へと運びつゝあり

橋には多くの人は乗り込みたり、婦人あり、紳士あり、小兒あり、見送人また其中にあるべし

時は一分と進みぬ、第一の鐘は、船の各部を順々と音立てながらに持ち歩まれぬ、見送の人は皆甲板に出來れり、其中には見送らるる人を取り圍みつゝ、來れるなり彼等の談話は甚しく忙はしかりき、皆一時に語らんとするが如く、又此後幾何かの間相語るを得ざるを此の瞬間の談話によりて埋め合せんとするが如く、或は又彼方の稍暗き一隅に、人目を避くるが如く、低く熱心なる調子に、今や過ぎ去らんとする其時の早きを嘆つが如く、或は又見送る人の此機を利用して、甲板の彼方此方を往復して、見物せんとする者など、甲板は今一向に賑はへり、

俄然甲板の中部より、高き合唱一天帝は常に汝を守りての聲、急に高く響き渡りぬ、人々は皆其方を見返りぬ、婦人は余を弱し紳士は外套の襟を立て、四十人程一團となりて、一心に彼等の友と安らかなる航海と前程の幸と祝福せんと祈るなり、歌は今低き調となり、雨は倍々烈しく、甲板は

合明の船の外は、極めて静かとなりぬ、合明の聲は又高くして急となりぬ、されど又俄然止みぬ、これ見送人が船を下るべく促す第二のベルの鳴り渡りしが爲めなり

見送の人々は船より橋に立ちぬ、送られし人は皆第一層甲板の舷に立ちぬ、見送る人々は既に積み終はられ、橋には多き人の群がりぬ、若きあり、小兒あり、老たるもあり、貧しげなるもあり、富めるらしきもあり、人様々なれど、皆一様に早く最後の談話を食ふべく、先を争ひて熱心に大聲を擧げて語れり

港務官、會社の役員も、今は去りぬ、船子は今や引き去られんとす、マストの半に吊られたる旗は、又更に光を増し、宛然と別れを告ぐる人々の顔を照さんとするものあり

斯くして余の乗れる船、其れは樂しきホネトミンをなさんとす、若き夫婦、或は自身の樂しき故郷、温きホームを浮世の荒波の爲めに追はれて、世界の他の端にて何事か仕事をなし、歸る故郷に歸らんとす、或は若き旅客、又は異域に傳道を試み、外國人を自己等の宗教に服せしめんとす、或は又た富家の外國の異なる風物に接して、自らを樂しまんとす、或は、使命を帯びて外國の支店に派出せらるる、書信や私物の船の其ならぬと、人々さまざまの思を乗せたる我がエムプレスオプインデヤ號は、斯くして今グイクトリア港、其處には乗れる何人にも思出多かる可き其港を後にして、太平洋の唯中へと目して進みぬ、

雨は倍々甚しくなりぬ、風一際烈しくなり行き、船は早や少しづつ、揺れ初めぬ、人々は段々と減り行き、此の時雨風の夜の甲板に立てるは、余一人のみとなりぬ、余は改めてグイクトリアの港の方を見渡しぬ、其處には市街の燈火の光は、點々と見えぬ、

(子なつ橋柳) 俗風京東



合明の船の外は、極めて静かとなりぬ、合明の聲は又高くして急となりぬ、されど又俄然止みぬ、これ見送人が船を下るべく促す第二のベルの鳴り渡りしが爲めなり

見送の人々は船より橋に立ちぬ、送られし人は皆第一層甲板の舷に立ちぬ、見送る人々は既に積み終はられ、橋には多き人の群がりぬ、若きあり、小兒あり、老たるもあり、貧しげなるもあり、富めるらしきもあり、人様々なれど、皆一様に早く最後の談話を食ふべく、先を争ひて熱心に大聲を擧げて語れり

港務官、會社の役員も、今は去りぬ、船子は今や引き去られんとす、マストの半に吊られたる旗は、又更に光を増し、宛然と別れを告ぐる人々の顔を照さんとするものあり

斯くして余の乗れる船、其れは樂しきホネトミンをなさんとす、若き夫婦、或は自身の樂しき故郷、温きホームを浮世の荒波の爲めに追はれて、世界の他の端にて何事か仕事をなし、歸る故郷に歸らんとす、或は若き旅客、又は異域に傳道を試み、外國人を自己等の宗教に服せしめんとす、或は又た富家の外國の異なる風物に接して、自らを樂しまんとす、或は、使命を帯びて外國の支店に派出せらるる、書信や私物の船の其ならぬと、人々さまざまの思を乗せたる我がエムプレスオプインデヤ號は、斯くして今グイクトリア港、其處には乗れる何人にも思出多かる可き其港を後にして、太平洋の唯中へと目して進みぬ、

雨は倍々甚しくなりぬ、風一際烈しくなり行き、船は早や少しづつ、揺れ初めぬ、人々は段々と減り行き、此の時雨風の夜の甲板に立てるは、余一人のみとなりぬ、余は改めてグイクトリアの港の方を見渡しぬ、其處には市街の燈火の光は、點々と見えぬ、

合明の船の外は、極めて静かとなりぬ、合明の聲は又高くして急となりぬ、されど又俄然止みぬ、これ見送人が船を下るべく促す第二のベルの鳴り渡りしが爲めなり

見送の人々は船より橋に立ちぬ、送られし人は皆第一層甲板の舷に立ちぬ、見送る人々は既に積み終はられ、橋には多き人の群がりぬ、若きあり、小兒あり、老たるもあり、貧しげなるもあり、富めるらしきもあり、人様々なれど、皆一様に早く最後の談話を食ふべく、先を争ひて熱心に大聲を擧げて語れり

港務官、會社の役員も、今は去りぬ、船子は今や引き去られんとす、マストの半に吊られたる旗は、又更に光を増し、宛然と別れを告ぐる人々の顔を照さんとするものあり

斯くして余の乗れる船、其れは樂しきホネトミンをなさんとす、若き夫婦、或は自身の樂しき故郷、温きホームを浮世の荒波の爲めに追はれて、世界の他の端にて何事か仕事をなし、歸る故郷に歸らんとす、或は若き旅客、又は異域に傳道を試み、外國人を自己等の宗教に服せしめんとす、或は又た富家の外國の異なる風物に接して、自らを樂しまんとす、或は、使命を帯びて外國の支店に派出せらるる、書信や私物の船の其ならぬと、人々さまざまの思を乗せたる我がエムプレスオプインデヤ號は、斯くして今グイクトリア港、其處には乗れる何人にも思出多かる可き其港を後にして、太平洋の唯中へと目して進みぬ、

雨は倍々甚しくなりぬ、風一際烈しくなり行き、船は早や少しづつ、揺れ初めぬ、人々は段々と減り行き、此の時雨風の夜の甲板に立てるは、余一人のみとなりぬ、余は改めてグイクトリアの港の方を見渡しぬ、其處には市街の燈火の光は、點々と見えぬ、

合明の船の外は、極めて静かとなりぬ、合明の聲は又高くして急となりぬ、されど又俄然止みぬ、これ見送人が船を下るべく促す第二のベルの鳴り渡りしが爲めなり

見送の人々は船より橋に立ちぬ、送られし人は皆第一層甲板の舷に立ちぬ、見送る人々は既に積み終はられ、橋には多き人の群がりぬ、若きあり、小兒あり、老たるもあり、貧しげなるもあり、富めるらしきもあり、人様々なれど、皆一様に早く最後の談話を食ふべく、先を争ひて熱心に大聲を擧げて語れり

港務官、會社の役員も、今は去りぬ、船子は今や引き去られんとす、マストの半に吊られたる旗は、又更に光を増し、宛然と別れを告ぐる人々の顔を照さんとするものあり

斯くして余の乗れる船、其れは樂しきホネトミンをなさんとす、若き夫婦、或は自身の樂しき故郷、温きホームを浮世の荒波の爲めに追はれて、世界の他の端にて何事か仕事をなし、歸る故郷に歸らんとす、或は若き旅客、又は異域に傳道を試み、外國人を自己等の宗教に服せしめんとす、或は又た富家の外國の異なる風物に接して、自らを樂しまんとす、或は、使命を帯びて外國の支店に派出せらるる、書信や私物の船の其ならぬと、人々さまざまの思を乗せたる我がエムプレスオプインデヤ號は、斯くして今グイクトリア港、其處には乗れる何人にも思出多かる可き其港を後にして、太平洋の唯中へと目して進みぬ、

雨は倍々甚しくなりぬ、風一際烈しくなり行き、船は早や少しづつ、揺れ初めぬ、人々は段々と減り行き、此の時雨風の夜の甲板に立てるは、余一人のみとなりぬ、余は改めてグイクトリアの港の方を見渡しぬ、其處には市街の燈火の光は、點々と見えぬ、

東馬相

帝馬相

日本橋區本町



すやりめ

製品確切
取柄親切
海利迅速
出荷迅速

鈴卯メリヤ又商店

東京日本橋區本町



三味線

器樂

其
他
附
屋
小
間
物
卸
商

東京日本橋區本町

電話本局千四百三十三番
板橋野金口座二七三番



羽根羽子板製造販賣

其他流行玩具

最新形教育玩具

ゴム風船
薄利大勉強

相場表
御入用の向は往復
葉書にて御照會を乞ふ

問
目
三
町
馬
場
橋
本
日
小
林
重
藏
商
店
(六九五四一京東口替振)



青年の用意如何

法政士 平田東助氏述



平田男 交通機関の發達は自然に彼我の往來を頻繁ならしめて郷黨民の眼界を廣めたを以て、其の影響として古來郷黨に保有せる思想をも一變せしめたのは當然の結果であらうと思はれる、但し其可否の如何に歸するかは今絶對的に論斷するの限りではない昔時三百諸侯が各一國一城を領して互に敵國外患の觀念と態度を持して居た時は、彼等の治下に立てる郷黨も亦何れも己れの郷黨に對し一國の如き威を懷き從て四圍の隣村などを視ること恰も敵國外患の如き場合もあつたのだ、其れ故自然郷黨の團結力も頗る鞏固であつて、郷黨間の和樂の状態も極めて美くあつたが、之れが反動として實に驚く可き偏僻固陋の惡風を伴つて居つたのだ、今や世界の大舞臺に立て活動す可き大運命を有する我が帝國の國情に在りては縱令や多少善美の風を存するとは云へ、人心をして固陋に陥らしめ、且つ知識の發達を妨ぐるが如き古風舊俗は決して之が保有を許さない、國家の進運と地方の福利とは結局其歸點を一下に可き筈である、即ち國運が隆盛に向つて來れば地方自治體の情勢も自ら完備して來る筈ではあるが、唯其行程に於て國家の進運もすれば町村に形勢する處多く、長短運動もすれば町村に形勢する處多く、長短

に現はれる事實も亦能く之を證明して疑ひないのであるが併し此の自由競争の半面には眞に恐る可き一大弊害の伏在せるを認めなければならぬ、貧富の懸隔の益々甚しくなつて往々其の甚くは、其れが社會的の大小の不祥事に就いて詳かに取調て見たならば其原因の十中七八は矢張り自由競争の餘弊である云ふことを發見するであらう自由競争必ずしも惡魔ではない、唯之れが公共の心なく愛郷の念なき者の手に依て振はるゝから兇器となるのである、郷黨の後繼者たる所き青年諸子は深く其郷黨の現状に注目あり度いものである(編輯)

犯罪人と警察



(影 撮 堂 禮 美 審)

犯罪人と警察 派な人を使へぬと云ふこと及び少し頭のある人は廉價に甘んじて經驗を積む途程を求むて居ないことなどいふ理由があるけれど之を要するに日本の警察は非常に不完全な若し刑事巡査が近世の進歩せる刑事學を心得て居たら今より更に一犯罪人を檢査することは容易なるであらうと思ふ此間の福住の女將殺し事件で賊の服裝を檢査したと云ふことは僅かに一進歩であるが斯くの如き手段で刑事學を應用すべき事件は甚だ多い

▲經驗と科學的の智識 勿論科學的の智識がなくても老練な刑事は細眼よく罪人の踪跡をさぐることに妙を得て居るがそんなのは極めて少いそれ外外國の様に刑事巡査を重んじて判檢事と同じ待遇を與ふる様にすればなるだらうが現在の處では全く不可能なところであらう感んずる有様で老練な刑事學士科學的の智識を有つて居る者も少いと云ふのでは甚だ心細い譯である

▲進歩せる制度 歐洲の警察の中で難也納の司法警察の如きは泥棒係のみで其主任が四人居る其主任等は何れも其道かけての老練家であることは云ふ迄もないが勿論其部下には老練偵名刑事が林の如く居てモサ部、窃盜部、強盜部と云ふ様に何れも専門に研究して居る而して各部に於て苟くも注意すべき人物は悉く調べて出來得る限り詳細に履歴を作り且平素の行動に注目して居る、だから若し其所へ強盜が侵入つたとすれば其主任は凡そその見當を付け八方へ手を廻す殆んど檢査せざるはなしと云ふ有様である

▲平生の用意 勿論時として全然其注意して居る範圍以外から來る泥棒もあるし注意人物以外の殺人犯もあるが是等の殺人は遺憾を以てするのだから被害者と關係あるものを調べれば分る筈だ何れにしても平生の注意と設備に依つて犯罪人の檢査を便するとは非常なるもので維也納の如き外國との交通が複雑な處に於てすら此設備をして居るのだから若し東京の如く死と其範圍の定つて居る處で此設備をしたら餘程有利であらうと思ふ平生の用意を怠つて事件の起つた時分り難き立てる様では到底近來の進歩した犯罪人を檢査することは六ヶ敷い

近來警察の分らない殺人犯が非常に多いといふのは、一つである斯くの如きは文明の進歩に伴ふ一現象で即ち罪人が巧に其罪跡を隠すやうになつたこと交通の發達等も重なる原因であるが一面から云ふと犯罪の進歩する同時に警察の設備が伴はぬのも争可らざる事實である之に就て司法省の大坂參事官は次の如く語つて居る

▲刑事學 日本警察には非常に缺點が多い刑事巡査が刑事學を心得て居らぬこと其主なる一つである警察の方から云へば費用が少い爲に科學的の養育のある立

駝鳥印スク石鹼

露披御賣發荷初品景

拜啓愈々御清程奉敬買候然者弊當發賣駝鳥印スク石鹼の儀發賣以來日尙淺きに不拘幸ひ各位之御引立を蒙り製販日々に昇進し豫想外の盛況に至り候も一は香氣の非凡なる品位の卓絶せるに據ると雖も畢竟各位の御愛顧に基因する所と深く奉感謝候就ては從來の御眷顧に酬ひ併て販路擴張の爲品附詰合荷物發賣仕候間期限内陸續注文仰付被下度希上候 敬具

◎品添付方法

一 駝鳥印スク石鹼 大形 三十打詰合 參百個
 又は大形廿四打入の小形四十八打入

一 發賣期限 明治四十二年十二月十日より翌一月三十日迄
 但し期限内と雖も既定數に滿る時は無條件で截止す

一 價格 富細に付 金貳拾九圓四拾錢(大形打廿圓五錢) 小形打六拾參錢) 代金は銀行爲替又は振替口座三三四番へ御拂込被下度又荷物及品品の運賃は御自辨に願上候

◎品目録

壹等 勸業銀行債券 (額面金拾圓) 參個
 貳等 勸業銀行債券 (額面金貳拾圓) 五個
 參等 勸業貯蓄債券 (額面金五圓) 拾六個
 外郵便端書 (百枚づつ) 貳百七拾六個

計參百個

◎品進呈方法

一 等 明治四十三年三月抽籤第七回勸業債券の一等(金千圓)附付付當番號の三百より以上を切捨殘りたる番號に相當する方を一等とし順次百位を加ふる毎の二人に進呈す

但し 三百番を超ゆる時は一位に返りて起算す

二 等 一等當番號番號より順次五拾五を加へる毎の五人に進呈す

三 等 一等二當番號番號の各前後の番號十六人に進呈す

等外 一、二、三等に洩れたる方へ洩なく進呈す

右當番の結果は三月三日日發行東京小間物化粧品商會を以て發表し即日より引替を開始す

(參考) 明治四十三年三月抽籤の第七回勸業債券一等當番號番號は、(一)三三三、(二)三三三、(三)三三三、(四)三三三、(五)三三三、(六)三三三、(七)三三三、(八)三三三、(九)三三三、(十)三三三、(十一)三三三、(十二)三三三、(十三)三三三、(十四)三三三、(十五)三三三、(十六)三三三、(十七)三三三、(十八)三三三、(十九)三三三、(二十)三三三、(二十一)三三三、(二十二)三三三、(二十三)三三三、(二十四)三三三、(二十五)三三三、(二十六)三三三、(二十七)三三三、(二十八)三三三、(二十九)三三三、(三十)三三三、(三十一)三三三、(三十二)三三三、(三十三)三三三、(三十四)三三三、(三十五)三三三、(三十六)三三三、(三十七)三三三、(三十八)三三三、(三十九)三三三、(四十)三三三、(四十一)三三三、(四十二)三三三、(四十三)三三三、(四十四)三三三、(四十五)三三三、(四十六)三三三、(四十七)三三三、(四十八)三三三、(四十九)三三三、(五十)三三三、(五十一)三三三、(五十二)三三三、(五十三)三三三、(五十四)三三三、(五十五)三三三、(五十六)三三三、(五十七)三三三、(五十八)三三三、(五十九)三三三、(六十)三三三、(六十一)三三三、(六十二)三三三、(六十三)三三三、(六十四)三三三、(六十五)三三三、(六十六)三三三、(六十七)三三三、(六十八)三三三、(六十九)三三三、(七十)三三三、(七十一)三三三、(七十二)三三三、(七十三)三三三、(七十四)三三三、(七十五)三三三、(七十六)三三三、(七十七)三三三、(七十八)三三三、(七十九)三三三、(八十)三三三、(八十一)三三三、(八十二)三三三、(八十三)三三三、(八十四)三三三、(八十五)三三三、(八十六)三三三、(八十七)三三三、(八十八)三三三、(八十九)三三三、(九十)三三三、(九十一)三三三、(九十二)三三三、(九十三)三三三、(九十四)三三三、(九十五)三三三、(九十六)三三三、(九十七)三三三、(九十八)三三三、(九十九)三三三、(百)三三三

右の如く極めて公平無私なる方法を以て進呈仕候間其既定數に滿るる以前に御申込被下度願上候

明治四十二年十二月一日 東京市馬場町三丁目 田中花天堂

特許法施行細則

第二章 出願

第四十二條 特許を受けんとする者は一發明毎に一通の願書を作り之を特許局に提出すべし

願書には明細書及必要の圖面各二通を添附すべし

第四十三條 明細書には左の事項を記載し出願人署名捺印すべし

- 一 發明の名稱
- 二 發明の性質及目的の要領
- 三 圖面の略解
- 四 發明の詳細なる説明
- 五 特許請求の範圍

他の發明の改良若しは擴張に係る發明又は他の特許發明若しは登録實用出願を使用するに非ざれば實施すること能はざる發明の明細書に在りては其の發明と他の發明又は實用新案との關係を前項第四號の事項中に明確に記載し他の發明又は實用新案が特許又は登録に係るものなるときは其の特許番號又は登録番號出願中に係るものなるときは其の願書番號又は特許番號を併せて記載すべし

第四十四條 圖面には發明の説明に必要な部分を示すべし

第四十五條 特許法第三條第一項の規定に依る権利者が特許を受けんとするときは其の権利を證明するに足る書面を添附すべし

第四十六條 特許權の改訂の許可を受けんとするときは願書に改訂明細書及必要の圖面各二通並特許證を添附すべし

前項の出願にして特許法第四十三條の規定に依り第三者の承諾を要すべき場合に於ては其の承諾書を添附すべし

第四十七條 特許權の分割の許可を受けんとするときは願書に其の分割したる各發明に對する明細書及必要の圖面各二通並特許證を添附すべし

前項の場合に於て追加特許權の附随するときは願書に其の追加特許權の特許番號及其の附随すべき分割したる特許權の符號を記載すべし

第四十八條 數人共同して特許を出願し又は特許法第十條第二項の規定に依り名義變更の出願を爲す場合に於て出願人又は出願人の權利に付分若しは不分割の定めるとき又は特許を受けるの權利が組合員の共有に屬するときは願書又は願書に其の旨を記載し其の事實を證明するに足る書面を添附すべし

第四十九條 特許を出願する者其の出願に付随する優先權を主張せしむるときは最初に發明保護の條約國に特許を出願したる年月日及發明を造るに足る明細書及圖面の謄本にして其の政府の認許したるもの又は其の政府の發行したる公報若しくは特許證を提出すべし

第五十條 特許法第八條第一項の規定に依り出願を爲さざりし者は博覽會又は共進會の開會前三月以内に其の旨を特許局長に届出づべし

前項の規定に依る届書には其の發明に關する證明書及必要の圖面を添附すべし

第五十一條 特許法第八條第一項の規定に依る特許願書には博覽會又は共進會に出品したることを證明するに足る書面を添附すべし

工業所有權保護同盟條約國の範圍内に開設する官設又は官許の博覽會に出品したる發明に關する特許願書には前項の書面の外其の開會の日を證明するに足る書面を添附すべし

第五十二條 特許願書又は特許權の改訂若しは分割許可の願書を受領したるときは之に添附し併し帳簿に其の番號發明の名稱出願人及代理人の氏名並願書提出年月日を記載し其の番號を出願人に通知すべし

第五十三條 特許法第九條第一項但書又は第十條第二項但書の規定に依り關係人の協議を必要とするときは特許局長は相當の期間を指定し其の期間内に協議に依り權利者を定め之を届出づべき旨を關係人に通知すべし

前項の期間内に届出なきときは協議調はざるものと看做す

第五十四條 特許法第七條の規定に依り特許出願を分割せしむるときは其の分割部分に對し新なる出願を爲し同時に前出願を訂正すべし

第五章 審査及再審査

第五十五條 特許局長に於て特許出願に係る發明にして軍用上秘密を要するものを除くの外特許法第十一條第一項の規定に該當すと認めるときは之を主務官廳に通知すべし

第五十六條 特許法第十一條第一項の規定に依る處分は主務官廳の請求に依り之を爲すべし

前項の處分を爲すときは特許すべしとの査定と共に其の處分書を出願人に送達すべし

第五十七條 特許法第六十二條第二項の規定に依る査定には左の事項を記載し審査官に署名すべし

- 一 願書番號
- 二 發明の名稱
- 三 出願人及代理人の氏名
- 四 査定の主文及理由
- 五 査定の年月日

追加特許權の附随すべき場合に於て特許權の分割を許可すべしとの査定を爲すときは前項の各號に掲げたる事項の外其の附随すべき分割したる特許權を表示すべし

第五十八條 特許法第六十三條の規定に依る査定には前條に掲げたる事項の外左の事項を記載し審査官に署名すべし

- 一 抵觸すべき發明の名稱
- 二 抵觸すべき發明の出願人又は特許權主の氏名、住所、居所又は營業所
- 三 前項の査定を遂行するときは特許局長は之に抵觸番號を附すべし
- 四 第五十九條 特許法第六十四條の規定に依る査定には前條第一項に掲げたる事項の外左の事項を記載し審査官に署名すべし

- 一 抵觸番號
- 二 關係人の申立の要領

第六十條 特許法第六十二條の規定に依る査定に對する再審査の査定には第五十七條第一號、第二號、第四號及第五號に掲げたる事項の外左の事項を記載し審査官に署名すべし

- 一 再審査請求人及代理人の氏名
- 二 不服理由の要領

第六十一條 發明抵觸の査定に對する再審査の査定には第五十八條第一項及前條に掲げたる事項並抵觸番號を記載し審査官に署名すべし

第六十二條 特許法第六十四條第二項に依り特許局に提出すべし始末書には發明の完成に至るまでの顛末を詳細に記載すべし

第六十三條 發明抵觸の査定を遂行したる後其の事件に關し差出すべき書面には抵觸番號を表示すべし

第六十四條 始末書答辯書其他權利確認の査定に關して差出す書面には其の事實の證據方法を記載し證據物があるときは之を添附すべし

前項の場合に於て證據物件が書面なるときは其の謄本其他の物件なるときは其の圖面謄本若しは見本を特許局及關係人の數に應じ證據物件と共に之を差出すべし

第六十五條 第二項及第三項の規定は前項の場合に之を準用す

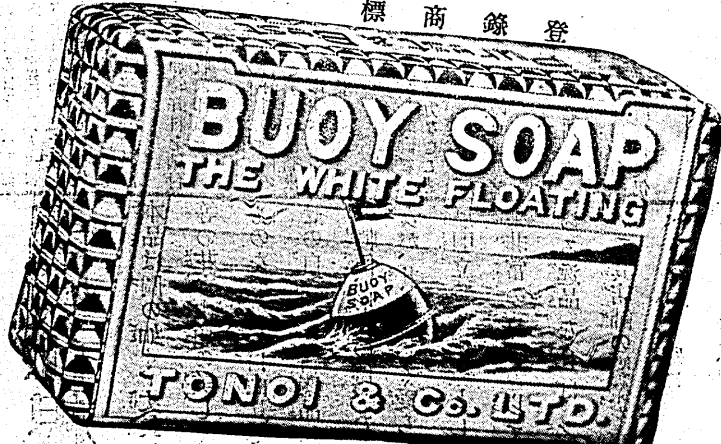
第六十六條 特許局に於て特許法第二十三條の規定に依り權利確認の査定に關する手續を承継人に對して履行せしむるときは其の旨を關係人に通知すべし

第六十七條 査定ありたるときは特許局長は其の査定の謄本を出願人又は請求人及關係人に送達すべし

第六十八條 審判及抗告審判の請求書には左の事項を記載すべし

- 一 請求人及被請求人の氏名住所居所又しは營業所審査官が請求人又は被請求人となるときは其の官氏名

浮石鹼之王



浮石鹼

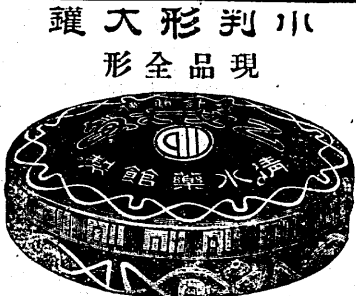
ブイ印

現時は浮石鹼の全盛時代なり従て種々なる製品續出此時に際し諸君の店頭に陳列し販賣せらるるものは一注意顧客大事を基とし慎重の石を判明せられ精良品を選り玉を維持すると同時に永く商店の繁榮を期せられたし

本品は製造上の善美と販路の擴大なる事を屢々せず論より證據數多き他品と比較せらるる時は忽ち其眞價を識別せらるべし

見本御入用の方は拾貳錢小包料八錢計貳拾錢を要す郵券代用不苦

製造元 大阪株式會社殿井商會
東京市日本橋區馬喰町三丁目
一手發賣元 田中花玉堂



罐大形判小 形全品現

乙女肌新器發賣廣告

發賣元 內外化粧品問屋 田中花玉堂
電話浪花一四二六振替口座三三四

日本橋區馬喰町三丁目

○五打に付厚箔子製新案小形看板を添付す
○見本御必用の方へ送つとも九錢を要す郵券代用不苦

壹打	壹箱
壹打	壹箱
五拾打	入
六半	掛



本舖 井上太兵衛

沙漠を旅行する
有力なる隊商は
必ずラクダを伴ひ
有力の化粧品店は
必ずラクダ石鹸を備ふ
ラクダ印磨香石鹸は
店頭を飾り顧客を吸引する
唯一の流行品なり
隆昌を極むる商店に
ラクダ石鹸を
備へざるものありや
日本橋區本町三丁目

二 審判事件又は抗告審判事件の表示
三 一定の申立及理由
第六十九條 特許法第三十八條の規定に依る審判の請求書には前條に掲げたる事項の外左の事項を記載し補償金額の計算に關する書類を添附すべし
一 使用を要する特許發明の名稱及特許番號
二 使用せらるべき特許發明又は實用新案の名稱及特許番號若し登錄番號並其の登録の年月日
第七十條 答辯書又は辯駁書には左の事項を記載すべし
一 審判番號又は抗告審判番號
二 請求人及被請求人の氏名審査官が請求人又は被請求人なるときは其の官氏名
三 審判事件又は抗告審判事件の表示
四 答辯又は辯駁の要旨及理由
第七十一條 審判又は抗告審判の請求書を受理したるときは之に特許簿を添付し其の番號審判事件又は抗告審判事件の表示當事者及代理人の氏名並請求書提出の年月日を記載し其の番號を當事者に通知すべし
第七十二條 數人の所有に係る特許權に付特許權者對し審判又は抗告審判を請求せむとするときは其の特許權者の全員を以て被請求人と爲すべし
第七十三條 第六十四條の規定は審判及抗告審判に之を準用す
第七十四條 參加請求書には左の事項を記載すべし
一 審判番號又は抗告審判番號
二 當事者
三 審判事件又は抗告審判事件の表示
四 參加人及其の代理人の氏名住所居所又は營業所
五 利害關係
六 參加の申立
第七十五條 參加に付異議の申立ありたるときは當事者及參加請求人を審判したる後參加の可否を決定すべし
第七十六條 特許局に於て特許法第二十三條の規定に依り審判又は抗告審判に關する手續を承継人に對して續行せしむるときは其の旨を當事者及關係人に通知すべし
第七十七條 口頭審理を爲すときは審判長は期日を定め之を當事者に通知すべし
第七十八條 口頭審理に於ては日本語を用ゆべし但し日本語に通せざる者は通事を用ゆることを得
第七十九條 口頭審理に於ては調書を作り審判長及之を作りたる官吏署名捺印すべし
第八十條 特許局は當事者の双方又は一方の同一なる審判又は抗告審判に付其の審理若し審決を併合し又は之を分離することを得

第八十一條 審判又は抗告審判の請求人が其の請求を取下げたるときは特許局長は其の旨を相手方に通知すべし
第八十二條 審決又は決定ありたるときは特許局長は其の審決又は決定の謄本を當事者に送達すべし
第八十三條 審決には左の事項を記載し審判官之に署名すべし
一 審判番號又は抗告審判番號
二 當事者及代理人の氏名住所居所又は營業所
三 審判事件又は抗告審判事件の表示
四 當事者の申立の要領
五 審決の主旨及理由
六 審決の年月日
第八十四條 大審院に於て審決を破毀し其の事件を特許局に差戻したる場合に於ては抗告審判の規定に依り更に審判を爲し其の査定を破毀し更に審査に付すべしとの審決ありたるときは特許局長は審査官をして更に査定を爲さしむべし
第八十五條 審判抗告審判又は出訴の費用額を決定し受けしむる者は請求書に費用計算書其他必要の書類を添付して之を特許局長に提出すべし
第五節 特許證書の特許記号及特許料
第八十六條 特許證書は第七號乃至第十三號の書式に依り之を作り特許局長之に署名捺印すべし
特許證書には明細書及必要の圖面を添附すべし但し秘密を要する特許發明に付ては此の限に在らず
第八十七條 特許證書を差出すべき場合に於て之を差出すこと能はざるときは其の事由を證明し別に定むる手数料を納付して特許證書の差出の免除を請求することを得前項の場合に於ては特許局長は別に特許證書を下付すべし
第八十八條 特許證書が亡失又は毀損したるときは特許證書又は其の承継人は其の事由を證明して特許證書の再下付を請求することを得
第八十九條 前二條の場合に於て特許局長が別に特許證書を下付したるときは舊特許證書は之を無効とする場合に於ては特許局長は官報及特許公報を以て其の旨を公告すべし
第九十條 特許の無効又は特許權の改訂若し分別許可の無効の審決確定したるときは若し判決ありたるときは又は特許證書が消滅したるときは特許證書又は特許證書の根本所有者は消滅なく其の特許證書及其の根本を返納すべし
第九十一條 特許證書は「特許」の文字及其の特許番號を表示すべし
特許法第五十六條第四項の場合に於ける特許證書は前項に依り記載し「二部」の文字を附加すべし
第九十二條 第一乃至第三年分の特許料

又は追加特許料は特許すべしとの査定若し審決確定し若し判決ありたるときは特許權の存続期間の延長を許可すべしとの決定ありたる場合に於て其の査定審決又は決定書の送達ありたる日より權利確認の査定又は之に對する審決に在りては其の確定の日より六十日以内に之を納むべし特許權の分割を許可すべしとの査定若し審決ありたる場合に於て其の分割に依り發生すべき特許權の當該年分の特許料亦同じ
第九十三條 特許料又は追加特許料を納付せしむる者は納付書に収入印紙を貼附し之を特許局長に提出すべし
第九十四條 特許法第五十八條第二項の規定に依り特許料又は追加特許料の納附の猶豫又は減免を請求せしむる者は請求書に所轄市町村長又は之に準すべき者の證明書を添附し之を特許局長に提出すべし
前項の證明書には請求人の身分職業財産並其の納付すべき税額を記載し特許料又は追加特許料を納付すべき資力なきことを證明すべし
第九十五條 本則は特許法施行の日より之を施行す
第九十六條 第九十一條の規定は本則施行前に附したる特許證書に之を適用せず
第九十七條 本則施行前審決又は判決を爲したる審判又は出訴に關する費用の負擔及費用額の決定に關しては本則施行後仍舊前の例に依る 書式略之

入浴の效能

初めて通常の蒸氣浴をしたものは誰でも同様の感がある、乃ち身も心も気分も軽く、皆て覺えない愉快な、爽快な、軽安の感が全身に響くを覺えるものである。以上の如き作用は、何に原因するかと云ふに、ルツテルの言へるが如く、水これを爲すにあらすして、入浴時に行ふ種々の處置によるものでありまして、入浴の時、身體に作用する種々の要素が相共に入浴の効果の大ならしむるのであります。世人が不潔なる飲酒店に集合することを止めて、昔のやうに浴場を一つの公會場としたならば、その公衆衛生上裨益する所尠くないこと、存せられず、その浴場は、これを古代の式、或は現今東洋に於いて用ゐられて居る、式に従つて種々の設備をしたならば、浴場は一の休憩場ともなり、吾々の身心を爽快にして、活動的の生活力を與へることであらうと思はれます。(完)

自由自在根掛

實用新案登録第一四九七三號

本品は圖の如く、丈長に胡蝶牡丹等の花卉虫類の美しく愛らしきものを取外し自由にして、掛合せの自在なる新案品にして、使用の輕便、形狀の優美なる妙齡の少女が、其の優しく愛らしき姿を一層引立つる根掛として、發賣以來非常の好評を以て迎へられつゝある逸品なれば、之れが販賣は、やがて其店舗の繁榮を來たすの良策なるべきを信ず、殊に價格の低廉なる、流行愛用の盛なる、眞に業界の花たるを以て自任するものなり。

製造元 東京 日盛堂

日本橋區馬場	日本橋區馬場
山崎三丁目伊勢幸商店	山崎三丁目西官商店
日本橋區馬場	日本橋區馬場
山崎三丁目若松屋商店	山崎三丁目中川商店
日本橋區馬場	日本橋區馬場
山崎三丁目中喜商店	山崎三丁目安井商店
日本橋區馬場	日本橋區馬場
山崎三丁目丸見屋商店	山崎三丁目万新商店
日本橋區馬場	日本橋區馬場
山崎三丁目藤屋商店	山崎三丁目後藤商店
日本橋區馬場	日本橋區馬場
山崎三丁目近源商店	山崎三丁目三善商店
日本橋區馬場	日本橋區馬場
山崎三丁目島村商店	三浦屋商店

畏多く
各宮内親王御用品
殿下

特効
此高等香油はサラ／＼として御使心地よく毛のクセをなをしフケヲ取りノボセを下げ悪臭を去り毛の延びを良くし黒くつや、かたびんたばもふさ／＼として匂ひ常にこぼるゝが如くならしめまるまげしまだそくはつは不

高等香油
ルイオリエチ
高等煉香油
ドマオリエチ

及申散髪用として當世向なり煉香油はチツクナき油の代用ともなり効力はチエリイオリエチとかはることなし何れ共全
東京本舖
高橋初次郎
定價大瓶八十五錢 小瓶廿五錢
定價中瓶四十五錢 小瓶十五錢
定價一個三十錢 二十錢
器具本四三番

畏多く
各宮内親王御用品
殿下

●御題と詠進歌
大口奇人談

新年御題詠進と申す事は古來は宮中近侍の臣下に限つたもので一般臣民に詠進を許されたのは明治七年の御會始めからである其年の御題は「迎年旨志」と申すので詠進の歌は僅に二千七百首であつたが年々増加して一萬二萬と云ふ迄に達した。斯様に年々國民の和歌を教せられるのは長くも、聖上が治政を御察し人心を收導遊ばさるゝの御主意に出でたのである。然るに世には萬一の僥倖を以て詠歌の數に入り名譽を博したといふ野心を抱きて詠進する者もあるやうに思はれる。甚だ慨歎すべき事である。選歌にならぬものは皆反古になつて了かのやうに考へる。のは大きな誤解で御歌所は二萬でも三萬でも詠進の歌は一々整理して府縣別に製本し悉く天覽に供へ奉るのである。只御會始め御前披露の際には時間がかつぬから止を得ず六七首を撰抜するだけで夫は他の二萬餘首の總代である然るに此總代の外は皆反古になるやうに考へるのは間違ひだ又中には新聞雜誌の懸賞募集に應ずるやうな考へで式も様子は違ふがしきは漢書を模倣するものもある是等は貴社の如き新聞紙上で十分に説明し詠進者は法式に則るやうに注意して書きたい。併し今同「新年」といふ御題に就ては別に六かしの事もありませう。只新年の雪を見て夫について思ひつた所を述べたら夫で宜しい併し新年は立春と違つて甚だ暖かき何故と申すに立春は自然界の變化で、新年は人為の區劃である。冬から春に替ると氣候は溫暖になる。空は霞む。水雪は融け、草木は萌む。鳥は鳴き出すといふ様子を自然界の變化が深山に起るからに就ての客觀的材料が多い隨つて歌も出来易い。新年には左様いふ自然界の變化が微塵もない。だから門松を立てる。國旗を掲げる。君が代の長久を祝する。屏風を飲み餅を食ふ。拜禮に廻る。初荷を曳出す。仕事始めをする羽根を突く。風を揚げる。老人は齡



の加はるを敬く、小兒は成長を樂し、と云ふやうな人事界の出来事以外には材料を求めぬ事が出来ない。此歌懸極まる人事界の出来事と自然界の雪とが旨く結合したのが名歌となるのである。要するに此御題は先づ人事界と自然界との結合調和如何といふ處が歌の死活問題であらうかと私は考へます。其處に着目せずして只雪は豊年の瑞祥でそれが新年に降るのは非出た。門松に雪が降つた位な事を言つた處が既に古人が百萬陀羅尼を誦した事何の妙もなからう、と云つても豊年の瑞祥や門松の雪が惡いと申すのではありませぬ。そこに幾分か自分の思付の感情が含まれて居るやうにありたい。是は私の考へだ

●關稅改正方針
櫻井稅關局長談

▲收入主義を採らざる。廿六議會に提出すべき關稅改正案審査に方り農商務省は保護主義に傾き大蔵省は收入主義を採りたりとは世に傳ふる所なれども大蔵省に於ては單に國庫の増收を計るを方針とせず左と我國現在の關稅收入約四千五百萬圓は帝國現時の經濟力と外國貿易の現状とより觀て僅少に過ぎざるの感あり從來の偏務的協定稅率に依りて特に利益を受けたるものは雙務的協定稅率に依りて分外の利益を得ざるの結果關稅收入の増加を來すべきは當然なるも此は決して收入主義採用の結果にあらざる

▲米穀輸入稅は如何。改正案に於て政府の最も苦心し且つ世論の最も喧嘩を致すべきは米及び米穀の輸入稅問題なるべし米に關しては二十五議會に於て歐友會所屬議員より提出されたる増率案は遂に通過するに到らざりしが來る二十六議會にも亦増率問題の提唱せられ議論を見る事なるべきが米價の高低は諸種の事情の變合して定まるものにして輸入稅の増減に依つて直ちに左右せらるべき性質のものにあらず社會政策の上よりいへば食料品たる米穀の如きは努めて低廉を計るの必要ありと國庫の收入を考慮せざるべからざるを以て現制の從價一割五分は先づ相當の稅率といふべきか
▲鐵鋼多量の課稅。我國は年額平均五十萬噸價格約四千萬圓の鐵鋼を輸入し其種類に於ても鐵鋼、葉鐵、牛鋼、軌條、竿等の多種あり稅率既定の困難にして課稅の多きは固より免かれざる所なるが百戰の製造工業をして發達を遂げしめんとするには輸入稅の減率を必要とすれと又鐵鋼事業の保護も等閑に附すべからざる事情あれば議會に於て關係業者の議論は多かるべきも到底此上の減率を望む能はざるべし
▲英國の倫敦共同便所。倫敦市では共同便所を道より一段掘下げて設けてある小便は只であるが大便には一ペニーの便用料を課し入口に居る番人は始終結尾に掃除して居る

優美で高尚な最新流行の
御鬘形 御園形の發賣



婦人裝飾の品評に「二風三姿」といふ語がある通り、髮の形のいかんは、其の人の美醜に大關係があるばかりか、其の人品の高下をも定むる標準となるものでありますから御婦人方は衣裳調度に氣を配ひのみか、第一にお顔へ手を上げて、結び上げた髮形を氣になさるが常であります。其の髮形にも種々の形がありますが、中には丸鬘の形程多く種々な品のあるものは少なく、又丸鬘の形程直ちに其の人の品性を高くも低くも見せるものはないのです。丸鬘は一家の主婦たる人の結ぶ形であり、最も莊重なる、沈着ある風でなくては、獨り其の品性をばかりでなく、其家庭の輕重を品評せらるゝ料ともなるべきものであります。故に丸鬘の形は之を結ぶ人が注意して、優美で女らしく、而も高麗で莊重しものを結ばねばならぬといふに、之れを供給する吾々同業者が、丸鬘に適當つた御園形の、優美で高麗なものを製出提供せねばならぬのです。今回弊店が發賣しましたこの「御園形」は、實に此の趣旨から案出し製造し、風姿容顏の美を願ふに、之を社會に提供して、之れが必要を充たすは、同業者各位の義務で、而して之れを販賣するに由りて必然に收得せらるべき多大の利益は、各位が其業に熱誠なるの結果であります。

最新流行の御園形でありますから、苟くも社會風尚の趨勢に鑑み、風姿容顏の美を願ふに、之を社會に提供して、之れが必要を充たすは、同業者各位の義務で、而して之れを販賣するに由りて必然に收得せらるべき多大の利益は、各位が其業に熱誠なるの結果であります。

東京市日本橋區橋町四丁目
御料御園白粉發賣元 丸見屋商店
長電話浪花四四八八番
振替口座東京六五三六番

工場法案の發表

農商務省では今回制定の工場法案を二十四日午前十一時より京濱新聞記者並に農業者、東京府會議事堂に會し發表し、農務局長は制定の精神並に法案の内容に就て詳細なる説明を爲したり發表の法案左の如し

- 第一條 本法は左の各條の一に該當する工場にして命令を以て指定するものに之を適用す
- 一、原動力機を設けるもの
- 二、事業の性質危険の或るか又は衛生上有害の或るもの
- 第三條 工業主は十二歳未満の者を工場に使用することを不得し本法施行の際十歳以上の者を引續き使用するは此限に在らず
- 第四條 工業主は十四歳未満の者を午後十時より午前五時までの間に於て就業せしむることを不得す
- 第五條 工業主は左の各條の二條該當する場合は除くの外十四歳以上十六歳未満の者及び女子を午後十時より午前五時までの間に於て就業せしむることを不得す
- 一、一時に作業するに非ざれば原料に接触を生じ易き作業にして命令を以て指定したるもの
- 二、塵埃を組織以上に発生し就業せしむるもの
- 三、前項第二條の場合に於ける就業時間、休憩時間、交會及休養に關する規定を命令を以て之を定め
- 第六條 工業主は十六歳未満の者及び女子をして一日十二時間以上の就業をせしむることを不得し命令を以て別段の定めがある場合は此限に在らず
- 第七條 工業主は十六歳未満の者及び女子を一箇月少くして二日の休憩を與へ、又一日の就業時間が六時間以上十時間以内なる場合は就業時間内少くして四十分間就業時間十時間を超ゆること少くして一時間の休憩を公せしむ可し
- 第八條 天災事變の場合又は事變の或る場合に於ては行政官廳は前四條の規定の施行を停止することを得
- 第九條 本法に於ける命令は行政官廳は期間を定め行政官廳の許可を受け、第五條の就業時間を延長又は第六條の休憩を減ずることを得
- 第十條 運輸中の機械若しくは動力傳導装置の故障に部分の修理の取付其の他命令を以て指定する危険な作業に於ては十六歳未満の者及び女子を使用することを不得す
- 第十一條 本法に於ける命令は行政官廳は期間を定め行政官廳の許可を受け、第五條の就業時間を延長又は第六條の休憩を減ずることを得
- 第十二條 行政官廳は命令の指定する工場に於ては工場及附屬建築物に設置する付着防護上又は衛生上必要な事項を指定し、工業主に命令せしむることを得
- 第十三條 工業主は其の使用する職工自己の重大なる過失に因りして業務上若しくは疾病に罹り又は死亡したる場合は命令の定めるところに依り本人又は其の遺族を扶助す可し
- 第十四條 職工の雇入、雇出、雇入の取替に關する規定は命令を以て之を定め
- 第十五條 職工若しくは職工たるもの者又は其の法定代理人は職工若しくは職工たるもの者の年齢に關して戸籍簿に對し無償に證明を求めしむることを得
- 第十六條 常務官吏は工場又は其の附屬建築物に該當することを得此の場合に於て其の職責を拂ふ可し
- 第十七條 第一條に於ける工場に於ては命令を以て本法の全部又は一部を適用す
- 第十八條 第二條第一項、第三條、第四條第一項、第五條、第六條、第七條、第九條第一項及第十二條の規定又は第九條第二項、第十條及第十一條第一項に於ける行政官廳の処分は該當する者若しくは其の親族に於ける職工の職分を拒否し又は之を妨げたる者若しくは職工の職分を拒否し又は之を妨げたる者は三箇月以下の懲役若しくは罰金に處せしむることを得
- 第十九條 工業主は其の使用する職工の年齢を知りしむるに當り本法の規定を免るることを不得し但し取替者に於ては免るるに在り
- 第二十條 工業主は代理人、使用人の他の従業者にして本法を犯したるときは自己の指圖を以て之を犯すものと爲す
- 第二十一條 工業主は未成年者又は罰金に處せしむるべき未成人に於ては此の限に在らず
- 第二十二條 明治三十三年法律第五十二號の規定は本法に於ては適用せず
- 第二十三條 本法施行の期日は命令を以て之を定め
- 第二十四條 本法は罰則の規定を除くの外官立又は公立の工場に之を適用す
- 第二十五條 本法に關しては所管官廳に依り行政官廳に屬する職務を行ふ可し

と認むる事項を工業主に命じ必妥と認むるときは其の全部又は一部の使用を停止することを得

前項の処分不服する者は訴願を提起することを得

本法に於ける命令は行政官廳は期間を定め行政官廳の許可を受け、第五條の就業時間を延長又は第六條の休憩を減ずることを得

本法に於ける命令は行政官廳は期間を定め行政官廳の許可を受け、第五條の就業時間を延長又は第六條の休憩を減ずることを得

本法に於ける命令は行政官廳は期間を定め行政官廳の許可を受け、第五條の就業時間を延長又は第六條の休憩を減ずることを得

本法に於ける命令は行政官廳は期間を定め行政官廳の許可を受け、第五條の就業時間を延長又は第六條の休憩を減ずることを得

なる本件偽造も獨力にて到底企て得べく

もならず必ず裏面に三輪の能製に於けるが

如き偽造師あるべしとは業界一般の觀察な

るが公然と偽造する彼野八代造の如きは

別として偶然の出来心に淺はかなる意心上

りたる偽造が露顯したるものなりせば憎

むべき一方に憐むべき點なきにあらざるも

自から隠れて罪を他人に歸し利益は己れ占

ぬ罪は他人に背負はしむる奸策は憎むても

餘りあるのみか業界の頭目として共に齒ひ

すべからざる數人なるべし然るに繁井某の

偽造師の何人たるかは知る人ぞ知る所にし

て、に言明するの限りにあらざるも幸か

不幸か繁井某の實兄は大阪に於て業界の一

驍將たる冬野氏なるより第一の嫌疑は氏に

かゝり氏の後押によつて微力なる繁井某が

企てたるものならんとの噂高かりし由はビ

ノ會社の知る所にして偽造品は一千打以

上製の出の計畫にして原料を全部備へ五百

打許りを買切らしたる時發見せられ仙裁者

が徳義上の保證をなし買却のものを返還

せしめて保管し本件を待つに決したる

ものにて、ビノノ會社に其の通り物たる

水白粉の偽造ならば十分強硬なる制裁を加

へんとしたりしは發見の時早くして被害

の程度も狭く且つは得意先の忠告ありた

るより此の如く穩便に解決したる次第なれ

ば黒幕を切つて下せる裏面の偽造師は之を

知らざる顔に放任し置く次第なりといふか

らざるにてもその嫌疑を受けし冬野氏がま

かにそれとは信すべからざるは勿論にして

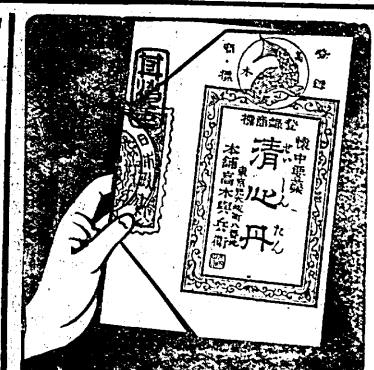
唯人は疑を受くるのみにて、面白きものに

あらず之が白々地なる雪冤は冬野氏の勉め

ざるべからざる所なるべきを信すざるも若

々しき偽造事件の出没已みなきは業界の爲

めに歎すべきこととなり

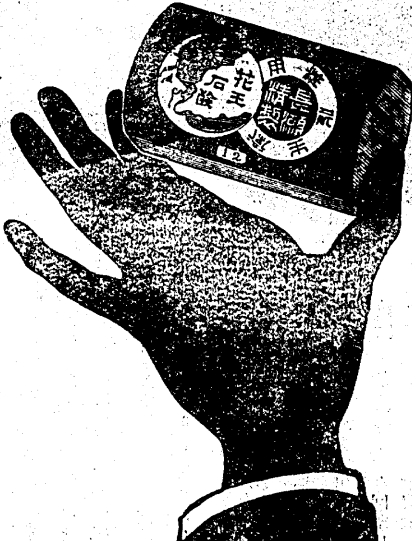


本島産 肥前産 壹岐産
肥後産 薩摩産 其他各地
右の外油類各種販賣仕居候間多少不拘何卒御用命
仰付られ度奉願上候
東京市日本橋區本石町三丁目廿一番地
蠟油商 四 大坂屋 松澤孫八商店
電話長本局百五十四番 振替口座東京四六五五番

品質本位の花王石鹼は
米國アラスカ、ユーコン
太平洋博覽會に於て
金牌受領せり

本品の純良優秀なる
は多々益々世界の
賞賛する所となれり

花王石鹼本舗 東京馬喰町 長瀬富郎
關西代理店 大阪安土町 大崎組商會



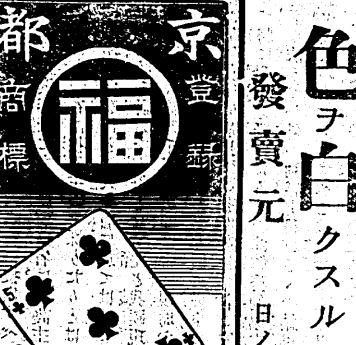
色ヲ白クスルオレンジ化粧水
酒井彩春堂

品質精良 價格低廉 誠意確實 天魁強 致美

日本橋區馬喰町壹丁目 酒井彩春堂

日ノ出クリーム發賣元

福 任天堂東京代理店
日本橋區八形町通新和泉町三番地
かるた卸問屋 周上方屋片岡



工場法案の説明

鹿子木工務局長演述要旨

農商務省には工場法案を制定し来るべきに際しては、元來工場法制定は政治問題に非ずして、経済問題なり。故に議會に提出する前、社會に公表し、批評研究を乞ふの適切なを信じて、發表したる次第なり。

▲工場法の沿革 明治卅一年農商務省にて大體の草案を具し、農商務高等官會議に諮詢し、同會は草案に修正を加へて可決せり。爾後本邦の實狀と歐米各國の狀態を研究調査せんとの方針にて、明治三十三年議會の協賛を経て、年々一萬圓の調査費にて調査し、三十五年十一月法案の要領を發表し、其時尙早の意見ありき、其後日露の大役を経て、往復今日に及びたり。此間議會に於ては、三十三年及び三十五年に、速に制定すべき旨を建議し、三十六年四十二年に於て議員の質問も起りたり。

▲制定の必要 蒸氣電氣瓦斯等の發明は工業界に一大變動を起し、經濟組織に一種の革命を與へたり。我國に於ては、往來行はれし、手仕事、事業内工場は變じて大工業大工場となり、資本主義なるものを生じ、労働者の階級を形成するに至れり。兩者對立の結果、所謂労働問題なるもの發生するの狀態となれり。國家の隆運は一に工業の發達如何に關し、工業の發達は労働者の身體生命に諸種の危害を加ふる來機を、使用せし人類は今や機械に使用せらるる現象を呈し、危害の程度は益々深甚ならんとするの傾向あり。現に各工場にて日々起りつつある危害は、實に驚心すべきもの多からず。是れ工場法制定の必要を見る所以なり。

▲法案制定の効果 法案制定の目的は、労働者に対する諸種の危害を除去するにあり。危害の中には、怪我死亡の如きは、一見人目を驚かすも、他に長日月の間斷續の裡に、肉體に於てある危害に至つては、最も恐怖すべし。空氣の不潔有害瓦斯の發生の如き、實例なるが労働者は、それが爲め諸種の病氣を發生し、身體を不健康に陥らしむるが、又使用法によつて諸種の弊害を生ず、夜間勤務、長時間の勤務、少年者の労働等は、其實例なり。今同制定の法案は、是等の弊害を除去せんとするにあり。

▲法案の性質 法案の内容は、無論我國の實狀に適合すべく、編成せられたるものなれども、大體に於ては世界共通の基礎を有するものなり。我國は明治廿年以降工業は長足の進歩を爲し、今や工場一萬以上、職工七十萬に達せり。中には二三の大工場にて完全なる労働者待遇法を設けて、諸種の弊害除去に付て完備せるものもあるも、是等は例外にて、一般を推し難ければ、工場法を設けて取締を爲すの必要ありと信ず、更に各條に就て内容を説明せん。

俳句披露

風羅窓一紅宗匠撰



左官屋の仕事冷たじ霜の朝 馬鹿町 一松
 聲高き數弟子の三味霜朝 同 同
 顔みせや戻れば寒き橋の月 同 同
 顔みせや馬の足さすよい男 同 同
 一夢に關八州、霜白しヨコ 同 同
 初霜や岸の荷船の朝煙 岩代 碧風
 河豚見て心配顔の女かな 信ノ 島月
 眞實て船へ戻るや小船頭 北ノ 堂
 酒買て飯はしけし、飯の友 同 同
 飯と聞て刃物もかさぬ隣哉 同 同
 酒桶に御幅狭し霜の朝 同 同
 朝霧や土橋の上も薄化粧 同 同
 顔見世や戀の者、譽言葉 同 同
 身勝手な言葉吐き、顔仲間 同 同
 顔みせや妾に春の花の咲く 同 同
 顔出せば霜に冷つく夜蘭哉 同 同
 上ノ開下ノ戸も仲間や飯汁 同 同
 霜風や小鳥の落す梅嫌 日ノ出 小僧
 霜風や和蘭船の遠目鏡 同 同
 顔好の癖に似合はず泣上戸 同 同
 顔みせや三座で競ふ飾り物 同 同
 箸取れば菩薩の味上河豚汁 同 同
 顔みせや人集り上々吉右衛門 同 同
 顔みせや袂、行く夜の氣 同 同

▲非句披露
 風羅窓一紅宗匠撰
 鎌劍を磨く兵舎や霜の朝 日向 夢軒
 飯汁に不似合氣なり八字齋 日本 其白
 霜風や樂になりたる水仕事 同 同
 顔好や蛇嫌ひとは思はれず 同 同
 熊の膽の舌先透て河豚汁 同 同
 顔見世や江戸へ乗込む七左衛門 同 同
 顔食を暖み食したし庭の梅 武相 小狐舎
 顔見世や盆の、空に景景立 同 同
 笹ゆれの空、絶て霜の聲 同 同
 山影や足に答へし霜柱 同 同
 顔見世や人氣を得たる腕前、武相 二徳
 霜踏た足の赤さ上朝雀 同 同
 顔提て月の後ろを通りける 同 同
 蓋取れば百鬼ても、顔の鍋 同 同
 霜風や梅は健氣な走り枝 同 同
 顔に筆墨にせぬ舌誇り、 同 同
 霜柱焚火取り巻く大工哉 同 同

▲なんでもこい
 〇鐵瓶の湯の沸るまゝに打棄つて置くのは、隣の家を福運を増してやるばかりだと御幣を荷する人もあつた。
 〇庭豆や、茸詰摺れをばした時、紙に飯粒を塗つてそれと、煙草の吸殻をゆりつけ、置くて置くて直ぐなほると申します。

化粧界大發明

録登府政本日大

特發賣店元
 東京市橋區新富町二丁目五番地
 電話新橋三九四一番 接替一八五四番
 牛込袋町 御園ふしろ

伊藤商店
 御園商店

今東京第一の流行品
 ひりり美顔術の出来る
 新業美顔オールの登場！
 特許美顔オールの登場！

◎本品は醫學博士大藏齋音尾軍醫監の新案にして從來の化粧品と異り藥理的作用により色を白くし〇さめをよくし〇しわをのばし〇にきび〇うはかすを全治する事最も確的

特約店
 日本橋橋町 御園ふしろ
 京橋區銀座 〇ヤル水本舖
 丸見屋商店
 佐々木商店

賞花香水
 小瓶五錢 大瓶十錢
 小瓶五錢 大瓶十錢
 小瓶五錢 大瓶十錢

和洋縫針
 薄利
 近利商店

星印

満目の紅葉錦繡を穿りて妍を競ふは實に秋の誇とこそ吾が星印全目リボンの發賣以來の標榜たる品質完全主義は、今や江湖の深奥なる同情によりて、産地なき發賣を遂げ候ひぬ。此は是獨り發賣元の光榮たるに止まらず、この覺醒によりて市上かの無責任なる粗製濫造の跡を斷ち、全目リボンの譽價を回復するに至れるは蓋しリボン界の誇りとするに足らん

京都 星印全目リボン發賣元

東京市青山
千歳元結本舗
三河屋勇三郎
電話新二二一〇番
電話本番(電)一〇番



ケール香水

大勉強廣告
羽織紐類 帶締類
前掛類 紐類
眞田類 毛糸類
毛糸類 肩掛類
男胴類 縫糸類
三味線類 糸類
月琴類 糸類
糸編銀貨袋類
絲物問屋
東京日本橋區横山町一丁目
合名丸三絲紐商會
電話浪花三三四一
振替附金三八六番

於第貳回全國
特産品博覽會
有珍意等賞金牌受領
眼鏡 袋物
東京市横山町三
尾張屋商店
電話浪花七二〇番 振替口座二八五五番

あれ性の方に美顔料日ノ出クリームを勧められよ
本品は色を白くキメを細かにしヒマンモヤケを消しシワを防ぐ等化粧下として最も有効なり
特約店 田中花玉堂 脇田盛眞堂 大和屋商店 上州屋商店 柳下商店 丸見屋商店 關西代理 竹間商店
●アルボース石鹼の効力と世に應用専門
東京市横山町三

モレ化粧水
「レモン」は皮膚生上總ての微菌を殺し、又化粧用として非常の特効ある事、日々他國の各新聞紙及び皮膚科専門諸博士の最近學說として發表したる處です。
學理と實驗とを重んずる貴婦人紳士は、必らず此「レモン」化粧水を使用して居られます。若し萬一にも御存じなき方は一度試みて最近化粧水の進歩を認められん事を希望します。
(定額大瓶銀五圓一圓半打入) 小瓶銀五圓一圓一打入
關東發賣元 日本橋區横山町三 田中花玉堂

針問屋
東京市大傳馬町二丁目
住吉屋
上田長右衛門
高迅速薄利大勉強
煙管 ナイフ
寶劍銀製 水牛角
彫刻類 漆自鞘
赤銅銀製 ニセル鞘
眞鍮銀製 鹿角鞘
洋白銀製 唐漆鞘
眞鍮製 コム鞘
ニム製 其他
懷中用 各種
其他各種
東京市横山町三丁目
丹波屋本座
丹波屋五郎兵衛
電話浪花三二二〇番
振替口座吉田六八三番

歌御題は新年の雪
來年一月歌御會始御題は去十九日を以て仰出され其御題は即ち「新年の雪」にして各地向形專門たる淺草區西馬場町一番地高津商店が案中の慮念を出來せるが故之を「新年の雪」と命名し以て御得意各位の御注文に應ず
注意
未だ本品は發表日僅かの爲商標を登録するを得ざるに付何卒製造元直接又は左の兩店へ御注文願上候
日本橋區横山町三丁目
井本店
電話浪花一四四七
振替東京六一四七
淺草區三好町
屋商店
電話下谷三三八三
振替東京九六九五
東京市西馬場町二番地
高津一商店
電話下谷二九八〇
振替東京一五八〇六

眞寶の日本巻紙
新發明の日本巻紙
岩本善之助
雑記習字作文帳
状紙を帖し簡便
人が云ふ筆を使ふは自分なかに見違へるほどなつたこと上げやうと
東京市大傳馬町三丁目田中馬路

鶴の卵の石鹸

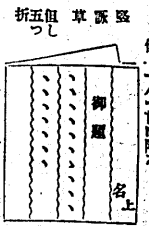
本券賣 煉鋪賣

所馬喰 店又井淺

時報

歌御會始御題

明治四十三年歌御會始御題は新年雪と仰出されたり詠進書式並に期限等如左
詠進書式並に期限等如左
詠進書式並に期限等如左



因に明治三十一年の勅題も新年雪と仰出されしが當時英照皇太后御喪中の爲め御會始めを御見合せあり單に詠進に止めたる次第にて今回重ねて當御題を仰出されしなり

國民禮法と當局

文部省にては禮法を制定し之れを一般學生に用ひしむるの必要を認め目下普通局に於て調査しつゝあると共に一面には各縣諸學校にて現在用居る禮法等に就て調査の歩を進めつゝあるが松村學務局長の語る處に依れば其調査及制定は頗る難事にして(一)本邦古來の禮法(二)現在行はれつゝあるもの(三)軍隊禮法(四)諸外國の禮法等を参照するの必要あり且つ單に學生のみを用ひ可き禮法を定むるが如きは其範圍頗る狹少に失するを以て寧ろ一般に穿つ社會的に應用共通すべき方法を採らん方針なりと尙針深視學官の調査せる處に依れば歐米諸外國にては中等程度以上の學校に禮法教師を招聘して教授せしめつゝあり從て學生の禮法等は漸進して進歩の傾向ありと云へり

新藥取締と營業

内務省は不日新藥取締に關する省令改正案を中央衛生會議に附議する由なるが該改正案の要點は從來單に風出にのみ止まりし新藥の新藥には今後各其成分を明記せしむるにあり由にて公安上亦止むを得ざる由なるが斯くては却つて新藥の信用を墜す嫌ひなきか

爲替規則の改正

郵便爲替金を受取人の居宅に配達すべき爲替居宅拂の方法は從來一、二等郵便局及び三等郵便局に限られたりしも逓信省に於ては今回規則を改正し來る十二月一日より全國各地を通じ一齊に其取扱方を開始し大に公衆の利便を圖れり今其取扱方の概略を擧げれば左の如し
一、受取人の請求する爲替金は郵便局に配達人を受取人の居宅に現金を交付す
二、送金人が受取人のために此の取扱を請求する場合は送金印を捺印し以て其旨申出れば爲替部より送金人に對しては送金人より之を請求すこと
三、受取人より請求する場合は當該爲替部の手帳及び請求書に捺印し送金人に對しては送金人より之を請求すこと
四、送金人が送金印を捺印し以て之を請求すこと
五、送金人が送金印を捺印し以て之を請求すこと

取引所法改正

農商務省に於ては來議會に取引所法の改正案を提出せんとし目下審議中なるが其要點は左の如し
(一)本法に於て取換不十分と認むる特殊事業に對しては特別法の適用を取消すこと
(二)從來取引所に對する監督權は極不完全に多し其改善を爲すに當りては本法に於ては監督權の行使を命令せしむること
(三)取引所の不正行為を防止すこと
(四)取引所職員は個人買入の制限を明確にし其間を防止すること
(五)取引所の監督を明確にし其間を防止すること

商品改良會開設

農商務省に於ては明治三十一年より同十五年に至る期間同省商品陳列館内に表題の如き一般死具の展覽會を開設する善なるが出品者必心得知す
(一)出品せんとする者は第一該省の申出書に第二該省の出品規定書(明治四十三年一月三十一日限り本館に提出したる後現品は明治四十三年三月三十一日限り本館に提出すこと)
(二)出品品は明治四十三年一月一日以後の製作に當りては出品品は一人十個以内とする
(三)出品品は一人十個以内とする
(四)出品品は一人十個以内とする

日英博覽會の現状

同會にては本年十二月八日よりいよいよ出品の輸送を開始し二月迄に出品物全部搬入せしむる由にて予定よりは非常なる盛況を呈し各官廳以外に出品物にして出品物出品の取扱は人員は千八百八名此の出品物出品の取扱は人員は千八百八名此の出品物出品の取扱は人員は千八百八名

日英博覽會と外國鐵道

英國ノールホルム公爵の統率する日英博覽會運籌委員は同國各鐵道會社の諸氏を以て組織せられ是等の諸氏商量の結果として日英博覽會に於て乗客貨物運賃は總て此の鐵道會社より獲きの英佛博覽會、巴里博覽會、市俄古及シ聖路易博覽會と同様の寛大なる取扱を受ける事となれり



御化美生水
東京長生堂
本館 田中花王堂
東京長生堂

水晶

東京通塩町 大和屋

水晶の美しき
水晶の美しき
水晶の美しき

石鹼製造販賣御披露

鹽水石鹼
小判石鹼
クレオソール石鹼

石鹼製造販賣御披露
鹽水石鹼
小判石鹼
クレオソール石鹼

小僧募集

商店ハ 忠實勤勉ナル者ハ
一 忠實勤勉ナル者ハ
一 忠實勤勉ナル者ハ

小僧募集
商店ハ 忠實勤勉ナル者ハ
一 忠實勤勉ナル者ハ
一 忠實勤勉ナル者ハ

靴靴卸商

大島屋本店

靴靴卸商
大島屋本店
靴靴卸商
大島屋本店



女子大學
學物

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

美顔料として皮膚を健全に容色を麗はしうし皮膚を肥厚着せしむる脂肪質の品と異なり化粧下として白粉焦を防ぎ毒を排除して白粉の効用を助くる特色を有し時日を経るも品質効用に變化を來すことなき完全無比唯一の美顔料

小瓶 五十銭
大瓶 九十銭

●本品は新發に付本紙切御送付の方には一回限り一割引にて發賣す

頭飾品界の珍寶!!!

束髪用自由飾

自由飾 日本東洋第一式に應用すべき昔繪彫刻品にて櫛の櫛に取付取外すこと自由自在の美品なれば如何なる束髪にも必要に感じし立派なる昔繪彫刻品となり常に新しく美しく高貴優雅の昔繪櫛を永久使用せらるべき新案の頭飾品にして斯界の珍寶とし淑女令嬢の費用に値するものなりと信す請ふ之を顧客に推薦して獨り斯界の珍寶たるのみならず更に賣行の珍なる盛況を觀せられんことを

製造元 東京 羽根商店

特約店
同 日本橋區馬喰町三丁目 萬新商店
同 横山町二丁目 江川商店
同 横山町二丁目 森本支店

高貴御料 德川家御料衛生所改良かみじ發賣

請かみじ 新案特許一〇三六號 東京市日本橋區馬喰町十七番地
製造販賣 德川家御料衛生所 東京市日本橋區馬喰町一八八番地
特約店 東京市日本橋區馬喰町一〇一丁目 田中金三郎
本商標の廣告を見て廣告主と御取引相成候方は本商標に依る旨御手数御書添へ被下度候



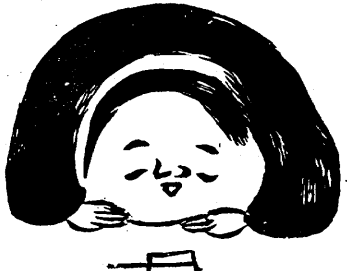
井東本 善京鋪 油の力

伊勢 幸商 店營 業品 目錄

花簪各種
丈長各種
東洋各種
木櫛各種
夜會各種
リボン各種
モス各種
鏡各種
改良各種
絲卷各種

洋銀簪各種
齒形各種
曲形各種
紅網各種
縫取各種
夜會各種
東洋各種
リボン各種
モス各種
鏡各種
改良各種
絲卷各種

大貫幸吉
東京市馬喰町三丁目
振替口座一〇八三四



佛國巴里ピノ會社
總代理人ウラワクリー殿

繁井福二郎

大阪市南區空堀町三十三番地

明治四十二年十月十九日

一私儀ピノ水白粉の品質純良にして信用あり且つ賣行迅速なるを羨望の餘り該品を偽造販賣仕り候得ば容易に多分の利益を得られ可申事と存じ不心得にも今般同品を偽造致し發賣仕り候處貴社の常に市場御監督の緊密なる忽ちにして發見せらるゝ所と相成り御嚴談に及ばれ直ちに法律の制裁を相受け可申の場合に差迫り候に付種々懇願御詔び申上候處幸ひ御許容相成り格別寛大の御所置を以て御勘辨被成下候段難有存奉感謝候就ては今後同品の偽造等は勿論凡ての行爲を相謹み可申候爲後謹謝罪狀依て如件

謝罪狀

髮油界の霸王

ルメス

煉香油 堅煉 艶煉

東京市日本橋區馬喰町三丁目
關東代理店 田中花王堂
振替口座三三四 電話浪花一四二六番

日本浮石鹼の元祖

PARIS SOAP

YASUNAGA SHA. SEI.

類似品多し國旗印ニ御注意
全國到處ニアリ